

# 日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE

14.12.2004

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 Date of Application:

2004年 3月12日

出 願 番 号 Application Number:

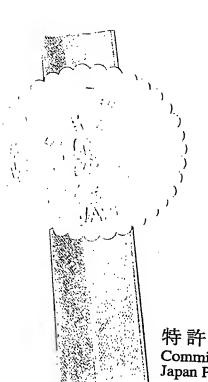
特願2004-071763

[ST. 10/C]:

[JP2004-071763]

出 願 人 Applicant(s):

中外製薬株式会社



2005年 1月28日

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office 1) 11



1/E



【書類名】 特許願 【整理番号】 C1-A0320Y1 【提出日】 平成16年 3月12日 【あて先】 特許庁長官殿 【発明者】 【住所又は居所】 茨城県新治郡新治村永井153-2 中外製薬株式会社内 【氏名】 角田 浩行 【発明者】 【住所又は居所】 茨城県新治郡新治村永井153-2 中外製薬株式会社内 【氏名】 中野 清孝 【発明者】 【住所又は居所】 茨城県新治郡新治村永井153-2 中外製薬株式会社内 【氏名】 織田 哲郎 【発明者】 【住所又は居所】 静岡県御殿場市駒門1丁目135番地 中外製薬株式会社内 【氏名】 土屋 政幸 【発明者】 【住所又は居所】 茨城県新治郡新治村永井153-2 中外製薬株式会社内 【氏名】 平田 裕一 【特許出願人】 【識別番号】 000003311 【氏名又は名称】 中外製薬株式会社 【代理人】 【識別番号】 100102978 【弁理士】 【氏名又は名称】 清水 初志 【選任した代理人】 【識別番号】 100108774 【弁理士】 【氏名又は名称】 橋本 一憲 【先の出願に基づく優先権主張】 【出願番号】 特願2003-415746 【出願日】 平成15年12月12日 【手数料の表示】 【予納台帳番号】 041092 【納付金額】 21,000円 【提出物件の目録】 【物件名】 特許請求の範囲 1 【物件名】 明細書 1 【物件名】 図面 1 【物件名】 要約書 1 【包括委任状番号】 0216136



# 【書類名】特許請求の範囲

#### 【請求項1】

2つの重鎖可変領域及び2つの軽鎖可変領域を含み、TPO受容体(Mpl)への結合活性を有する一本鎖ポリペプチドであることを特徴とする抗体。

#### 【請求項2】

2つの重鎖可変領域及び2つの軽鎖可変領域が、一本鎖ポリペプチドのN末端側を基点として重鎖可変領域、軽鎖可変領域、重鎖可変領域、軽鎖可変領域の順に並んでいることを特徴とする、請求項1に記載の抗体。

#### 【請求項3】

2つの重鎖可変領域及び2つの軽鎖可変領域がリンカーで結合されていることを特徴とする、請求項1または2に記載の抗体。

#### 【請求項4】

リンカーが15アミノ酸であることを特徴とする、請求項3に記載の抗体。

#### 【請求項5】

Mplに結合するキメラ抗体。

#### 【請求項6】

ヒト化抗体である、請求項5に記載の抗体。

#### 【請求項7】

低分子化抗体である、請求項5または6に記載の抗体。

#### 【請求項8】

可溶型Mplに結合する抗体。

#### 【請求項9】

ヒトMp1及びサルMp1に結合する抗体。

#### 【請求項10】

ヒトMpl及びサルMplに対してアゴニスト活性を有する抗体。

#### 【請求項11】

可溶型Mplへの結合活性がKD=10-6M以下である抗体。

#### 【請求項12】

可溶型Mplへの結合活性がKD=10-7M以下である抗体。

#### 【請求項13】

可溶型Mplへの結合活性がKD=10-8M以下である抗体。

#### 【請求項14】

TPOアゴニスト活性がEC50=100nM以下である抗体。

#### 【請求項15】

TPOアゴニスト活性がEC50=30nM以下である抗体。

#### 【請求項16】

TPOアゴニスト活性がEC50=10nM以下である抗体。

#### 【請求項17】

以下の(1)  $\sim$  (22) のいずれかの配列番号に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、(2) 3を有する重鎖可変領域を含む抗体。

- (1)配列番号: 3、4、5
- (2)配列番号: 6、7、8
- (3)配列番号: 9、10、11
- (4)配列番号: 12、13、14
- (5)配列番号: 15、16、17
- (6)配列番号:18、19、20
- (7)配列番号: 21、22、23
- (8)配列番号: 24、25、26
- (9)配列番号:27、28、29
- (10)配列番号:30、31、32



- (11)配列番号:33、34、35 (12)配列番号:36、37、38 (13)配列番号:39、40、41 (14)配列番号:42、43、44 (15)配列番号:45、46、47 (16)配列番号:48、49、50 (17)配列番号:51、52、53 (18)配列番号:54、55、56 (19)配列番号:57、58、59 (20)配列番号:231、233、235 (21)配列番号:266、268、270
- (22)配列番号:280、282、284 【請求項18】

以下の(1)  $\sim$  (21) のいずれかの配列番号に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域を含む抗体。

- する軽鎖可変領域を含む抗体。 (1)配列番号:60、61、62 (2)配列番号:63、64、65 (3)配列番号:66、67、68 (4)配列番号:69、70、71 (5)配列番号:72、73、74 (6)配列番号:75、76、77 (7)配列番号:78、79、80
- (8)配列番号:81、82、83 (9)配列番号:84、85、86 (10)配列番号:87、88、89
- (11)配列番号:90、91、92 (12)配列番号:93、94、95 (13)配列番号:96、97、98
- (14)配列番号:99、100、101 (15)配列番号:102、103、104 (16)配列番号:105、106、107
- (17)配列番号:108、109、110 (18)配列番号:111、112、113
- (19)配列番号: 1 1 4、1 1 5、1 1 6 (20)配列番号: 2 4 0、2 4 2、2 4 4
- (21)配列番号:273、275、277

# 【請求項19】

以下の(1)~(22)のいずれかに記載の重鎖可変領域および軽鎖可変領域を含む抗体。

- (1)配列番号:3、4、5に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:60、61、62に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (2)配列番号:6、7、8に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:63、64、65に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (3)配列番号:9、10、11に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:66、67、68に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (4)配列番号:12、13、14に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:69、70、71に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域



- (5)配列番号:15、16、17に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:72、73、74に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (6)配列番号:18、19、20に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:75、76、77に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (7)配列番号:21、22、23に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:78、79、80に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (8)配列番号:24、25、26に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:81、82、83に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (9)配列番号:27、28、29に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:84、85、86に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (10)配列番号:30、31、32に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:87、88、89に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (11)配列番号:33、34、35に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:90、91、92に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (12)配列番号:36、37、38に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:93、94、95に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (13)配列番号:39、40、41に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:96、97、98に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (14)配列番号:42、43、44に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:99、100、101に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (15)配列番号:45、46、47に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:102、103、104に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (16)配列番号:48、49、50に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:105、106、107に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (17)配列番号:51、52、53に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:108、109、110に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (18)配列番号:54、55、56に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:111、112、113に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (19)配列番号:57、58、59に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:114、115、116に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (20)配列番号:231、233、235に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:240、242、244に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (21)配列番号:266、268、270に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:273、275、277に記載のアミノ酸配列からな



るCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域

(22)配列番号:280、282、284に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有す る重鎖可変領域、および配列番号:273、275、277に記載のアミノ酸配列からな るCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域

### 【請求項20】

配列番号:118に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域を含む抗体。

### 【請求項21】

配列番号:120に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域を含む抗体。

#### 【請求項22】

配列番号:118に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域と、配列番号:120に 記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域を含む抗体。

# 【請求項23】

配列番号:122または264に記載のアミノ酸配列を有する抗体。

#### 【請求項24】

以下の(1)  $\sim$  (3) のいずれかに記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する重鎖 可変領域を含む抗体。

- (1)配列番号:230、232、234、236
- (2)配列番号:265、267、269、271
- (3)配列番号:279、281、283、285

### 【請求項25】

以下の(1)または(2)に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領 域を含む抗体。

- (1)配列番号: 239、241、243、245
- (2)配列番号:272、274、276、278

### 【請求項26】

以下の(1)~(3)のいずれかに記載の重鎖可変領域および軽鎖可変領域を含む抗体。

- (1)配列番号:230、232、234、236に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2 、3、4を有する重鎖可変領域、および配列番号:239、241、243、245に記載 のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域
- (2)配列番号: 265、267、269、271に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2 、3、4を有する重鎖可変領域、および配列番号:272、274、276、278に記載 のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域
- (3)配列番号:279、281、283、285に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2 、3、4を有する重鎖可変領域、および配列番号:272、274、276、278に記載 のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域

### 【請求項27】

配列番号:229、256、または262に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域 を含む抗体。 【請求項28】

配列番号:238または258に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域を含む抗体

#### 【請求項29】

以下の(1)~(3)のいずれかに記載の重鎖可変領域および軽鎖可変領域を含む抗体。

- (1)配列番号:229に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域、および配列番号:2 3 8 に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域
- (2)配列番号:256に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域、および配列番号:2 5 8 に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域
- (3)配列番号:262に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域、および配列番号:2 5 8 に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域

### 【請求項30】



配列番号:2、254、または260に記載のアミノ酸配列を有する抗体。

# 【請求項31】

請求項17~30のいずれかに記載のアミノ酸配列において1又は複数のアミノ酸が置 換、欠失、付加および/または挿入され、かつ請求項17~30のいずれかに記載の抗体 と同等の活性を有する抗体。

### 【請求項32】

請求項17~31のいずれかに記載の抗体が認識するエピトープを認識する抗体。

#### 【請求項33】

ヒトMp1の26番目から274番目のアミノ酸部位を認識する抗体。

#### 【請求項34】

TPOアゴニスト活性を有する、請求項1~33のいずれかに記載の抗体。

### 【請求項35】

請求項1~34のいずれかに記載の抗体をコードするポリヌクレオチド。

### 【請求項36】

請求項35に記載のポリヌクレオチドとストリンジェントな条件下でハイブリダイズし 、かつ請求項1~34のいずれかに記載の抗体と同等の活性を有する抗体をコードするポ リヌクレオチド。

#### 【請求項37】

請求項35または36に記載のポリヌクレオチドを含むベクター。

### 【請求項38】

請求項35または36に記載のポリヌクレオチドまたは請求項37に記載のベクターを 保持する宿主細胞。

# 【請求項39】

請求項1~34のいずれかに記載の抗体を含有する、医薬組成物。

【書類名】明細書

【発明の名称】抗Mpl抗体

【技術分野】

[0001]

本発明は、抗Mpl抗体に関する。

【背景技術】

[0002]

トロンボポエチン(Thrombopoietin: TPO)は、血小板の前駆細胞である巨核球が、造血幹細胞から分化して血小板へと分化成熟することを促進する因子であり、血小板数の調節に主要な役割を担うサイトカインである。TPOは、353アミノ酸からなるTPO前駆体から切り出されて活性体となる。

[0003]

Mp1はTP0の受容体であり、ヒトMp1分子は572および635アミノ酸からなる2つの型が知られている。ヒトMp1の遺伝子配列は既に解析されている(非特許文献 1 又は、 $Genebank: NM_{-}005373$ 参照)。

[0004]

サイトカイン受容体の多くは、リガンドの結合により受容体が2量体化し、シグナルが細胞内に伝達される。TP0においても、その特異的レセプターであるMPLと結合し、受容体を2量体化することにより、細胞内に情報を伝え、生理作用を示すことが報告されている(非特許文献2参照)。

[0005]

このような性質をもつ受容体に結合する抗体の中で、アゴニスト活性を示す抗体が存在することが報告されている。

例えば、エリスロポエチン(EPO)受容体に対する抗体がエリスロポエチン機能を代替することが報告されており、この抗体を一価(Fab)にするとEPO受容体への結合能を維持したまま、シグナル伝達能を失うことから、二価の結合によるエリスロポエチン受容体の二量体形成が必要と考えられる(非特許文献3参照)。

[0006]

又、Mp1に結合し、TP0アゴニスト活性を有する抗体も報告されている(非特許文献 4 および 5 参照)。これは、MPLに関しても 2 価である抗体の結合によるレセプターの2量体化の誘導を示唆している。

[0007]

一方で、TP0アゴニスト活性を示す一本鎖抗体(scFv)が報告されている(特許文献 1 参照)。しかしながら、scFvがTP0アゴニスト活性を示す機序として、scFvの一部が二量体(Diabody)化し、そのDiabodyが活性本体であることが明らかになっている(特許文献  $2\sim4$  参照)。

[0008]

【特許文献1】米国特許第6342220号

【特許文献 2 】 国際公開第01/79494号

【特許文献3】国際公開第02/33072号

【特許文献4】国際公開第02/33073号

【非特許文献 1 】 Palaciosら著、Cell、1985年、Vol.41、p.727-734

【非特許文献 2】 Souyriら著、Cell、1990年、Vol.63、p.1137-1147

【非特許文献 3】 Elliott Sら著、J. Biol. Chem., 1996年、Vol. 271(40)、p. 24691-24

【非特許文献 4】 Abe ら著、Immunol. Lett. 1998年、Vol.61、p.73-78

【非特許文献 5】 Bijia Dengら著、Blood、1998年、Vol.92、p.1981-1988

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

[0009]



本発明はこのような状況に鑑みて為されたものであり、その目的はTPOアゴニスト活性 を有する新規な抗Mpl抗体を提供することを課題とする。

# 【課題を解決するための手段】

# [0010]

本発明者らは上記課題を解決するために鋭意研究を行なった。本発明者らは、抗ヒトMp 1抗体VB22Bを取得・精製し、遺伝子工学的手法を用いて一本鎖抗体の発現系を構築した。 具体的には、まず抗ヒトMpl抗体の可変領域をクローニングし、抗ヒトMpl抗体Diabody発 現ベクターpCXND3-VB22B dbを作製した。さらに該ベクターpCXND3-VB22B dbを用いて、抗 ヒトMpl抗体sc(Fv)2発現ベクターpCXND3-VB22B sc(Fv)2を作製した。この発現ベクターpC XND3-VB22B sc(Fv)2をCHO-DG44細胞で発現させ、培養上清から抗ヒトMpl sc(Fv)2を精製 した。なお対照として、上記ベクターpCXND3-VB22B dbをCOS7細胞で一過性発現させ、培 養上清よりVB22B Diabodyを精製した。

# [0011]

また、VB22B DiabodyおよびVB22B sc(Fv)2のTPO様アゴニスト活性を評価したところ、V B22B IgG に対して、VB22B DiabodyおよびVB22B sc(Fv)2は高いアゴニスト活性を示し、 天然リガンドであるhuman TPOと同等以上の活性を示すことが分かった。

### [0012]

また、本発明者らは3種類のヒト化VB22B sc(Fv)2を作製することに成功した。また、 ヒト化することによるTPO様アゴニスト活性の変化は見られないことが分かった。

#### [0013]

本発明はより具体的には、

- [1] 2つの重鎖可変領域及び2つの軽鎖可変領域を含み、TPO受容体 (Mpl) への結合活 性を有する一本鎖ポリペプチドであることを特徴とする抗体、
- [2] 2つの重鎖可変領域及び2つの軽鎖可変領域が、一本鎖ポリペプチドのN末端側を 基点として重鎖可変領域、軽鎖可変領域、重鎖可変領域、軽鎖可変領域の順に並んでいる ことを特徴とする、〔1〕に記載の抗体、
- [3] 2つの重鎖可変領域及び2つの軽鎖可変領域がリンカーで結合されていることを特 徴とする、〔1〕または〔2〕に記載の抗体、
- 〔4〕 リンカーが15アミノ酸であることを特徴とする、〔3〕に記載の抗体、
- [5] Mplに結合するキメラ抗体、
- ヒト化抗体である、〔5〕に記載の抗体、 [6]
- 低分子化抗体である、〔5〕または〔6〕に記載の抗体、 (7)
- [8] 可溶型Mplに結合する抗体、
- [9] ヒトMpl及びサルMplに結合する抗体、
- ヒトMpl及びサルMplに対してアゴニスト活性を有する抗体、 [10]
- 可溶型Mplへの結合活性がKD=10-6M以下である抗体、 (11)
- [12]可溶型Mplへの結合活性がKD=10<sup>-7</sup>M以下である抗体、
- 可溶型Mplへの結合活性がKD=10-8M以下である抗体、 [13] TPOアゴニスト活性がEC50=100nM以下である抗体、 [14]
- (15)TPOアゴニスト活性がEC50=30nM以下である抗体、
- TPOアゴニスト活性がEC50=10nM以下である抗体、 [16]
- [17] 以下の(1)  $\sim$ (22) のいずれかの配列番号に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域を含む抗体、
- (1)配列番号:3、4、5
- (2)配列番号: 6、7、8
- (3)配列番号: 9、10、11
- (4)配列番号:12、13、14
- (5)配列番号: 15、16、17
- (6)配列番号:18、19、20
- (7)配列番号:21、22、23



- (8)配列番号: 24、25、26 (9)配列番号: 27、28、29
- (10)配列番号:30、31、32
- (11)配列番号:33、34、35
- (12)配列番号: 36、37、38
- (13)配列番号: 39、40、41
- (14)配列番号: 42、43、44
- (15)配列番号: 45、46、47
- (16)配列番号: 48、49、50
- (17)配列番号:51、52、53
- (18)配列番号: 54、55、56
- (19)配列番号: 57、58、59
- (20)配列番号: 231、233、235
- (21)配列番号: 266、268、270
- (22)配列番号:280、282、284
- $\begin{bmatrix} 18 \end{bmatrix}$  以下の(1)  $\sim$  (21)のいずれかの配列番号に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域を含む抗体、
- (1)配列番号:60、61、62
- (2)配列番号:63、64、65
- (3)配列番号:66、67、68
- (4)配列番号:69、70、71
- (5)配列番号:72、73、74
- (6)配列番号:75、76、77
- (7)配列番号:78、79、80
- (8)配列番号:81、82、83
- (9)配列番号:84、85、86
- (10)配列番号:87、88、89
- (11)配列番号: 90、91、92
- (12)配列番号: 93、94、95
- (13)配列番号: 96、97、98
- (14)配列番号:99、100、101
- (15)配列番号:102、103、104
- (16)配列番号:105、106、107
- (17)配列番号:108、109、110
- (18)配列番号:111、112、113
- (19)配列番号:114、115、116
- (20)配列番号: 2 4 0、 2 4 2、 2 4 4
- (21)配列番号: 273、275、277
- 〔19〕 以下の(1)~(22)のいずれかに記載の重鎖可変領域および軽鎖可変領域を含む 抗体、
- (1)配列番号:3、4、5 に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:60、61、62 に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (2)配列番号:6、7、8に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:63、64、65に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (3)配列番号:9、10、11に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:66、67、68に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (4)配列番号:12、13、14に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖



- 可変領域、および配列番号:69、70、71に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (5)配列番号:15、16、17に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:72、73、74に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (6)配列番号:18、19、20に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:75、76、77に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (7)配列番号:21、22、23に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:78、79、80に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (8)配列番号:24、25、26に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:81、82、83に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (9)配列番号:27、28、29に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:84、85、86に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (10)配列番号:30、31、32に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:87、88、89に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (11)配列番号:33、34、35に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:90、91、92に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (12)配列番号:36、37、38に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:93、94、95に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (13)配列番号:39、40、41に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:96、97、98に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (14)配列番号:42、43、44に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:99、100、101に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (15)配列番号:45、46、47に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:102、103、104に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (16)配列番号:4.8、4.9、5.0 に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:1.0.5、1.0.6、1.0.7 に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (17)配列番号:51、52、53に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:108、109、110に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (18)配列番号:54、55、56に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:111、112、113に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (19)配列番号:57、58、59に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:114、115、116に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (20)配列番号:231、233、235に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:240、242、244に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域



- (21)配列番号:266、268、270に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:273、275、277に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (22)配列番号:280、282、284に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する重鎖可変領域、および配列番号:273、275、277に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- 〔20〕 配列番号:118に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域を含む抗体、
- [21] 配列番号:120に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域を含む抗体、
- [22] 配列番号:118に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域と、配列番号:
- 120に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域を含む抗体、
- [23] 配列番号:122または264に記載のアミノ酸配列を有する抗体、
- [24] 以下の(1)~(3)のいずれかに記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する重鎖可変領域を含む抗体、
- (1)配列番号:230、232、234、236
- (2)配列番号: 265、267、269、271
- (3)配列番号: 279、281、283、285
- 〔25〕 以下の(1)または(2)に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域を含む抗体、
- (1)配列番号:239、241、243、245
- (2)配列番号: 272、274、276、278
- 〔26〕 以下の(1)~(3)のいずれかに記載の重鎖可変領域および軽鎖可変領域を含む抗体、
- (1)配列番号:230、232、234、236に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する重鎖可変領域、および配列番号:239、241、243、245に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域
- (2)配列番号:265、267、269、271に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する重鎖可変領域、および配列番号:272、274、276、278に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域
- (3)配列番号:279、281、283、285に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する重鎖可変領域、および配列番号:272、274、276、278に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域
- [27] 配列番号:229、256、または262に記載のアミノ酸配列を有する重鎖 可変領域を含む抗体、
- 〔28〕 配列番号:238または258に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域を含む抗体、
- 〔29〕 以下の(1)~(3)のいずれかに記載の重鎖可変領域および軽鎖可変領域を含む抗体、
- (1)配列番号: 2 2 9 に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域、および配列番号: 2 3 8 に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域
- (2)配列番号: 2 5 6 に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域、および配列番号: 2 5 8 に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域
- (3)配列番号:262に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域、および配列番号:2 58に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域
- [30] 配列番号:2、254、または260に記載のアミノ酸配列を有する抗体、
- [31] [17]  $\sim$  [30] のいずれかに記載のアミノ酸配列において1又は複数のアミノ酸が置換、欠失、付加および/または挿入され、かつ [17]  $\sim$  [30] のいずれかに記載の抗体と同等の活性を有する抗体、
- [32] [17]  $\sim$  [31] のいずれかに記載の抗体が認識するエピトープを認識する抗体、
- [33] ヒトMplの26番目から274番目のアミノ酸部位を認識する抗体、

6/



- 〔34〕 TPOアゴニスト活性を有する、〔1〕~〔33〕のいずれかに記載の抗体、
- 〔1〕~〔34〕のいずれかに記載の抗体をコードするポリヌクレオチド、 [35]
- [35] に記載のポリヌクレオチドとストリンジェントな条件下でハイブリダ (36) イズし、かつ〔1〕~〔34〕のいずれかに記載の抗体と同等の活性を有する抗体をコー ドするポリヌクレオチド、
- [37] [35] または[36] に記載のポリヌクレオチドを含むベクター、
- 〔35〕または〔36〕に記載のポリヌクレオチドまたは〔37〕に記載のベ クターを保持する宿主細胞、
- 〔1〕~〔34〕のいずれかに記載の抗体を含有する、医薬組成物、に関する [39]

# 【発明の効果】

#### [0014]

組換え型ヒトTP0は、化学療法剤等の治療による血小板減少症の治療薬として、さまざ まな形で、臨床試験が行われてきた。その臨床試験において、一つの大きな問題として、 TPOの投与による抗TPO抗体の出現が報告されており(Junzhi Li, et. al., Blood (2001) 98, 3241-324, Saroj Vandhan-Raj. et. al. Ann. Intern. Med. (2000) 132, 364-368) 、特に内在性のTP0活性を阻害する中和抗体が産生され、その結果として、血小板減少症 を発症することが報告されている。本発明によって示される抗TP0受容体アゴニスト低分 子化抗体の投与によって、内在性TP0に対する抗体の出現を誘導することはない。また抗 体を低分子化することにより、高い比活性を示し、また血中半減期を短くできることから 、有効血中濃度の調節が容易となり、臨床応用上有利となると考えられる。従って、天然 型TPOやアゴニスト抗体よりも優れた性質をもつ、血小板減少症の治療薬となることが期 待される。また、低分子化抗体は、糖鎖が結合していないことから、組換え型タンパクの 発現においても、その発現系に制限はなく、哺乳動物由来の細胞株、酵母、昆虫細胞、大 腸菌まで、いずれの発現系においても、作製することが可能である。また、変異型TPO受 容体に対する結合強度が、TPOとは異なることから、遺伝的にTPO受容体に変異を持ち、血 小板減少症を発症するCAMT患者で検出されるTPO受容体変異に対しても、特定の変異体に 対しては結合し、アゴニスト活性を示すことが期待される。

# 【発明を実施するための最良の形態】

#### [0015]

本発明は、TPO受容体(Mpl)に結合する抗体を提供する。

本発明の抗体には、低分子化された抗体、ヒト化抗体やキメラ化抗体などのアミノ酸配 列が改変された抗体、他の分子(例えば、ポリエチレングリコールなどの高分子等)が結 合した修飾抗体、糖鎖が改変された抗体、など如何なる抗体も含まれる。

### [0017]

本発明のMplは、変異受容体であっても構わない。本発明において変異受容体とは、通 常、50%未満の頻度で存在する受容体であり、好ましくは20%未満の頻度で存在する受容 体であり、さらに好ましくは10%未満の頻度で存在する受容体であり、特に好ましくは 1 %未満の頻度で存在する受容体である。頻度は通常、任意に抽出された被験者において計 算された頻度が用いられるが、国や地域、性別などにより頻度に偏りがある場合もあるの で、例えば、日本、アメリカ、欧州などのように国や地域を限定して頻度を算出したり、 性別を限定して頻度を算出するなどしてもよい。又、1つの受容体について変異が複数個 所に存在する場合には、複数の個所を組み合わせて頻度を算出してもよいし、1つの変異 個所に絞って頻度を算出してもよい。変異受容体の判断は上述のように頻度で行うことが 好ましいが、例えば、シグナル伝達能力等で変異受容体の判断を行うことも可能である。 具体的には、例えば、2つの異なる受容体が存在する場合、天然リガンドが結合した際に シグナル伝達が強い方を非変異受容体とし、シグナル伝達が弱い方を変異受容体としても

#### [0018]



本発明の変異受容体の一つの態様としては、疾患の発症と関連している受容体を挙げる ことができる。変異受容体が疾患の発症と関連するとは、天然のリガンドに対する反応性 が失われることが一因となり、疾患の発症が誘発されることをいう。本発明においては、 変異受容体は疾患の発症の一因を担っていればよく、変異受容体が疾患の発症の全ての原 因である必要はない。現在までに変異受容体と疾患の発症の関連については多くの報告が あるが、既に報告されている関連以外にも、変異受容体が疾患の発症と関連するか否かは 統計的解析方法(例えば、相関解析など)により確認することも可能である。相関解析は ケースコントロール研究とも言われ、当業者によく知られた解析方法である(例えば、西 村泰治:多型の統計学的用法、最新医学 46:909-923, (1991)、Oka A et al., Hum. Mol. Genetecs 8, 2165-2170 (1990), Ota M et al., Am. J. Hum. Genet. 64, 1406-1410 (1 999)、Ozawa A et al., Tissue Antigens 53, 263-268 (1999)など)。例えば、患者と健 常者で変異受容体の頻度を測定し、患者において有意に変異受容体の頻度が上昇している か否かを調べることにより、変異受容体と疾患の間の相関を調べることができる。通常、 頻度の違いは、 $\chi$ 検定で検討され、 $\chi$ は $\chi^2=\Sigma$ (観察値-期待値) $^2$ /期待値で得られる。 得られた  $\chi^2$  からp値を得ることができる。変異受容体と疾患が相関しているか否かはp値 から判定することができ、例えば、p<0.05の場合、変異受容体と疾患が相関していると判 定することができる。トロンボポイエチン(TP0)受容体の変異受容体は既に報告されてい る (Matthias Ballmaier et al., BLOOD、(2001)、Vol.97、No.1、P139、など)。

本発明の抗体は、Mplに対してアゴニスト活性を有することが好ましい。

本発明の好ましい態様の一つとして、低分子化抗体が挙げられる。

低分子化抗体は、全長抗体(whole antibody、例えばwhole IgG等)の一部分が欠損して いる抗体断片を含み、抗原への結合能を有していれば特に限定されない。本発明における 低分子化抗体は、whole抗体と比較して、顕著に高い活性を有する。本発明の抗体断片は 、全長抗体の一部分であれば特に限定されないが、重鎖可変領域(VH)又は/及び軽鎖可 変領域(VL)を含んでいることが好ましい。VHまたはVLのアミノ酸配列は、置換、欠失、 付加及び/又は挿入がされていてもよい。さらに抗原への結合能を有する限り、VH又は/ 及びVLの一部を欠損させてもよい。又、可変領域はキメラ化やヒト化されていてもよい。 抗体断片の具体例としては、例えば、Fab、Fab'、F(ab')2、Fvなどを挙げることができる 。また、低分子化抗体の具体例としては、例えば、Fab、Fab'、F(ab')2、Fv、scFv (sing le chain Fv)、Diabody、sc(Fv)2(single chain (Fv)2)などを挙げることができる。

ここで、「Fv」断片は最小の抗体断片であり、完全な抗原認識部位と結合部位を含む。 「Fv」断片は1つのVHおよびVLが非共有結合により強く連結されたダイマー(VH-VLダイマ ー)である。各可変領域の3つの相補鎖決定領域(complementarity determining region ;CDR)が相互作用し、VH-VLダイマーの表面に抗原結合部位を形成する。6つのCDRが抗体 に抗原結合部位を付与している。しかしながら、1つの可変領域(または、抗原に特異的 な3つのCDRのみを含むFvの半分)であっても、全結合部位よりも親和性は低いが、抗原を [0021]

scFvには、抗体のVHおよびVLが含まれ、これらの領域は単一のポリペプチド鎖中に存在 する。一般に、FvポリペプチドはさらにVHおよびVLの間にポリペプチドリンカーを含んで おり、これによりscFvは、抗原結合のために必要な構造を形成することができる(scFvの 総説については、Pluckthun『The Pharmacology of Monoclonal Antibodies』Vol.113 (R osenburg and Moore ed (Springer Verlag, New York) pp.269-315, 1994) を参照)。本 発明におけるリンカーは、その両端に連結された抗体可変領域の発現を阻害するものでな [0022]

Diabodyは、遺伝子融合により構築された二価(bivalent)の抗体断片を指す(Holliger P et al., Proc.Natl.Acad.Sci.USA 90: 6444-6448 (1993)、EP404,097号、W093/11161号





等)。Diabodyは、2本のポリペプチド鎖から構成されるダイマーであり、通常、ポリペプ チド鎖は各々、同じ鎖中でVL及びVHが、互いに結合できない位に短い、例えば、5残基程 度のリンカーにより結合されている。同一ポリペプチド鎖上にコードされるVLとVHとは、 その間のリンカーが短いため単鎖可変領域フラグメントを形成することが出来ず二量体を 形成するため、Di abodyは2つの抗原結合部位を有することとなる。

# [0023]

sc(Fv)2は、2つのVH及び2つのVLをリンカー等で結合して一本鎖にした低分子化抗体で ある(Hudson et al、J Immunol. Methods 1999;231:177-189)。sc(Fv)2は、全長抗体 や他の低分子化抗体と比較して、特に高いアゴニスト活性を示す。sc(Fv)2は、例えば、s cFvをリンカーで結ぶことによって作製できる。

また2つのVH及び2つのVLが、一本鎖ポリペプチドのN末端側を基点としてVH、VL、VH 、VL([VH]リンカー[VL]リンカー[VH]リンカー[VL])の順に並んでいることを特 徴とする抗体が好ましい。

# [0024]

2つのVHと2つのVLの順序は特に上記配置に限定されず、どのような順序で並べられてい てもよい。例えば以下のような、配置も挙げることができる。

[VL] リンカー [VH] リンカー [VL]

[VH] リンカー [VL] リンカー [VL] リンカー [VH]

[VH] リンカー [VH] リンカー [VL] リンカー [VL]

[VL] リンカー [VL] リンカー [VH] リンカー [VH]

[VL] リンカー [VH] リンカー [VL] リンカー [VH]

# [0025]

抗体の可変領域を結合するリンカーとしては、遺伝子工学により導入し得る任意のペプ チドリンカー、又は合成化合物リンカー(例えば、Protein Engineering, 9(3), 299-305 , 1996参照) に開示されるリンカー等を用いることができるが、本発明においてはペプチ ドリンカーが好ましい。ペプチドリンカーの長さは特に限定されず、目的に応じて当業者 が適宜選択することが可能であるが、通常、1~100アミノ酸、好ましくは3~50アミノ酸 、更に好ましくは5~30アミノ酸、特に好ましくは12~18アミノ酸(例えば、15アミノ酸 )である。

#### [0026]

例えば、ペプチドリンカーの場合:

Ser

Gly · Ser

Gly · Gly · Ser

Ser · Gly · Gly

Gly · Gly · Gly · Ser

Ser · Gly · Gly · Gly

Gly · Gly · Gly · Ser

Ser · Gly · Gly · Gly · Gly

Gly · Gly · Gly · Gly · Ser

Ser · Gly · Gly · Gly · Gly · Gly

Gly · Gly · Gly · Gly · Gly · Ser

 $\texttt{Ser} \cdot \texttt{Gly} \cdot \texttt{Gly} \cdot \texttt{Gly} \cdot \texttt{Gly} \cdot \texttt{Gly} \cdot \texttt{Gly}$ 

 $(Gly \cdot Gly \cdot Gly \cdot Gly \cdot Ser)n$ 

 $(Ser \cdot Gly \cdot Gly \cdot Gly \cdot Gly)_n$ 

[nは1以上の整数である] 等を挙げることができる。但し、ペプチドリンカーの長さ や配列は目的に応じて当業者が適宜選択することができる。

よって本発明において特に好ましいsc(Fv)2の態様としては、例えば、以下のsc(Fv)2を 挙げることができる。

# [0027]



[VH] ペプチドリンカー(15アミノ酸) [VL] ペプチドリンカー(15アミノ酸) [VH] ペプ チドリンカー(15アミノ酸) [VL]

# [0028]

合成化学物リンカー (化学架橋剤) は、ペプチドの架橋に通常用いられている架橋剤、 例えばN-ヒドロキシスクシンイミド (NHS) 、ジスクシンイミジルスベレート (DSS) 、ビ ス(スルホスクシンイミジル)スベレート( $\mathsf{BS}^3$ )、ジチオビス(スクシンイミジルプロ ピオネート) (DSP)、ジチオビス (スルホスクシンイミジルプロピオネート) (DTSSP) 、エチレングリコールビス(スクシンイミジルスクシネート)(EGS)、エチレングリコ ールビス(スルホスクシンイミジルスクシネート)(スルホーEGS)、ジスクシンイミジ ル酒石酸塩 (DST) 、ジスルホスクシンイミジル酒石酸塩 (スルホーDST) 、ビス [2- (ス クシンイミドオキシカルボニルオキシ) エチル] スルホン (BSOCOES) 、ビス [2- (スル ホスクシンイミドオキシカルボニルオキシ) エチル] スルホン (スルホ-BSOCOES) などで あり、これらの架橋剤は市販されている。

#### [0029]

4つの抗体可変領域を結合する場合には、通常、3つのリンカーが必要となるが、全て同 じリンカーを用いてもよいし、異なるリンカーを用いてもよい。本発明において好ましい 低分子化抗体はDiabody又はsc(Fv)2であり、特に好ましくはsc(Fv)2である。このような 低分子化抗体を得るには、抗体を酵素、例えば、パパイン、ペプシンなどで処理し、抗体 断片を生成させるか、又はこれら抗体断片をコードするDNAを構築し、これを発現ベクタ ーに導入した後、適当な宿主細胞で発現させればよい(例えば、Co, M. S. et al., J. I mmunol. (1994) 152, 2968-2976; Better, M. and Horwitz, A. H., Methods Enzymol. (1989) 178, 476-496; Pluckthun, A. and Skerra, A., Methods Enzymol. (1989) 178, 497-515; Lamoyi, E., Methods Enzymol. (1986) 121, 652-663; Rousseaux, J. et a 1., Methods Enzymol. (1986) 121, 663-669; Bird, R. E. and Walker, B. W., Trends Biotechnol. (1991) 9, 132-137参照)。

### [0030]

全長抗体を低分子化、特にsc(Fv)2にすることにより、非常に高いアゴニスト活性を有 する抗体を作製することが可能である。

本発明における抗体の好ましい態様の一つとして、Mplに結合するキメラ抗体又はヒト 化抗体等の改変抗体を挙げることができる。これらの改変抗体は既知の方法を用いて製造 することができる。

# [0031]

キメラ抗体は、異なる動物由来の配列を組み合わせて作製される抗体であり、例えば、 マウス抗体の重鎖、軽鎖の可変領域とヒト抗体の重鎖、軽鎖の定常領域からなる抗体など である。キメラ抗体の作製は公知の方法を用いて行うことができ、例えば、抗体V領域を コードするDNAとヒト抗体C領域をコードするDNAとを連結し、これを発現ベクターに組み 込んで宿主に導入し産生させることにより得られる。

### [0032]

ヒト化抗体は、再構成(reshaped)ヒト抗体とも称され、これは、ヒト以外の哺乳動物 、例えばマウス抗体の相補性決定領域(CDR; complementarity determining region)を ヒト抗体の相補性決定領域へ移植したものであり、その一般的な遺伝子組換え手法も知ら れている(欧州特許出願公開番号EP 125023号公報、WO 96/02576 号公報参照)。

#### [0033]

具体的には、マウス抗体のCDRとヒト抗体のフレームワーク領域(framework region; F R) とを連結するように設計したDNA配列を、CDR及びFR両方の末端領域にオーバーラップ する部分を有するように作製した数個のオリゴヌクレオチドをプライマーとして用いてPC R法により合成する(W098/13388号公報に記載の方法を参照)。

### [0034]

CDRを介して連結されるヒト抗体のフレームワーク領域は、相補性決定領域が良好な抗 原結合部位を形成するものが選択される。必要に応じ、再構成ヒト抗体の相補性決定領域



が適切な抗原結合部位を形成するように、抗体の可変領域におけるフレームワーク領域の アミノ酸を置換してもよい (Sato, K.etal., CancerRes. (1993) 53, 851-856)。

# [0035]

キメラ抗体及びヒト型化抗体の定常領域には、ヒト抗体のものが使用され、例えばH鎖 では、 $C_{\gamma}$ 1、 $C_{\gamma}$ 2、 $C_{\gamma}$ 3、 $C_{\gamma}$ 4を、L鎖では $C_{\kappa}$ 、 $C_{\lambda}$ を使用することができる。また、抗 体またはその産生の安定性を改善するために、ヒト抗体定常領域を修飾してもよい。

### [0036]

一般的に、キメラ抗体は、ヒト以外の哺乳動物由来抗体の可変領域とヒト抗体由来の定 常領域とからなる。一方、ヒト化抗体は、ヒト以外の哺乳動物由来抗体の相補性決定領域 と、ヒト抗体由来のフレームワーク領域および定常領域とからなる。

#### [0037]

なお、キメラ抗体やヒト化抗体を作製した後に、可変領域(例えば、FR)や定常領域中 のアミノ酸を他のアミノ酸で置換等してもよい。

キメラ抗体における可変領域、又はヒト化抗体におけるCDRの由来は特に限定されず、 どのような動物由来でもよい。例えば、マウス抗体、ラット抗体、ウサギ抗体、ラクダ抗 体などの配列を用いることが可能である。

# [0038]

抗体のキメラ化やヒト化において、通常、由来となった抗体のアゴニスト活性を維持し たままキメラ化やヒト化を行うことは困難であるが、本発明においては、マウス抗体と同 等のアゴニスト活性を有するヒト化抗体の取得に成功した。

# [0039]

本発明において好ましいヒト化抗体は、配列番号:229 (ヒト化重鎖配列:hVB22B p -z VH)、配列番号:256 (ヒト化重鎖配列:hVB22B g-e VH) あるいは配列番号:26 2 (ヒト化重鎖配列:hVB22B e VH) に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域を有す る抗体、又は配列番号:238(ヒト化軽鎖配列:hVB22B p-z VL)あるいは配列番号: 258(ヒト化軽鎖配列:hVB22B g-e VLあるいはhVB22B e VL)に記載のアミノ酸配列を 有する軽鎖可変領域を有する抗体であり、特に好ましくは以下の(1)~(3)のいずれかに記 載の重鎖可変領域及び軽鎖可変領域を有する抗体である。

- (1)配列番号:229に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域、及び配列番号:23 8に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域
- (2)配列番号:256に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域、及び配列番号:25 8に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域
- (3)配列番号:262に記載のアミノ酸配列を有する重鎖可変領域、及び配列番号:25 8に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域

#### [0040]

そのような抗体の例としては、配列番号:2、254、または260 (ヒト化sc(Fv)2 配列(hVB22B p-z sc(Fv)2、hVB22B g-e sc(Fv)2、またはhVB22B e sc(Fv)2))に記載の アミノ酸配列を有する抗体を挙げることができる。

### [0041]

hVB22B p-z VHの塩基配列を配列番号:228、hVB22B g-e VHの塩基配列を配列番号: 255、hVB22B e VHの塩基配列を配列番号:261、hVB22B p-z VLの塩基配列を配列番 号:2 3 7、hVB22B g-e VLおよびhVB22B e VLの塩基配列を配列番号:2 5 7 に記載する

### [0042]

配列番号:229 (ヒト化重鎖配列:hVB22B p-z VH) 、配列番号:256 (ヒト化重 鎖配列:hVB22B g-e VH)、または配列番号:2 6 2 (ヒト化重鎖配列:hVB22B e VH) に 記載のアミノ酸配列において、

アミノ酸番号:31~35がCDR1、 アミノ酸番号: 50~66がCDR2、 アミノ酸番号: 99~107がCDR3、



```
アミノ酸番号: 1~30がFR1、
 アミノ酸番号: 36~49 がFR2、
 アミノ酸番号: 67~98がFR3、
 アミノ酸番号:108~118がFR4に相当する。
   [0043]
   又、配列番号:238 (ヒト化軽鎖配列:hVB22B p-z VL) または配列番号:258 (
 ヒト化軽鎖配列:hVB22B g-e VLまたはhVB22B e VL)に記載のアミノ酸配列において、
 アミノ酸番号: 2 4~3 9 がCDR1、
 アミノ酸番号: 55~61がCDR2、
 アミノ酸番号: 94~102がCDR3、
 アミノ酸番号: 1~23 がFR1、
 アミノ酸番号: 40~54がFR2、
 アミノ酸番号: 62~93がFR3、
 アミノ酸番号:103~112がFR4に相当する。
   [0044]
  本発明において、hVB22B p-z VH配列におけるCDRおよびFRと配列番号との対応は以下の
 通りである。
 hVB22B p-z VH:FR1/配列番号: 2 3 0
 hVB22B p-z VH:CDR1/配列番号:231
 hVB22B p-z VH:FR2/配列番号: 2 3 2
 hVB22B p-z VH:CDR2/配列番号: 2 3 3
 hVB22B p-z VH:FR3/配列番号: 2 3 4
hVB22B p-z VH:CDR3/配列番号: 2 3 5
hVB22B p-z VH:FR4/配列番号: 2 3 6
   [0045]
  本発明において、hVB22B p-z VL配列におけるCDRおよびFRと配列番号との対応は以下の
 通りである。
hVB22B p-z VL:FR1/配列番号: 2 3 9
hVB22B p-z VL:CDR1/配列番号: 2 4 0
hVB22B p-z VL:FR2/配列番号: 2 4 1
hVB22B p-z VL:CDR2/配列番号: 2 4 2
hVB22B p-z VL:FR3/配列番号: 2 4 3
hVB22B p-z VL:CDR3/配列番号: 2 4 4
hVB22B p-z VL:FR4/配列番号: 2 4 5
  [0046]
 本発明において、hVB22B g-e VH配列におけるCDRおよびFRと配列番号との対応は以下の
通りである。
hVB22B g-e VH:FR1/配列番号: 2 6 5
hVB22B g-e VH:CDR1/配列番号: 2 6 6
hVB22B g-e VH:FR2/配列番号: 2 6 7
hVB22B g-e VH:CDR2/配列番号: 2 6 8
hVB22B g-e VH:FR3/配列番号: 2 6 9
hVB22B g-e VH:CDR3/配列番号:270
hVB22B g-e VH:FR4/配列番号:271
  [0047]
 本発明において、hVB22B g-e VL配列におけるCDRおよびFRと配列番号との対応は以下の
通りである。
hVB22B g-e VL:FR1/配列番号: 2 7 2
```

hVB22B g-e VL:CDR1/配列番号:273 hVB22B g-e VL:FR2/配列番号:274



hVB22B g-e VL: CDR2/配列番号: 2 7 5 hVB22B g-e VL: FR3/配列番号: 2 7 6 hVB22B g-e VL: CDR3/配列番号: 2 7 7 hVB22B g-e VL: FR4/配列番号: 2 7 8

#### [0048]

本発明において、hVB22B e VH配列におけるCDRおよびFRと配列番号との対応は以下の通りである。

hVB22B e VH:FR1/配列番号: 2 7 9 hVB22B e VH:CDR1/配列番号: 2 8 0 hVB22B e VH:FR2/配列番号: 2 8 1 hVB22B e VH:CDR2/配列番号: 2 8 2 hVB22B e VH:FR3/配列番号: 2 8 3 hVB22B e VH:CDR3/配列番号: 2 8 4

# hVB22B e VH:FR4/配列番号: 2 8 5 【0 0 4 9】

本発明において、hVB22B e VL配列におけるCDRおよびFRと配列番号との対応は以下の通りである。

hVB22B e VL:FR1/配列番号: 2 7 2 hVB22B e VL:CDR1/配列番号: 2 7 3 hVB22B e VL:FR2/配列番号: 2 7 4 hVB22B e VL:CDR2/配列番号: 2 7 5 hVB22B e VL:FR3/配列番号: 2 7 6 hVB22B e VL:CDR3/配列番号: 2 7 7 hVB22B e VL:FR4/配列番号: 2 7 8

#### [0050]

なお、hVB22B p-z VH配列およびhVB22B p-z VL配列におけるCDRおよびFRの対応を、図 $1\ 8\$ に示した。

#### [0051]

従って本発明において、その他の好ましいヒト化抗体の態様は、以下の(1)~(3)のいずれかに記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する重鎖可変領域を有するヒト化抗体、

- (1)配列番号:230、232、234、236
- (2)配列番号: 265、267、269、271
- (3)配列番号: 279、281、283、285、

以下の(1)または(2)に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域をを有するヒト化抗体、

- (1)配列番号:239、241、243、245
- (2)配列番号: 272、274、276、278

以下の(1)  $\sim$  (3) のいずれかの配列番号に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する 重鎖可変領域を有するヒト化抗体

- (1)配列番号: 231、233、235
- (2)配列番号: 266、268、270
- (3)配列番号:280、282、284、又は

以下の(1)または(2)の配列番号に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域を有するヒト化抗体

- (1)配列番号: 240、242、244
- (2)配列番号:273、275、277、である。

# [0052]

さらに他の好ましい態様は、以下の(1)~(3)のいずれかに記載の重鎖可変領域および軽鎖可変領域を有するヒト化抗体、



- (1)配列番号:230、232、234、236に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2 、3、4を有する重鎖可変領域、および配列番号:239、241、243、245に記載 のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域
- (2)配列番号:265、267、269、271に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2 、3、4を有する重鎖可変領域、および配列番号:272、274、276、278に記載 のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域
- (3)配列番号:279、281、283、285に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2 、3、4を有する重鎖可変領域、および配列番号:272、274、276、278に記載 のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有する軽鎖可変領域、又は
- 以下の(1)~(3)のいずれかに記載の重鎖可変領域および軽鎖可変領域を有するヒト化抗体 (1)配列番号:231、233、235に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有す る重鎖可変領域、および配列番号:240、242、244に記載のアミノ酸配列からな るCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (2)配列番号: 2 6 6 、 2 6 8 、 2 7 0 に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有す る重鎖可変領域、および配列番号:273、275、277に記載のアミノ酸配列からな るCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域
- (3)配列番号:280、282、284に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有す る重鎖可変領域、および配列番号:273、275、277に記載のアミノ酸配列からな るCDR1、2、3を有する軽鎖可変領域、である。

#### [0053]

キメラ抗体やヒト化抗体はヒト体内における抗原性が低下しているため、治療目的など でヒトに投与する場合に有用と考えられる。

本発明における抗体の好ましい態様の一つとして、可溶型Mplに結合する抗体を挙げる ことができる。ここでいう可溶型Mplとは、細胞膜上に発現しているMpl以外のMplのこと をいう。可溶型Mp1の具体的な例としては、膜貫通領域の一部又は全部が欠損しているMp1 を挙げることができる。ヒトMp1の場合、膜貫通領域は配列番号:123において492番目 のアミノ酸~513番目のアミノ酸の部分が相当する。 [0054]

可溶型組換えMp1に結合する抗体は、エピトープの詳細な解析や結合における反応速度 論的解析に利用できるだけでなく、in vivo試験における血中濃度や体内動態を評価する ことにも有用である

本発明における抗体の好ましい態様の一つとして、ヒトMp1とサルMp1の両方に対して結 合活性を有する抗体を挙げることができる。ヒトMplとサルMplの両方に対してアゴニスト 活性を有する抗体は、通常、ヒトにおいて測定することが困難な体内動態やin vivoでの 効果を、サルを用いて検証できることから、非常に有用であると考えられる。 [0055]

また本発明は、ヒトMpl及びサルMplに対してアゴニスト活性を有する抗体を提供する。 これらの抗体は、さらに、ヒト及びサル以外の動物(例えば、マウスなど)のMplに対し て、結合活性やアゴニスト活性を有していてもよい。 [0056]

さらに本発明の抗体には、TPOアゴニスト活性(Mp1に対するアゴニスト活性)がEC50=1 00nM以下、好ましくはEC50=30nM以下、さらに好ましくはEC50=10nM以下である抗体が含ま れる。

#### [0057]

アゴニスト活性の測定方法は、当業者に公知の方法により行うことが可能であり、例え ば、後述する方法により行うことが可能である。

ヒトMpl(Palaciosら、Cell 1985;41:727-734、 GenBank#NM\_005373)、カニクイザルM pl(配列番号:157)、マウスMpl(GenBank#NM\_010823)の配列は既に公知である。 [0058]

さらに本発明は可溶型Mp1への結合活性が $KD=10^{-6}M$ 以下、好ましくは $KD=10^{-7}M$ 以下、さ 出証特2005-3004069



らに好ましくはKD=10<sup>-8</sup>M以下の抗体を含む。

#### [0059]

本発明において、可溶型組換えMplへの結合活性が $KD=10^{-6}$  M以下の抗体であるか否かは、当業者に公知の手段を使用して測定することができる。例えば、 $BIAcore \, \epsilon$  用いた表面プラズモン共鳴を利用して測定することが可能である。すなわちSensor Chip上に可溶型Mpl-Fc蛋白質を固定させ、抗体と可溶型Mpl-Fcの相互作用を測定値から反応速度定数として算出することができる。また、結合活性の評価には、ELISA(酵素結合免疫吸着検定法)、EIA(酵素免疫測定法)、RIA(放射免疫測定法)あるいは蛍光抗体法を用いることができる。例えば、酵素免疫測定法を用いる場合、被験抗体が結合する抗原をコーティングしたプレートに、被験抗体を含む試料、例えば、被験抗体産生細胞の培養上清や精製抗体を加える。アルカリフォスファターゼ等の酵素で標識した二次抗体を添加し、プレートをインキュペートし、洗浄した後、p-ニトロフェニル燐酸などの酵素基質を加えて吸光度を測定することで抗原結合活性を評価することができる。

#### [0060]

結合活性の上限は特に限定されないが、例えば、当業者が技術的に作製可能な範囲の上限を設定することができる。しかしながら、技術的に作製可能な範囲は、技術の進歩により拡大される。

#### [0061]

本発明における抗体の好ましい態様の一つとして、以下の(I)~(XII)のいずれかに記載の抗体が認識するエピトープを認識する抗体を挙げることができる。(I)~(XII)のいずれかに記載の抗体は好ましくは低分子化抗体である。

#### [0062]

(I)

以下の(1)  $\sim$  (22) のいずれかの配列番号に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有するVHを含む抗体(カッコの中に各抗体の名称および該抗体中のH鎖CDRを示す)。

- (1)配列番号:3、4、5 (VA7:H鎖CDR1、2、3)
- (2)配列番号:6、7、8 (VA130:H鎖CDR1、2、3)
- (3)配列番号: 9、10、11 (VA259:H鎖CDR1、2、3)
- (4)配列番号:12、13、14 (VB17B:H鎖CDR1、2、3)
- (5)配列番号:15、16、17 (VB12B:H鎖CDR1、2、3)
- (6)配列番号: 18、19、20 (VB140:H鎖CDR1、2、3)
- (7)配列番号:21、22、23 (VB33:H鎖CDR1、2、3)
- (8)配列番号: 24、25、26 (VB45B:H鎖CDR1、2、3)
- (9)配列番号: 27、28、29 (VB8B:H鎖CDR1、2、3)
- (10)配列番号: 3 0、3 1、3 2 (VB115:H鎖CDR1、2、3)
- (11)配列番号: 3 3 、 3 4 、 3 5 (VB14B: H鎖CDR1、2、3)
- (12)配列番号:36、37、38 (VB22B:H鎖CDR1、2、3)
- (13)配列番号: 3 9、4 0、4 1 (VB16:H鎖CDR1、2、3)
- (14)配列番号: 4 2 、 4 3 、 4 4 (VB157:H鎖CDR1、2、3)
- (15)配列番号: 45、46、47 (VB4B:H鎖CDR1、2、3)
- (16)配列番号: 48、49、50 (VB51:H鎖CDR1、2、3)
- (17)配列番号: 51、52、53 (AB317:H鎖CDR1、2、3)
- (18)配列番号: 5 4 、 5 5 、 5 6 (AB324:H鎖CDR1、2、3)
- (19)配列番号: 57、58、59 (TA136:H鎖CDR1、2、3)
- (20)配列番号:231、233、235 (hVB22B p-z:H鎖CDR1、2、3)
- (21)配列番号: 2 6 6 、 2 6 8 、 2 7 0 (hVB22B g-e:H鎖CDR1、2、3)
- (22)配列番号:280、282、284 (hVB22B e:H鎖CDR1、2、3)

### [0063]

(II)

以下の(1)~(21)のいずれかの配列番号に記載のアミノ酸配列からなるCDR1、2、3を有

```
特願2004-071763
                                                     ページ:
 するVLを含む抗体(カッコの中に各抗体の名称および該抗体中のL鎖CDRを示す)。
 (1)配列番号:60、61、62 (VA7:L鎖CDR1、2、3)
 (2)配列番号:63、64、65 (VA130:L鎖CDR1、2、3)
 (3)配列番号:66、67、68 (VA259:L鎖CDR1、2、3)
 (4)配列番号:69、70、71 (VB17B:L鎖CDR1、2、3)
 (5)配列番号: 72、73、74 (VB12B:L鎖CDR1、2、3)
 (6)配列番号: 75、76、77 (VB140:L鎖CDR1、2、3)
 (7)配列番号:78、79、80 (VB33:L鎖CDR1、2、3)
 (8)配列番号: 81、82、83 (VB45B:L鎖CDR1、2、3)
 (9)配列番号: 8 4 、 8 5 、 8 6 (VB8B:L鎖CDR1、2、3)
 (10)配列番号:87、88、89 (VB115:L鎖CDR1、2、3)
 (11)配列番号:90、91、92 (VB14B:L鎖CDR1、2、3)
 (12)配列番号: 93、94、95 (VB22B:L鎖CDR1、2、3)
 (13)配列番号:96、97、98 (VB16:L鎖CDR1、2、3)
 (14)配列番号:99、100、101 (VB157:L鎖CDR1、2、3)
(15)配列番号: 1 0 2 、 1 0 3 、 1 0 4 (VB4B:L鎖CDR1、2、3)
(16)配列番号: 1 0 5 、 1 0 6 、 1 0 7 (VB51:L鎖CDR1、2、3)
(17)配列番号: 1 0 8 、 1 0 9 、 1 1 0 (AB317:L鎖CDR1、2、3)
(18)配列番号: 1 1 1 、1 1 2 、 1 1 3 (AB324:L鎖CDR1、2、3)
(19)配列番号: 1 1 4 、 1 1 5 、 1 1 6 (TA136:L鎖CDR1、2、3)
(20)配列番号:2 4 0 、2 4 2 、2 4 4 (hVB22B p-z:L鎖CDR1、2、3)
(21)配列番号:273、275、277 (hVB22B g-eまたはhVB22B e:L鎖CDR1、2、3)
  [0064]
(III)
  以下の(1)~(22)のいずれかの配列番号に記載のアミノ酸配列からなるVHを含む抗体。
(1)配列番号: 1 2 4 (VA7: VH)
(2)配列番号: 1 2 6 (VA130: VH)
(3)配列番号: 1 2 8 (VA259: VH)
(4)配列番号: 1 3 0 (VB17B:VH)
(5)配列番号: 1 3 2 (VB12B:VH)
(6)配列番号: 1 3 4 (VB140:VH)
(7)配列番号: 1 3 6 (VB33: VH)
(8)配列番号: 1 3 8 (VB45B:VH)
(9)配列番号: 1 4 0 (VB8B: VH)
(10)配列番号: 1 4 2 (VB115:VH)
(11)配列番号: 1 4 4 (VB14B:VH)
(12)配列番号: 1 1 8 (VB22B: VH)
(13)配列番号: 1 4 6 (VB16:VH)
(14)配列番号: 1 4 8 (VB157: VH)
(15)配列番号:150 (VB4B:VH)
(16)配列番号: 1 5 2 (VB51:VH)
(17)配列番号: 1 5 5 (AB317:VH)
(18)配列番号: 1 5 9 (AB324:VH)
(19)配列番号: 1 6 2 (TA136:VH)
(20)配列番号: 2 2 9 (hVB22B p-z:VH)
```

(21)配列番号:2 5 6 (hVB22B g-e:VH)

(22)配列番号:2 6 2 (hVB22B e:VH)

[0065]

(IV)

以下の(1)~(21)のいずれかの配列番号に記載のアミノ酸配列からなるVLを含む抗体。

```
(1)配列番号: 1 2 5 (VA7: VL)
  (2)配列番号: 1 2 7 (VA130: VL)
 (3)配列番号: 1 2 9 (VA259:VL)
 (4)配列番号:131 (VB17B:VL)
 (5)配列番号:133 (VB12B:VL)
 (6)配列番号:135 (VB140:VL)
 (7)配列番号:137 (VB33:VL)
 (8)配列番号: 1 3 9 (VB45B: VL)
 (9)配列番号: 1 4 1 (VB8B: VL)
 (10)配列番号: 1 4 3 (VB115:VL)
 (11)配列番号: 1 4 5 (VB14B: VL)
 (12)配列番号: 1 2 0 (VB22B:VL)
 (13)配列番号: 1 4 7 (VB16:VL)
 (14)配列番号: 1 4 9 (VB157: VL)
 (15)配列番号: 1 5 1 (VB4B:VL)
 (16)配列番号: 1 5 3 (VB51:VL)
 (17)配列番号: 1 5 7 (AB317:VL)
 (18)配列番号: 1 6 1 (AB324: VL)
 (19)配列番号: 1 6 3 (TA136:VL)
 (20)配列番号:238 (hVB22B p-z:VL)
 (21)配列番号:2 5 8 (hVB22B g-e:VLまたはhVB22B e:VL)
   [0066]
 (V)
  以下の(1)~(22)のいずれかに記載のVHおよびVLを含む抗体。
(1)配列番号:3、4、5 (VA7:H鎖CDR1、2、3)、配列番号:60、61、62 (VA7:
L鎖CDR1、2、3)
(2)配列番号:6、7、8 (VA130:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:63、64、65 (VA1
30:L鎖CDR1、2、3)
(3)配列番号:9、10、11 (VA259:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:66、67、68
 (VA259:L鎖CDR1、2、3)
(4)配列番号:12、13、14 (VB17B:H鎖CDR1、2、3)、配列番号:69、70、7
1 (VB17B:L鎖CDR1、2、3)
(5)配列番号:15、16、17 (VB12B:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:72、73、7
4 (VB12B:L鎖CDR1、2、3)
(6)配列番号:18、19、20 (VB140:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:75、76、7
7 (VB140:L鎖CDR1、2、3)
(7)配列番号:21、22、23 (VB33:H鎖CDR1、2、3)、配列番号:78、79、80
 (VB33:L鎖CDR1、2、3)
(8)配列番号:24、25、26 (VB45B:H鎖CDR1、2、3)、配列番号:81、82、8
3 (VB45B:L鎖CDR1、2、3)
(9)配列番号:27、28、29 (VB8B:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:84、85、86
(VB8B:L鎖CDR1、2、3)
(10)配列番号:30、31、32 (VB115:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:87、88、8
9 (VB115:L鎖CDR1、2、3)
(11)配列番号:33、34、35 (VB14B:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:90、91、9
2 (VB14B:L鎖CDR1、2、3)
(12)配列番号:36、37、38 (VB22B:H鎖CDR1、2、3)、配列番号:93、94、9
5 (VB22B:L鎖CDR1、2、3)
(13)配列番号:3 9、4 0、4 1 (VB16:H鎖CDR1、2、3)、配列番号:9 6、9 7、9
8 (VB16:L鎖CDR1、2、3)
```

```
(14)配列番号:42、43、44 (VB157:H鎖CDR1、2、3)、配列番号:99、100、
  1 0 1 (VB157:L鎖CDR1、2、3)
 (15)配列番号:45、46、47 (VB4B:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:102、103
 、104 (VB4B:L鎖CDR1、2、3)
 (16)配列番号:48、49、50 (VB51:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:105、106
 、107 (VB51:L鎖CDR1、2、3)
 (17)配列番号:51、52、53 (AB317:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:108、109
 、110 (AB317:L鎖CDR1、2、3)
 (18)配列番号:54、55、56 (AB324:H鎖CDR1、2、3) 、配列番号:111、112
 、113 (AB324:L鎖CDR1、2、3)
 (19)配列番号: 57、58、59 (TA136:H鎖CDR1、2、3)、配列番号: 114、115
 、116 (TA136:L鎖CDR1、2、3)
 (20)配列番号:231、233、235 (hVB22B p-z:H鎖CDR1、2、3)、配列番号:2
 40、242、244 (hVB22B p-z:L鎖CDR1、2、3)
 (21)配列番号:266、268、270 (hVB22B g-e:H鎖CDR1、2、3)、配列番号:2
 73、275、277 (hVB22B g-e:L鎖CDR1、2、3)
 (22)配列番号:2 8 0 、 2 8 2 、 2 8 4 (hVB22B e:H鎖CDR1、2、3)、および配列番号
 :273、275、277 (hVB22B e:L鎖CDR1、2、3)
   [0067]
 (VI)
  以下の(1) \sim (22) のいずれかの配列番号に記載のアミノ酸配列からなるVHおよびVLを含
 (1)配列番号: 1 2 4 (VA7:VH) 、配列番号: 1 2 5 (VA7:VL)
 (2)配列番号: 1 2 6 (VA130:VH) 、配列番号: 1 2 7 (VA130:VL)
 (3)配列番号: 1 2 8 (VA259:VH)、配列番号: 1 2 9 (VA259:VL)
(4)配列番号:130 (VB17B:VH)、配列番号:131 (VB17B:VL)
(5)配列番号: 1 3 2 (VB12B: VH) 、配列番号: 1 3 3 (VB12B: VL)
(6)配列番号:134 (VB140:VH)、配列番号:135 (VB140:VL)
(7)配列番号: 1 3 6 (VB33: VH) 、配列番号: 1 3 7 (VB33: VL)
(8)配列番号: 1 3 8 (VB45B:VH) 、配列番号: 1 3 9 (VB45B:VL)
(9)配列番号: 1 4 0 (VB8B:VH) 、配列番号: 1 4 1 (VB8B:VL)
(10)配列番号: 1 4 2 (VB115:VH)、配列番号: 1 4 3 (VB115:VL)
(11)配列番号:1 4 4 (VB14B:VH) 、配列番号:1 4 5 (VB14B:VL)
(12)配列番号: 1 1 8 (VB22B:VH) 、配列番号: 1 2 0 (VB22B:VL)
(13)配列番号: 1 4 6 (VB16:VH)、配列番号: 1 4 7 (VB16:VL)
(14)配列番号: 1 4 8 (VB157:VH) 、配列番号: 1 4 9 (VB157:VL)
(15)配列番号:150 (VB4B:VH) 、配列番号:151 (VB4B:VL)
(16)配列番号:152 (VB51:VH)、配列番号:153 (VB51:VL)
(17)配列番号: 1 5 5 (AB317:VH) 、配列番号: 1 5 7 (AB317:VL)
(18)配列番号: 1 5 9 (AB324:VH) 、配列番号: 1 6 1 (AB324:VL)
(19)配列番号: 1 6 2 (TA136:VH) 、配列番号: 1 6 3 (TA136:VL)
(20)配列番号:2 2 9 (hVB22B p-z:VH) 、配列番号:2 3 8 (hVB22B p-z:VL)
(21)配列番号:2 5 6 (hVB22B g-e:VH) 、配列番号:2 5 8 (hVB22B g-e:VL)
(22)配列番号:262 (hVB22B e:VH) 、配列番号:258 (hVB22B e:VL)
  [0068]
(VII)
 配列番号:122に記載のアミノ酸配列からなる抗体(VB22B:scFv)。
  [0069]
(VIII)
 配列番号:2 (hVB22B p-z:sc(Fv)2) 、配列番号:2 5 4 (hVB22B g-e:sc(Fv)2) ま
```

出証特2005-3004069



たは配列番号: 2 6 0 (hVB22B e:sc(Fv)2) のいずれかに記載のアミノ酸配列からなる ヒト化抗体。

[0070]

(IX)

以下の(1)~(3)のいずれかに記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有するVHを 含む抗体。

- (1)配列番号: 2 3 0 、 2 3 2 、 2 3 4 、 2 3 6 (hVB22B p-z:H鎖FR1、2、3、4)
- (2)配列番号:265、267、269、271 (hVB22B g-e:H鎖FR1、2、3、4)
- (3)配列番号:279、281、283、285 (hVB22B e:H鎖FR1、2、3、4) [0071]

(X)

以下の(1)または(2)に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2、3、4を有するVLを含む抗 体。

- (1)配列番号: 2 3 9 、 2 4 1 、 2 4 3 、 2 4 5 (hVB22B p-z:L鎖FR1、2、3、4)
- (2)配列番号:272、274、276、278 (hVB22B g-eまたはhVB22B e:L鎖FR1、2  $\sqrt{3}$

[0072]

(XI)

以下の(1)~(3)のいずれかに記載のVHおよびVLを含む抗体。

- (1)配列番号: 230、232、234、236に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2 、3、4を有するVH、および配列番号:239、241、243、245に記載のアミノ酸 配列からなる、FR1、2、3、4を有するVL
- (2)配列番号: 265、267、269、271に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2 、3、4を有するVH、および配列番号:272、274、276、278に記載のアミノ酸 配列からなる、FR1、2、3、4を有するVL
- (3)配列番号: 279、281、283、285に記載のアミノ酸配列からなる、FR1、2 、3、4を有するVH、および配列番号:272、274、276、278に記載のアミノ酸 配列からなる、FR1、2、3、4を有するVL

[0073]

(XII)

配列番号:264に記載のアミノ酸配列からなる抗体 (VB22B:sc(Fv)2)。

[0074]

上記(I)~(XII)のいずれかに記載のアミノ酸配列において1又は複数のアミノ酸が置換 、欠失、付加および/または挿入され、かつ $(I)\sim (XII)$ のいずれかに記載の抗体と同等の 活性を有する抗体。

[0075]

ここで「機能的に同等」とは、対象となる抗体が本発明の抗体と同様の生物学的あるい は生化学的活性を有することを指す。このような活性としては、例えば、結合活性あるい はアゴニスト活性を例示することができる。

[0076]

あるポリペプチドと機能的に同等なポリペプチドを調製するための、当業者によく知ら れた方法としては、ポリペプチドに変異を導入する方法が知られている。例えば、当業者 であれば、部位特異的変異誘発法(Hashimoto-Gotoh, T. et al. (1995) Gene 152, 271-275, Zoller, MJ, and Smith, M. (1983) Methods Enzymol. 100, 468-500, Kramer, W. e t al. (1984) Nucleic Acids Res. 12, 9441-9456, Kramer W, and Fritz HJ(1987) Meth ods. Enzymol. 154, 350-367, Kunkel, TA(1985) Proc Natl Acad Sci USA. 82, 488-492 、Kunkel (1988) Methods Enzymol. 85, 2763-2766) などを用いて、本発明の抗体に適宜 変異を導入することにより、該抗体と機能的に同等な抗体を調製することができる。また 、アミノ酸の変異は自然界においても生じうる。このように、本発明の抗体のアミノ酸配 列において1もしくは複数のアミノ酸が変異したアミノ酸配列を有し、該抗体と機能的に



同等な抗体もまた本発明の抗体に含まれる。このような変異体における、変異するアミノ 酸数は、通常、50アミノ酸以内であり、好ましくは30アミノ酸以内であり、さらに好まし くは10アミノ酸以内(例えば、5アミノ酸以内)であると考えられる。

# [0077]

変異するアミノ酸残基においては、アミノ酸側鎖の性質が保存されている別のアミノ酸 に変異されることが望ましい。例えばアミノ酸側鎖の性質としては、疎水性アミノ酸(A 、I、L、M、F、P、W、Y、V)、親水性アミノ酸(R、D、N、C、E、Q、G、H、K、S、T)、 脂肪族側鎖を有するアミノ酸 (G、A、V、L、I、P) 、水酸基含有側鎖を有するアミノ酸 ( S、T、Y)、硫黄原子含有側鎖を有するアミノ酸 (C、M) 、カルボン酸及びアミド含有側 鎖を有するアミノ酸(D、N、E、Q)、塩基含有側鎖を有するアミノ離(R、K、H)、芳香 族含有側鎖を有するアミノ酸(H、F、Y、W)を挙げることができる(括弧内はいずれもア ミノ酸の一文字標記を表す)。

#### [0078]

あるアミノ酸配列に対する1又は複数個のアミノ酸残基の欠失、付加及び/又は他のア ミノ酸による置換により修飾されたアミノ酸配列を有するポリペプチドがその生物学的活 性を維持することはすでに知られている(Mark, D. F. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA (1984) 81, 5662-5666 , Zoller, M. J. & Smith, M. Nucleic Acids Research (19 82) 10, 6487-6500 \, Wang, A. et al., Science 224, 1431-1433 \, Dalbadie-McFarland , G. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA (1982) 79, 6409-6413 ) 。

# [0079]

本発明の抗体のアミノ酸配列に複数個のアミノ酸残基が付加された抗体には、これら抗 体を含む融合タンパク質が含まれる。融合タンパク質は、これら抗体と他のペプチド又は タンパク質とが融合したものであり、本発明に含まれる。融合タンパク質を作製する方法 は、本発明の抗体をコードするポリヌクレオチドと他のペプチド又はポリペプチドをコー ドするポリヌクレオチドをフレームが一致するように連結してこれを発現ベクターに導入 し、宿主で発現させればよく、当業者に公知の手法を用いることができる。本発明の抗体 との融合に付される他のペプチド又はポリペプチドとしては、例えば、FLAG (Hopp, T. P . et al., BioTechnology(1988)6,1204-1210 )、6個のHis(ヒスチジン)残基からな る6×His、10×His、インフルエンザ凝集素(HA)、ヒトc-mycの断片、VSV-GPの断片、pl 8HIVの断片、T7-tag、HSV-tag、E-tag、SV40T抗原の断片、lck tag、α-tubulinの断片、 B-tag、Protein C の断片等の公知のペプチドを使用することができる。また、本発明の 抗体との融合に付される他のポリペプチドとしては、例えば、GST(グルタチオンーSート ランスフェラーゼ)、HA(インフルエンザ凝集素)、イムノグロブリン定常領域、 etaーガ ラクトシダーゼ、MBP (マルトース結合タンパク質) 等が挙げられる。市販されているこ れらペプチドまたはポリペプチドをコードするポリヌクレオチドを、本発明の抗体をコー ドするポリヌクレオチドと融合させ、これにより調製された融合ポリヌクレオチドを発現 させることにより、融合ポリペプチドを調製することができる。

#### [0080]

本発明の抗体は、後述するそれを産生する細胞や宿主あるいは精製方法により、アミノ 酸配列、分子量、等電点又は糖鎖の有無や形態などが異なり得る。しかしながら、得られ た抗体が、本発明の抗体と同等の機能を有している限り、本発明に含まれる。例えば、本 発明の抗体を原核細胞、例えば大腸菌で発現させた場合、本来の抗体のアミノ酸配列のN 末端にメチオニン残基が付加される。本発明の抗体はこのような抗体も包含する。

#### [0081]

上記(I)~(XII)のいずれかの抗体が認識するエピトープを認識する抗体は、高いアゴニ スト活性を有すると考えられる。(I)~(XII)のいずれかの抗体が認識するエピトープを認 識する抗体は当業者に公知の方法により得ることが可能である。例えば、(I)~(XII)のい ずれかの抗体が認識するエピトープを通常の方法により決定し、該エピトープに含まれる アミノ酸配列を有するポリペプチドを免疫原として抗体を作製する方法や、通常の方法で 作製された抗体のエピトープを決定し、(I)~(XII)のいずれかの抗体とエピトープが同じ





抗体を選択する方法などにより得ることができる。

# [0082]

本発明においては、配列番号:2に記載のアミノ酸配列を有する抗体が認識するエピト ープを認識する抗体が特に好ましい。配列番号:2に記載のアミノ酸配列を有する抗体は 、ヒトMp1の26番目のGluから274番目のLeuまでの領域、好ましくは189番目のAlaから245 番目のGlyの領域、さらに好ましくは213番目のGlnから231番目のAlaまでの領域を認識し ていると予想される。従って、ヒトMplの26番目~274番目、あるいは189番目~245番目、 あるいは213番目~231番目の領域を認識する抗体も本発明に含まれる。

#### [0083]

ヒトMp1のアミノ酸配列(配列番号:1 2 3)の26番目~274番目、あるいは189番目~2 45番目、あるいは213番目~231番目の領域を認識する抗体は、当業者に公知の方法により 得ることが可能であり、例えば、ヒトMplのアミノ酸配列(配列番号:123)の26番目 ~274番目、あるいは189番目~245番目、あるいは213番目~231番目のペプチドを免疫原 として抗体を作製する方法や、通常の方法で作製した抗体が認識するエピトープを決定し 、本発明の抗体と同じエピトープを認識する抗体を選択する方法などにより得ることが可 能である。

#### [0084]

本発明は、上記(I)~(XII)に記載の抗体を提供する。本発明の好ましい態様の一つとし て、上記(V)に記載の抗体を挙げることができる。より好ましくは(VI)、さらに好ましく は(VIII)の抗体を挙げることができる。

# [0085]

また本発明は、本発明の抗体をコードするポリヌクレオチド、または該ポリヌクレオチ ドとストリンジェントな条件下でハイブリダイズし、かつ本発明の抗体と同等の活性を有 する抗体をコードするポリヌクレオチドを含むベクターを提供する。本発明のポリヌクレ オチドは、本発明の抗体をコードする限り、特に限定されず、複数のデオキシリボ核酸( DNA) またはリボ核酸 (RNA) 等の塩基または塩基対からなる重合体である。天然以外の塩 基を含んでいてよい。本発明のポリヌクレオチドは、抗体を遺伝子工学的な手法により発 現させる際に使用することができる。また本発明の抗体と同等な機能を有する抗体をスク リーニングする際に、プロープとして用いることもできる。即ち本発明の抗体をコードす るポリヌクレオチド、またはその一部をプローブとして用い、ハイブリダイゼーション、 遺伝子増幅技術(例えばPCR)等の技術により、該ポリヌクレオチドとストリンジェント な条件下でハイブリダイズし、かつ本発明の抗体と同等の活性を有する抗体をコードする DNAを得ることができる。このようなDNAも本発明のポリヌクレオチドに含まれる。ハイブ リダイゼーション技術(Sambrook, Jet al., Molecular Cloning 2nd ed., 9.47-9.58, C old Spring Harbor Lab. press, 1989) は当業者によく知られた技術である。ハイブリダ イゼーションの条件としては、例えば、低ストリンジェントな条件が挙げられる。低スト リンジェントな条件とは、ハイブリダイゼーション後の洗浄において、例えば42℃、0.1 ×SSC、0.1%SDSの条件であり、好ましくは50℃、0.1×SSC 、0.1%SDSの条件である。よ り好ましいハイブリダイゼーションの条件としては、高ストリンジェントな条件が挙げら れる。高ストリンジェントな条件とは、例えば65℃、5×SSC及び0.1%SDSの条件である。 これらの条件において、温度を上げる程に高い相同性を有するポリヌクレオチドが効率的 に得られることが期待できる。但し、ハイブリダイゼーションのストリンジェンシーに影 響する要素としては温度や塩濃度など複数の要素が考えられ、当業者であればこれら要素 を適宜選択することで同様のストリンジェンシーを実現することが可能である。

# [0086]

これらハイブリダイゼーション技術や遺伝子増幅技術により得られるポリヌクレオチド がコードする、本発明の抗体と機能的に同等な抗体は、通常、これら抗体とアミノ酸配列 において高い相同性を有する。本発明の抗体には、本発明の抗体と機能的に同等であり、 かつ該抗体のアミノ酸配列と高い相同性を有する抗体も含まれる。高い相同性とは、アミ ノ酸レベルにおいて、通常、少なくとも50%以上の同一性、好ましくは75%以上の同一性



、さらに好ましくは85%以上の同一性、さらに好ましくは95%以上の同一性を指す。ポリ ペプチドの相同性を決定するには、文献(Wilbur, W. J. and Lipman, D. J. Proc. Natl . Acad. Sci. USA (1983) 80, 726-730) に記載のアルゴリズムにしたがえばよい。

# [0087]

本発明のベクターとしては、例えば、大腸菌を宿主とする場合には、ベクターを大腸菌 (例えば、JM109、DH5 $\alpha$ 、HB101、XL1Blue) などで大量に増幅させ大量調製するために、 大腸菌で増幅されるための「ori」をもち、さらに形質転換された大腸菌の選抜遺伝子( 例えば、なんらかの薬剤(アンピシリンやテトラサイクリン、カナマイシン、クロラムフ エニコール)により判別できるような薬剤耐性遺伝子)を有すれば特に制限はない。ベク ターの例としては、M13系ベクター、pUC系ベクター、pBR322、pBluescript、pCR-Script などが挙げられる。また、cDNAのサブクローニング、切り出しを目的とした場合、上記べ クターの他に、例えば、pGEM-T、pDIRECT、pT7などが挙げられる。

# [0088]

本発明のベクターとしては、特に、発現ベクターが有用である。発現ベクターとしては 、例えば、大腸菌での発現を目的とした場合は、ベクターが大腸菌で増幅されるような上 記特徴を持つほかに、宿主をJM109、DH5α、HB101、XL1-Blueなどの大腸菌とした場合に おいては、大腸菌で効率よく発現できるようなプロモーター、例えば、lacZプロモーター (Wardら, Nature (1989) 341, 544-546; FASEB J. (1992) 6, 2422-2427) 、araBプロモ ーター (Betterら, Science (1988) 240, 1041-1043 ) 、またはT7プロモーターなどを持 っていることが不可欠である。このようなベクターとしては、上記ベクターの他にpGEX-5 X-1 (ファルマシア社製) 、「QIAexpress system」(キアゲン社製)、pEGFP、またはpET (この場合、宿主はT7 RNAポリメラーゼを発現しているBL21が好ましい)などが挙げられる

# [0089]

また、ベクターには、ポリペプチド分泌のためのシグナル配列が含まれていてもよい。 蛋白質分泌のためのシグナル配列としては、大腸菌のペリプラズムに産生させる場合、pe IBシグナル配列 (Lei, S. P. et al J. Bacteriol. (1987) 169, 4379) を使用すればよ い。宿主細胞へのベクターの導入は、例えば塩化カルシウム法、エレクトロポレーション 法を用いて行うことができる。

#### [0090]

大腸菌以外にも、例えば、本発明のベクターとしては、哺乳動物由来の発現ベクター( 例えば、pcDNA3(インビトロゲン社製)や、pEGF-BOS(Nucleic Acids. Res.1990, 18(17 ),p5322)、pEF 、pCDM8) 、昆虫細胞由来の発現ベクター(例えば「Bac-to-BAC baculova irus expression system」(ギブコBRL社製)、pBacPAK8)、植物由来の発現ベクター( 例えばpMH1、pMH2)、動物ウィルス由来の発現ベクター(例えば、pHSV、pMV、pAdexLcw )、レトロウィルス由来の発現ベクター(例えば、pZIPneo)、酵母由来の発現ベクター (例えば、「Pichia Expression Kit」(インビトロゲン社製)、pNV11、SP-Q01)、枯草 菌由来の発現ベクター(例えば、pPL608、pKTH50)が挙げられる。

#### [0091]

CHO細胞、COS細胞、NIH3T3細胞等の動物細胞での発現を目的とした場合には、細胞内で 発現させるために必要なプロモーター、例えばSV40プロモーター(Mulliganら,Nature( 1979) 277, 108) 、MMTV-LTRプロモーター、EF1αプロモーター (Mizushimaら, Nucleic Acids Res. (1990) 18, 5322)、CMVプロモーターなどを持っていることが不可欠であり 、細胞への形質転換を選抜するための遺伝子(例えば、薬剤(ネオマイシン、G418など) により判別できるような薬剤耐性遺伝子)を有すればさらに好ましい。このような特性を 有するベクターとしては、例えば、pMAM、pDR2、pBK-RSV、pBK-CMV、pOPRSV、pOP13など が挙げられる。

#### [0092]

さらに、遺伝子を安定的に発現させ、かつ、細胞内での遺伝子のコピー数の増幅を目的 とする場合には、核酸合成経路を欠損したCHO細胞にそれを相補するDHFR遺伝子を有する



ベクター (例えば、pCHOIなど) を導入し、メトトレキセート (MTX) により増幅させる方法が挙げられ、また、遺伝子の一過性の発現を目的とする場合には、SV40 T抗原を発現する遺伝子を染色体上に持つCOS細胞を用いてSV40の複製起点を持つベクター (pcDなど) で形質転換する方法が挙げられる。複製開始点としては、また、ポリオーマウィルス、アデノウィルス、ウシパピローマウィルス (BPV) 等の由来のものを用いることもできる。さらに、宿主細胞系で遺伝子コピー数増幅のため、発現ベクターは選択マーカーとして、アミノグリコシドトランスフェラーゼ (APH) 遺伝子、チミジンキナーゼ (TK) 遺伝子、大勝菌キサンチングアニンホスホリボシルトランスフェラーゼ (Ecogpt) 遺伝子、ジヒドロ葉酸還元酵素 (dhfr) 遺伝子等を含むことができる。

# [0093]

本方法においては次いで、該ベクターを宿主細胞に導入する。ベクターが導入される宿主細胞としては特に制限はなく、例えば、大腸菌や種々の動物細胞などを用いることが可能である。宿主細胞は、例えば、本発明の抗体の製造や発現のための産生系として使用することができる。ポリペプチド製造のための産生系は、in vitroおよびin vivoの産生系がある。in vitroの産生系としては、真核細胞を使用する産生系や原核細胞を使用する産生系が挙げられる。

# [0094]

真核細胞を使用する場合、例えば、動物細胞、植物細胞、真菌細胞を宿主に用いることができる。動物細胞としては、哺乳類細胞、例えば、CHO(J. Exp. Med. (1995) 108, 94 5)、COS、3T3、ミエローマ、BHK(baby hamster kidney)、HeLa、Vero、両生類細胞、例えばアフリカツメガエル卵母細胞(Valle, et al., Nature (1981) 291, 358-340)、あるいは昆虫細胞、例えば、Sf9、Sf21、Tn5が知られている。本発明においては、CHO-DG 44、CHO-DXB11、COS7細胞、BHK細胞が好適に用いられる。動物細胞において、大量発現を目的とする場合には特にCHO細胞が好ましい。宿主細胞へのベクターの導入は、例えば、リン酸カルシウム法、DEAEデキストラン法、カチオニックリボソームDOTAP(ベーリンガーマンハイム社製)を用いた方法、エレクトロポーレーション法、リポフェクションなどの方法で行うことが可能である。

### [0095]

植物細胞としては、例えば、ニコチアナ・タバカム(Nicotiana tabacum)由来の細胞が蛋白質生産系として知られており、これをカルス培養すればよい。真菌細胞としては、酵母、例えば、サッカロミセス(Saccharomyces)属、例えば、サッカロミセス・セレビシエ(Saccharomyces cerevisiae)、サッカロミセス・ポンベ(Saccharomyces pombe)糸状菌、例えば、アスペルギルス(Aspergillus)属、例えば、アスペルギルス・ニガー(Aspergillus niger)が知られている。

#### [0096]

原核細胞を使用する場合、細菌細胞を用いる産生系がある。細菌細胞としては、大腸菌(E. coli)、例えば、JM109、DH5  $\alpha$ 、HB101等が挙げられ、その他、枯草菌が知られている。

#### [0097]

本方法においては次いで上記宿主細胞を培養する。目的とするポリヌクレオチドにより 形質転換された細胞をin vitroで培養することにより、抗体が得られる。培養は、公知の 方法に従い行うことができる。例えば、動物細胞の培養液として、例えば、DMEM、MEM、R PMI1640、IMDMを使用することができる。その際、FBS、牛胎児血清(FCS)等の血清補液 を併用することもできるし、無血清培養してもよい。培養時のpHは、約6~8であるのが好 ましい。培養は、通常、約30~40℃で約15~200時間行い、必要に応じて培地の交換、通 気、攪拌を加える。

#### [0098]

一方、in vivoでポリペプチドを産生させる系としては、例えば、動物を使用する産生系や植物を使用する産生系が挙げられる。これらの動物又は植物に目的とするポリヌクレオチドを導入し、動物又は植物の体内でポリペプチドを産生させ、回収する。本発明にお



ける「宿主」とは、これらの動物、植物を包含する。

# [0099]

動物を使用する場合、哺乳類動物、昆虫を用いる産生系がある。哺乳類動物としては、 ヤギ、ブタ、ヒツジ、マウス、ウシを用いることができる (Vicki Glaser, SPECTRUM Bio technology Applications, 1993) 。また、哺乳類動物を用いる場合、トランスジェニッ ク動物を用いることができる。

### [0100]

例えば、目的とするポリヌクレオチドを、ヤギβカゼインのような乳汁中に固有に産生 されるポリペプチドをコードする遺伝子との融合遺伝子として調製する。次いで、この融 合遺伝子を含むDNA断片をヤギの胚へ注入し、この胚を雌のヤギへ移植する。胚を受容し たヤギから生まれるトランスジェニックヤギ又はその子孫が産生する乳汁から、目的の抗 体を得ることができる。トランスジェニックヤギから産生される抗体を含む乳汁量を増加 させるために、適宜ホルモンをトランスジェニックヤギに使用してもよい(Ebert, K.M. et al., Bio/Technology (1994) 12, 699-702) 。

# [0101]

また、昆虫としては、例えばカイコを用いることができる。カイコを用いる場合、目的 の抗体をコードするポリヌクレオチドを挿入したバキュロウィルスをカイコに感染させる ことにより、このカイコの体液から目的の抗体を得ることができる(Susumu, M. et al., Nature (1985) 315, 592-594) .

#### [0102]

さらに、植物を使用する場合、例えばタバコを用いることができる。タバコを用いる場 合、目的とする抗体をコードするポリヌクレオチドを植物発現用ベクター、例えばpMON 5 30に挿入し、このベクターをアグロバクテリウム・ツメファシエンス (Agrobacterium tu mefaciens) のようなバクテリアに導入する。このバクテリアをタバコ、例えば、ニコチ アナ・タバカム (Nicotiana tabacum) に感染させ、本タバコの葉より所望の抗体を得る ことができる (Julian K.-C. Ma et al., Eur. J. Immunol. (1994) 24, 131-138) 。

### [0103]

これにより得られた抗体は、宿主細胞内または細胞外(培地など)から単離し、実質的 に純粋で均一な抗体として精製することができる。抗体の分離、精製は、通常のポリペプ チドの精製で使用されている分離、精製方法を使用すればよく、何ら限定されるものでは ない。例えば、クロマトグラフィーカラム、フィルター、限外濾過、塩析、溶媒沈殿、溶 媒抽出、蒸留、免疫沈降、SDS-ポリアクリルアミドゲル電気泳動、等電点電気泳動法、透 析、再結晶等を適宜選択、組み合わせればポリペプチドを分離、精製することができる。

# [0104]

クロマトグラフィーとしては、例えばアフィニティークロマトグラフィー、イオン交換 クロマトグラフィー、疎水性クロマトグラフィー、ゲル濾過、逆相クロマトグラフィー、 吸着クロマトグラフィー等が挙げられる (Strategies for Protein Purification and Ch aracterization: A Laboratory Course Manual. Ed Daniel R. Marshak et al., Cold Sp ring Harbor Laboratory Press, 1996)。これらのクロマトグラフィーは、液相クロマト グラフィー、例えばHPLC、FPLC等の液相クロマトグラフィーを用いて行うことができる。 アフィニティークロマトグラフィーに用いるカラムとしては、プロテインAカラム、プロ テインGカラムが挙げられる。例えば、プロテインAを用いたカラムとして、Hyper D, POR OS, Sepharose F. F. (Pharmacia)等が挙げられる。 [0105]

なお、抗体の精製前又は精製後に適当な蛋白質修飾酵素を作用させることにより、任意 に修飾を加えたり部分的にペプチドを除去することもできる。蛋白質修飾酵素としては、 例えば、トリプシン、キモトリプシン、リシルエンドペプチダーゼ、プロテインキナーゼ 、グルコシダーゼなどが用いられる。 [0106]

Mp1に結合する抗体は当業者に公知の方法により作成することができる。



例えば、モノクローナル抗体産生ハイブリドーマは、基本的には公知技術を使用し、以 下のようにして作製できる。すなわち、Mplタンパク質又はMpl発現細胞を感作抗原として 使用して、これを通常の免疫方法にしたがって免疫し、得られる免疫細胞を通常の細胞融 合法によって公知の親細胞と融合させ、通常のスクリーニング法により、モノクローナル な抗体産生細胞をスクリーニングすることによって作製できる。

### [0107]

具体的には、モノクローナル抗体を作製するには次のようにすればよい。

まず、抗体取得の感作抗原として使用されるMplタンパク質を、Genebank:NM\_005373に 開示されたMpl遺伝子/アミノ酸配列を発現することによって得る。すなわち、Mplをコー ドする遺伝子配列を公知の発現ベクター系に挿入して適当な宿主細胞を形質転換させた後 、その宿主細胞中または培養上清中から目的のヒトMplタンパク質を公知の方法で精製す る。

#### [0108]

次に、この精製Mplタンパク質を感作抗原として用いる。あるいは、Mplの部分ペプチド を感作抗原として使用することもできる。この際、部分ペプチドはヒトMplのアミノ酸配 列より化学合成により得ることも可能である。

# [0109]

本発明の抗MPL抗体の認識するMpl分子上のエピトープは特定のものに限定されず、Mpl 分子上に存在するエピトープならばどのエピトープを認識してもよい。従って、本発明の 抗Mpl抗体を作製するための抗原は、Mpl分子上に存在するエピトープを含む断片ならば、 如何なる断片も用いることが可能である。

### [0110]

感作抗原で免疫される哺乳動物としては、特に限定されるものではないが、細胞融合に 使用する親細胞との適合性を考慮して選択するのが好ましく、一般的にはげっ歯類の動物 、例えば、マウス、ラット、ハムスター、あるいはウサギ、サル等が使用される。

# [0111]

感作抗原を動物に免疫するには、公知の方法にしたがって行われる。例えば、一般的方 法として、感作抗原を哺乳動物の腹腔内または皮下に注射することにより行われる。具体 的には、感作抗原をPBS (Phosphate-Buffered Saline) や生理食塩水等で適当量に希釈、 懸濁したものに所望により通常のアジュバント、例えばフロイント完全アジュバントを適 量混合し、乳化後、哺乳動物に4-21日毎に数回投与する。また、感作抗原免疫時に適当な 担体を使用することもできる。

#### [0112]

このように哺乳動物を免疫し、血清中に所望の抗体レベルが上昇するのを確認した後に 哺乳動物から免疫細胞を採取し、細胞融合に付されるが、好ましい免疫細胞としては、 特に脾細胞が挙げられる。

### [0113]

前記免疫細胞と融合される他方の親細胞として、哺乳動物のミエローマ細胞を用いる。 このミエローマ細胞は、公知の種々の細胞株、例えば、P3 (P3x63Ag8.653) (J. Immnol. (1979) 123, 1548-1550), P3x63Ag8U.1 (Current Topics in Microbiology and Immun ology (1978) 81, 1-7) 、 NS-1 (Kohler. G. and Milstein, C. Eur. J. Immunol. (19 76) 6, 511-519) 、MPC-11 (Margulies. D.H. et al., Cell (1976) 8, 405-415) 、SP2/ 0 (Shulman, M. et al., Nature (1978) 276, 269-270), FO (deSt. Groth, S. F. et al., J. Immunol. Methods (1980) 35, 1-21) 、S194 (Trowbridge, I. S. J. Exp. Med. (1978) 148, 313-323) 、R210 (Galfre, G. et al., Nature (1979) 277, 131-133) 等 が好適に使用される。

#### [0114]

前記免疫細胞とミエローマ細胞との細胞融合は、基本的には公知の方法、たとえば、ケ ーラーとミルステインらの方法(Kohler. G. and Milstein, C.、Methods Enzymol. (198 1) 73, 3-46) 等に準じて行うことができる。





# [0115]

より具体的には、前記細胞融合は、例えば細胞融合促進剤の存在下に通常の栄養培養液 中で実施される。融合促進剤としては、例えばポリエチレングリコール (PEG)、センダ イウイルス(HVJ)等が使用され、更に所望により融合効率を高めるためにジメチルスル ホキシド等の補助剤を添加使用することもできる。

#### [0116]

免疫細胞とミエローマ細胞との使用割合は任意に設定することができる。例えば、ミエ ローマ細胞に対して免疫細胞を1-10倍とするのが好ましい。前記細胞融合に用いる培養液 としては、例えば、前記ミエローマ細胞株の増殖に好適なRPMI1640培養液、MEM培養液、 その他、この種の細胞培養に用いられる通常の培養液が使用可能であり、さらに、牛胎児 血清(FCS)等の血清補液を併用することもできる。

### [0117]

細胞融合は、前記免疫細胞とミエローマ細胞との所定量を前記培養液中でよく混合し、 予め37℃程度に加温したPEG溶液(例えば平均分子量1000-6000程度)を通常30-60%(w/v ) の濃度で添加し、混合することによって目的とする融合細胞 (ハイブリドーマ) を形成 する。続いて、適当な培養液を逐次添加し、遠心して上清を除去する操作を繰り返すこと によりハイブリドーマの生育に好ましくない細胞融合剤等を除去する。

### [0118]

このようにして得られたハイブリドーマは、通常の選択培養液、例えばHAT培養液(ヒ ポキサンチン、アミノプテリンおよびチミジンを含む培養液)で培養することにより選択 される。上記HAT培養液での培養は、目的とするハイブリドーマ以外の細胞(非融合細胞 )が死滅するのに十分な時間(通常、数日~数週間)継続する。ついで、通常の限界希釈 法を実施し、目的とする抗体を産生するハイブリドーマのスクリーニングおよび単一クロ ーニングを行う。

# [0119]

また、ヒト以外の動物に抗原を免疫して上記ハイブリドーマを得る他に、ヒトリンパ球 をin vitroでMplに感作し、感作リンパ球をヒト由来の永久分裂能を有するミエローマ細 胞と融合させ、Mplへの結合活性を有する所望のヒト抗体を得ることもできる(特公平1-5 9878号公報参照)。さらに、ヒト抗体遺伝子の全てのレパートリーを有するトランスジェ ニック動物に抗原となるMplを投与して抗Mpl抗体産生細胞を取得し、これを不死化させた 細胞からMp1に対するヒト抗体を取得してもよい(国際特許出願公開番号WO 94/25585 号 公報、WO 93/12227 号公報、WO92/03918 号公報、WO 94/02602 号公報参照)。 [0120]

このようにして作製されるモノクローナル抗体を産生するハイブリドーマは、通常の培 養液中で継代培養することが可能であり、また、液体窒素中で長期保存することが可能で ある。

当該ハイブリドーマからモノクローナル抗体を取得するには、当該ハイブリドーマを通 常の方法にしたがい培養し、その培養上清として得る方法、あるいはハイブリドーマをこ れと適合性がある哺乳動物に投与して増殖させ、その腹水として得る方法などが採用され る。前者の方法は、高純度の抗体を得るのに適しており、一方、後者の方法は、抗体の大 量生産に適している。

### [0122]

抗体遺伝子をハイブリドーマからクローニングし、適当なベクターに組み込んで、これ を宿主に導入し、遺伝子組換え技術を用いて産生させた組換え型の抗体を作製することも 可能である(例えば、Vandamme, A. M. et al., Eur. J. Biochem. (1990) 192, 767-775 , 1990参照)。 [0123]

具体的には、抗Mpl抗体を産生するハイプリドーマから、抗Mpl抗体の可変(V)領域を コードするmRNAを単離する。mRNAの単離は、公知の方法、例えば、グアニジン超遠心法(



Chirgwin, J. M. et al., Biochemistry (1979) 18, 5294-5299) 、AGPC法 (Chomczynski , P.et al., Anal. Biochem. (1987) 162, 156-159) 等により行って全RNAを調製し、mRN A Purification Kit (Pharmacia製) 等を使用して目的のmRNAを調製する。また、QuickP rep mRNA Purification Kit (Pharmacia製)を用いることによりmRNAを直接調製するこ ともできる。

# [0124]

得られたmRNAから逆転写酵素を用いて抗体V領域のcDNAを合成する。cDNAの合成は、AMV Reverse Transcriptase First-strand cDNA Synthesis Kit (生化学工業社製) 等を用い て行う。また、cDNAの合成および増幅を行うには、5'-Ampli FINDER RACE Kit (Clontech 製) およびPCRを用いた5'-RACE法 (Frohman, M. A. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. US A (1988) 85, 8998-9002, Belyavsky, A.et al., Nucleic Acids Res. (1989) 17, 2919-2932) 等を使用することができる。

# [0125]

得られたPCR産物から目的とするDNA断片を精製し、ベクターDNAと連結する。さらに、 これより組換えベクターを作製し、大腸菌等に導入してコロニーを選択して所望の組換え ベクターを調製する。そして、目的とするDNAの塩基配列を公知の方法、例えば、ジデオ キシヌクレオチドチェインターミネーション法等により確認する。

目的とする抗Mpl抗体のV領域をコードするDNAを得たのち、これを、所望の抗体定常領 域(C領域)をコードするDNAを含有する発現ベクターへ組み込む。

#### [0126]

本発明で使用される抗Mpl抗体を製造するには、通常、抗体遺伝子を発現制御領域、例 えば、エンハンサー、プロモーターの制御のもとで発現するよう発現ベクターに組み込む 。次に、この発現ベクターにより、宿主細胞を形質転換し、抗体を発現させる。

# [0127]

抗体遺伝子の発現は、H鎖またはL鎖をコードするポリヌクレオチドを別々に発現ベクタ ーに組み込んで宿主細胞を同時形質転換させてもよいし、あるいはH鎖およびL鎖をコード するポリヌクレオチドを単一の発現ベクターに組み込んで宿主細胞を形質転換させてもよ い (WO 94/11523 号公報参照)。

# [0128]

アゴニスト活性とは、受容体などの抗原に抗体が結合することにより、細胞内にシグナ ルが伝達される等して、何らかの生理的活性の変化を誘導する活性である。生理的活性と しては、例えば、増殖誘導活性、増殖活性、生存活性、分化誘導活性、分化活性、転写活 性、膜輸送活性、結合活性、蛋白質分解活性、リン酸化/脱リン酸化活性、酸化還元活性 、転移活性、核酸分解活性、脱水活性、細胞死誘導活性、アポトーシス誘導活性、などを 挙げることができるが、これらに限定されるわけではない。

### [0129]

一般的に、Mp1に対するアゴニスト活性とは、巨核球又はその親細胞である造血幹細胞 から血小板へと分化することを促進する活性、又は血小板を増殖させる活性である。

アゴニスト活性の測定は当業者に公知の方法により行うことが可能である。又、アゴニ スト活性の測定は、本来の活性を指標に測定するだけでなく、他の活性を指標に測定する ことも可能である。

#### [0130]

例えば、実施例に記載のように細胞増殖を指標にアゴニスト活性を測定する方法により 判定することが可能である。より具体的には、アゴニスト依存性増殖を示す細胞にアゴニ スト活性を測定したい抗体を添加し、培養する。その後、WST-8のような生細胞数に応じ て特定の波長において発色反応を呈する試薬を添加して吸光度を測定し、得られた吸光度 を指標にアゴニスト活性を測定することが可能である。

#### [0131]

アゴニスト依存性増殖を示す細胞も当業者に公知の方法により作製することが可能であ り、例えば、抗原が細胞増殖シグナルを発する受容体である場合には、該受容体を発現し



ている細胞を用いればよい。又、抗原が細胞増殖シグナルを出さない受容体である場合に は、細胞増殖シグナルを発する受容体の細胞内領域と、細胞増殖シグナルを出さない受容 体の細胞外領域からなるキメラ受容体を作製し、該キメラ受容体を細胞で発現させればよ い。細胞増殖シグナルを発する受容体の例としては、例えば、G-CSF受容体、mpl、neu、G M-CSF受容体、EPO受容体、c-kit、FLT-3等を挙げることができる。受容体を発現させる細 胞としては、例えば、BaF3、NFS60、FDCP-1、FDCP-2、CTLL-2、DA-1、KT-3等を挙げるこ

# [0132]

その他、アゴニスト活性を測定する為に用いる検出指標としては、量的及び/又は質的 な変化が測定可能である限り使用することができる。例えば、無細胞系(cell free assay )の指標、細胞系(cell-based assay)の指標、組織系の指標、生体系の指標を用いること ができる。無細胞系の指標としては、酵素反応やタンパク質、DNA、RNAの量的及び/又は 質的な変化を用いることができる。酵素反応としては、例えば、アミノ酸転移反応、糖転 移反応、脱水反応、脱水素反応、基質切断反応等を用いることができる。また、タンパク 質のリン酸化、脱リン酸化、二量化、多量化、分解、乖離等や、DNA、RNAの増幅、切断、 伸長を用いることができる。例えばシグナル伝達経路の下流に存在するタンパク質のリン 酸化を検出指標とすることができる。細胞系の指標としては、細胞の表現型の変化、例え ば、産生物質の量的及び/又は質的変化、増殖活性の変化、細胞数の変化、形態の変化、 特性の変化等を用いることができる。産生物質としては、分泌タンパク質、表面抗原、細 胞内タンパク質、mRNA等を用いることができる。形態の変化としては、突起形成及び/又 は突起の数の変化、偏平度の変化、伸長度/縦横比の変化、細胞の大きさの変化、内部構 造の変化、細胞集団としての異形性/均一性、細胞密度の変化等を用いることができる。 これらの形態の変化は検鏡下での観察で確認することができる。特性の変化としては、足 場依存性、サイトカイン依存応答性、ホルモン依存性、薬剤耐性、細胞運動性、細胞遊走 活性、拍動性、細胞内物質の変化等を用いることができる。細胞運動性としては、細胞浸 潤活性、細胞遊走活性がある。また、細胞内物質の変化としては例えば、酵素活性、mRNA 量、Ca<sup>2+</sup>やcAMP等の細胞内情報伝達物質量、細胞内タンパク質量等を用いることができる 。また、細胞膜受容体の場合には、受容体の刺激によって誘導される細胞の増殖活性の変 化を指標とすることができる。組織系の指標としては、使用する組織に応じた機能変化を 検出指標とすることができる。生体系の指標としては組織重量変化、血液系の変化、例え ば血球細胞数の変化、タンパク質量や、酵素活性、電解質量の変化、また、循環器系の変 化、例えば、血圧、心拍数の変化等を用いることができる。

#### [0133]

これらの検出指標を測定する方法としては、特に制限はなく、吸光、発光、発色、蛍光 、放射活性、蛍光偏光度、表面プラズモン共鳴シグナル、時間分解蛍光度、質量、吸収ス ペクトル、光散乱、蛍光共鳴エネルギー移動、等を用いることができる。これらの測定方 法は当業者にとっては周知であり、目的に応じて、適宜選択することができる。例えば、 吸収スペクトルは一般的に用いられるフォトメータやプレートリーダ等、発光はルミノメ ータ等、蛍光はフルオロメータ等で測定することができる。質量は質量分析計を用いて測 定することができる。放射活性は、放射線の種類に応じてガンマカウンターなどの測定機 器を用いて、蛍光偏光度はBEACON(宝酒造)、表面プラズモン共鳴シグナルはBIACORE、 時間分解蛍光、蛍光共鳴エネルギー移動などはARVOなどにより測定できる。さらに、フロ ーサイトメータなども測定に用いることができる。これらの測定方法は、一つの測定方法 で2種以上の検出指標を測定しても良く、簡便であれば、2種以上の測定を同時及び/又は 連続して測定することによりさらに多数の検出指標を測定することも可能である。例えば 、蛍光と蛍光共鳴エネルギー移動を同時にフルオロメータで測定することができる。

また本発明は、本発明の抗体を含有する医薬組成物を提供する。本発明の抗体を含有す る医薬組成物は血小板減少症などの治療および/または予防に有用である。また、血小板 成分献血後に、本抗体を投与することにより、血小板数の正常値への回復の期間の短縮さ



せたり、また本抗体の事前投与により、採血時の血小板成分量を増加させるために使用す

# [0135]

本発明の抗体を医薬組成物として用いる場合には、当業者に公知の方法で製剤化するこ とが可能である。例えば、水もしくはそれ以外の薬学的に許容し得る液との無菌性溶液、 又は懸濁液剤の注射剤の形で非経口的に使用できる。例えば、薬理学上許容される担体も しくは媒体、具体的には、滅菌水や生理食塩水、植物油、乳化剤、懸濁剤、界面活性剤、 安定剤、香味剤、賦形剤、ベヒクル、防腐剤、結合剤などと適宜組み合わせて、一般に認 められた製薬実施に要求される単位用量形態で混和することによって製剤化することが考 えられる。これら製剤における有効成分量は指示された範囲の適当な容量が得られるよう にするものである。

# [0136]

注射のための無菌組成物は注射用蒸留水のようなベヒクルを用いて通常の製剤実施に従 って処方することができる。

注射用の水溶液としては、例えば生理食塩水、ブドウ糖やその他の補助薬を含む等張液 、例えばD-ソルビトール、D-マンノース、D-マンニトール、塩化ナトリウムが挙げられ、 適当な溶解補助剤、例えばアルコール、具体的にはエタノール、ポリアルコール、例えば プロピレングリコール、ポリエチレングリコール、非イオン性界面活性剤、例えばポリソ ルベート80 (TM)、HCO-50と併用してもよい。

# [0137]

油性液としてはゴマ油、大豆油があげられ、溶解補助剤として安息香酸ベンジル、ベン ジルアルコールと併用してもよい。また、緩衝剤、例えばリン酸塩緩衝液、酢酸ナトリウ ム緩衝液、無痛化剤、例えば、塩酸プロカイン、安定剤、例えばベンジルアルコール、フ エノール、酸化防止剤と配合してもよい。調製された注射液は通常、適当なアンプルに充 填させる。

# [0138]

投与は好ましくは非経口投与であり、具体的には、注射剤型、経鼻投与剤型、経肺投与 剤型、経皮投与型などが挙げられる。注射剤型の例としては、例えば、静脈内注射、筋肉 内注射、腹腔内注射、皮下注射などにより全身または局部的に投与することができる。 [0139]

また、患者の年齢、症状により適宜投与方法を選択することができる。抗体または抗体 をコードするポリヌクレオチドを含有する医薬組成物の投与量としては、例えば、一回に つき体重1kgあたり0.0001mgから1000mgの範囲で選ぶことが可能である。あるいは、例え ば、患者あたり0.001~100000mg/bodyの範囲で投与量を選ぶことができるが、これらの数 値に必ずしも制限されるものではない。投与量、投与方法は、患者の体重や年齢、症状な どにより変動するが、当業者であれば適宜選択することが可能である。 【実施例】

#### [0140]

以下、本発明を実施例により詳細に説明するが、本発明はこれら実施例に制限されるも のではない。

### [0141]

〔実施例1〕 抗ヒトMpl抗体の作製

# 1.1 Mpl発現BaF3細胞株の樹立

TPO依存増殖性細胞株を得るために、全長Mpl遺伝子を発現するBaF3細胞株の樹立を行っ た。

全長ヒトMpl cDNA (Palaciosら、Cell 1985;41:727-734) (GenBank#NM\_005373)をPCR により増幅し、pCHOI (Hirataら、FEBS Letter 1994;356:244-248)のDHFR遺伝子発現部 位を除去し、HEF-VH-gγ1(Satoら、Mol Immunol. 1994;31:371-381)のNeomycin耐性遺 伝子発現部位を挿入した発現ベクターpCOS2にクローニングし、pCOS2-hMplfullを構築し



# [0142]

また、カニクイザル骨髄細胞から抽出したTotal RNAからSMART RACE cDNA Amplificati on Kit (Clontech社製)を用いて、カニクイザルMpl cDNA(配列番号:164)をクロー ニングした。得られたカニクイザルcDNAをpCOS2に挿入し、pCOS2-monkeyMplfullを構築し た。

さらに、全長マウスMpl cDNA(GenBank#NM\_010823)をPCRにより増幅し、pCOS2に挿入し 、pCOS2-mouseMplfullを構築した。 [0143]

作製した各ベクター(20μg)をPBSに懸濁したBaF3細胞(1x10<sup>7</sup>cells/mL) に混合し、Gene Pulserキュベットに加え、Gene Pulser II (Bio-Rad社製)を用いて0.33kV, 950μFDの容 量でパルスを加えた。エレクトロポーレーション処理により遺伝子導入したBaF3細胞を1n g/mLマウスインターロイキン3 (以下、mIL-3、Peprotech社製) 、500μg/mL Geneticin(I nvitrogen社製)、10% FBS(Invitrogen社製)を含むRPMI1640培地(Invitrogen社製)に加 えて選抜し、ヒトMpl発現BaF3細胞株(以下、BaF3-human Mpl)、サルMpl発現BaF3細胞株 (以下、BaF3-monkey Mpl)およびマウスMpl発現BaF3細胞株(以下、BaF3-mouse Mpl)を 樹立した。選抜後は、1ng/mL rhTPO(R&D社製)、10% FBSを含むRPMI1640培地を用いて培養 [0144]

# 1.2 Mp1発現CHO細胞株の樹立

Flow Cytometryを用いた結合活性評価用の細胞株を得るために、全長Mpl遺伝子を発現 するCHO細胞株の樹立を行った。

はじめに、pCXN2(Niwaら、Gene 1991; 108:193-199)のHindIII部位にpCHOIのDHFR遺 伝子発現部位を挿入して、発現ベクターpCXND3を作製した。pCOS2-hMplfull、pCOS2-monk eyMplfullおよびpCOS2-mouseMplfullを鋳型にして、His-tag配列を含むプライマーを用い てPCRにより増幅した各Mpl遺伝子をpCXND3にクローニングし、pCXND3-hMpl-His、pCXND3monkey Mpl-HisおよびpCXND3-mouse Mpl-Hisを構築した。 [0145]

作製した各ベクター( $25\mu g$ )をPBSに懸濁したCHO-DG44細胞( $1x10^7$  cells/mL) に混合し、 Gene Pulserキュベットに加え、Gene Pulser II (Bio-Rad社製)を用いて1.5kV, 25 µ FDの 容量でパルスを加えた。エレクトロポーレーション処理により遺伝子導入したCHO細胞を5 00μg/mL Geneticin、1xHT (Invitrogen社製)を含むCHO-S-SFMII培地(Invitrogen社製)に 加えて選抜し、ヒトMpl発現CHO細胞株(以下、CHO-human Mpl)およびサルMpl発現CHO細 胞株(以下、CHO-monkey Mpl)およびマウスMpl発現CHO細胞株(以下、CHO-mouse Mpl)

# [0146]

# 1.3 可溶型ヒトMplタンパク質の調製

可溶型ヒトMplタンパク質を調製するため、昆虫細胞Sf9細胞で分泌産生する発現系を以 下のように構築した。

ヒトMplの細胞外領域(Gln26からTrp491)の下流にFLAGタグを付加した遺伝子を作製し 、pBACSurf-1 Transfer Plasmid(Novagen社製)のPstI-SmaI部位に挿入し、pBACSurfl-h Mp1-FLAGを作製した。続いて、Bac-N-Blue Transfection Kit(Invitrogen)を用いて、4 μgのpBACSurf1-hMp1-FLAGをSf9細胞に導入した。培養3日後に培養上清を回収し、プラー クアッセイにより組換えウイルスを単離した。ウイルスストックを調製後にSf9細胞に感 染させて培養上清を回収した。 [0147]

得られた培養上清を用いて、以下のように可溶型ヒトMplタンパク質を精製した。培養 上清をQ Sepharose Fast Flow (Amersham Biosciences社製)に吸着させた後に、50mM Na-Phosphate Buffer, 0.01%(v/v) Tween20, 500mM NaCl (pH 7.2)を用いて溶出した。溶出 液をFLAG M2 -Agarose (SIGMA-ALDRICH社製)に吸着させた後に、100mM Glycine-HCl, 0.0 1%(v/v) Tween20 (pH 3.5)を用いて溶出した。溶出後、直ちに1M Tris-Cl (pH8.0)により



中和し、PD-10 column (Amersham Biosciences社製)を用いて、PBS(-), 0.01% (v/v) Twe en20に置換を行った。精製した可溶型Mplタンパク質をshMpl-FLAGと称する。

# 1.4 ヒトMpl-IgG Fc融合タンパク質の調製

ヒトMpl-IgG Fc融合タンパク質遺伝子は、Bennettらの方法(Bennettら、J.Biol.Chem. 1991;266:23060-23067)に従って作製した。ヒトMplの細胞外領域(Gln26からTrp491)を コードする塩基配列をヒト $IgG-\gamma$ 1のFc領域(Asp216よりの下流の領域)をコードする塩 基配列に連結し、連結部にFusion LinkerとしてBstEII配列(アミノ酸Val-Thr)を付加し た。シグナル配列は、ヒトIgG H鎖可変領域のシグナルペプチド19アミノ酸を使用した。 得られたヒトMpl-IgG Fc融合タンパク質遺伝子をpCXND3にクローニングし、pCXND3-hMpl-[0149]

作製したベクター(25μg)をPBSに懸濁したCHO-DG44細胞(1x10<sup>7</sup>cells/mL) に混合し、Ge ne Pulserキュベットに加え、Gene Pulser II (Bio-Rad社製)を用いて1.5kV, 25μFDの容 量でパルスを加えた。エレクトロポーレーション処理により遺伝子導入したCHO細胞を500 μg/mL Geneticin、1xHTを含むCHO-S-SFMII培地に加えて選抜し、shMPL-Fc発現CHO細胞株 [0150]

得られた培養上清を用いて、以下のようにヒトMpl-IgG Fc融合タンパク質を精製した。 培養上清をQ Sepharose Fast Flow (Amersham Biosciences社製)に吸着させた後に、50 mM Na-Phosphate Buffer, 0.01%(v/v) Tween20, 1M NaCl (pH 7.6)を用いて溶出した。溶 出液をHiTrap proteinG HPカラム(Amersham Biosciences社製)に吸着させた後に、0.1 M Glycine-HCl, 150 mM NaCl, 0.01%(v/v) Tween20 (pH 2.7)を用いて溶出した。溶出後 、直ちに1M Tris-C1 (pH8.0)により中和し、PD-10 column (Amersham Biosciences社製) を用いて、PBS(-), 0.01% (v/v) Tween20に置換を行った。精製した可溶型Mplタンパク質 [0151]

# 1.5 shMp1-FLAGまたはBaF3-human Mp1の免疫およびハイブリドーマの選抜

MRL/MpJUmmCrj-lpr/lprマウス (以下、MRL/lprマウス、日本チャールス・リバーより購 入)を用いて、8週齢より免疫を開始した。初回免疫は100μg/匹のshMPL-FLAGにフロイン ト完全アジュバント (H37 Ra、ベクトン・ディッキンソン社製) を加え、エマルジョン化 したものを皮下に投与した。追加免疫は50μg/匹のshMPL-FLAGにフロイント不完全アジュ バント(ベクトン・ディッキンソン社製)を加え、エマルジョン化したものを皮下に投与 した。合計6回免疫を行ったマウス 3 匹に対し、50μg/匹のshMPL-FLAGを尾静脈内投与す ることにより最終免疫を行った。マウスミエローマ細胞P3-X63Ag8U1 (P3U1、ATCCより購 入)とマウス脾臓細胞を混合し、Polyethylene Glycol 1500 (Roche Diagnostics社製) を加えながら混合することにより細胞融合を行った。翌日よりHAT培地を用いて選抜を行 い、培養上清を用いてshMp1-FLAGまたはhMp1-Fcを固相化したイムノプレートを用いたELI SAおよびBaF3-human Mplを用いた細胞増殖活性を指標としたスクリーニングを実施した。 また、BaF3-human MplをBalb/Cマウスに1.0 x 10<sup>7</sup>細胞ずつ1週間から5ヶ月の間隔で腹腔 内投与し、合計11回免疫した。同様に細胞融合によりハイブリドーマを作製し、BaF3-hum an Mplを用いた細胞増殖活性を指標としたスクリーニングを実施した。陽性クローンにつ いて、限界希釈法によりモノクローン化した後に、拡大培養を行い、培養上清を回収した

### [0152]

## 1.6 抗ヒトMpl抗体の解析

抗体濃度はヤギ抗マウスIgG(gamma)(ZYMED社製)とアルカリフォスファターゼ - ヤギ 抗マウス IgG (gamma)(ZYMED社製)を用いたマウスIgGサンドイッチELISAを行い、Isotype の等しい市販抗体をスタンダードにして、GraphPad Prism (GraphPad Software, USA)を 用いて検量線を作成し、抗体濃度の換算を行った。



### [0153]

抗体のアイソタイプは、アイソタイプ特異的な二次抗体を用いた抗原依存的ELISAにて決定した。hMpl-Fcを1μg/mLとなるようにcoating buffer (0.1mM NaHCO3 (pH9.6), 0.02 (w/v) NaN3)で希釈したものを加え、4℃にて一晩反応し、コーティングした。Diluent b uffer (50mM Tris-HC1(pH8.1), 1mM MgCl2, 150mM NaCl, 0.05%(v/v) Tween20, 0.02%(w/v) NaN3, 1%(w/v) BSA)にてブロッキング処理を行った後、ハイブリドーマの培養上清を加え、室温で1時間放置した。Rinse buffer (0.05%(v/v) Tween20, PBS)にて洗浄した後した。発色はSIGMA104(SIGMA-ALDRICH社製)を1mg/mLとなるようにSubstrate Buffer (50m NaHCO3 (pH9.8), 10mM MgCl2)に希釈したものを用い、405nmの吸光度をBenchmark Plus 【0154】

shMp1-FLAGおよびhMPL-Fcに対する結合活性は、ELISAにより評価した。精製したshMp1-FLAGおよびhMPL-Fcを1μg/mLになるようにコーティングし、Diluent bufferにてブロッキング処理を行った。ハイブリドーマの培養上清を加え、室温で1時間放置した後、Alkalin行った。室温で1時間発色させた後に405nmの吸光度を測定し、GraphPad Prismを用いてEC 【0155】

CHO-human MplまたはCHO-monkey Mplを回収し、 $1x10^6$  cells/mLになるようにFACS Buffe r (1% FBS/ PBS)に懸濁した。 $100\mu$ L/wellとなるようにMultiscreen (Millipore社製)に分注し、遠心操作にて培養上清を除去した。 $5\mu$ g/mLになるように希釈した培養上清を加え、氷上にて30分間反応させた。細胞をFACS bufferにて1回洗浄し、FITC標識抗マウスIg G抗体 (Beckman Coulter社製)を添加し、氷上にて30分間反応させた。反応後、500rpmで1分間遠心し、上清を除き、FACS Buffer  $400\mu$ Lに懸濁し、EPICS ELITE ESP (Beckman Coulter)を用いてフローサイトメトリーを行った。前方散乱光 (forward scatter)及び側方散乱光 (side scatter)のヒストグラムにて生細胞集団にゲートを設定した。

抗体のアゴニスト活性は、TPO依存性増殖を示すBaF3-human MplまたはBaF3-monkey Mplを用いて評価した。各細胞をそれぞれ $4 \times 10^5$  cells/mLとなるように10 % Fetal Bovine Seru m(Invitrogen社製)を含むRPMI1640 (Invitrogen社製)に懸濁し、 $60 \mu$  L/wellで96well plat eに分注した。rhTPO (R&D社製)およびハイブリドーマ培養上清の濃度を振り、各wellに $40 \mu$  L/加え、37 %、5% % Co2条件下で、24時間培養した。 $10 \mu$  L/wellでCell Count Reagent SF (ナカライテスク社製)を加え、2時間培養後に、450 nmの吸光度 (対照655 nm)をBenchmark Plusにて測定し、GraphPad Prismを用いて60 % Count Reagent SF Plusにて測定し、GraphPad Prismを用いて60 % Count Reagent SF Plusにで測定し、GraphPad Prismを用いて60 % Count Reagent SF Plus Count Reagent Reagent SF Plus Count Reagent Re

これらの解析により、ヒトMplに結合するマウスモノクローナル抗体を合計163個取得した。

以下に記載する抗ヒトMpl抗体の中で、TA136はBaF-human Mpl免疫マウスより樹立され、それ以外の抗体はshMpl-Flag免疫マウスより樹立した。 【0157】

## 1.7 抗ヒトMpl抗体の精製

ハイブリドーマの培養上清を用いて、以下のように抗ヒトMpl抗体を精製した。 培養上清をHiTrap proteinG HPカラム (Amersham Biosciences社製) に吸着させた後に、0.1 M Glycine-HCl (pH 2.7)を用いて溶出した。溶出後、直ちに1M Tris-Cl (pH9.0)により直ちに中和し、PBSで一昼夜透析を行い、バッファー置換を行った。

1.8 抗ヒトMpl抗体VB22Bのエピトープの決定

抗ヒトMpl抗体VB22Bがwestern blottingに使用可能である性質を利用し、ヒトMplの部分配列とGSTの融合蛋白質を構築しVB22Bのエピトープ解析を行った。MG1(Gln26からTrp491)、MG2(Gln26からLeu274)の領域をそれぞれPCR増幅し、GST融合蛋白質として発現さ



れるようにpGEX-4T-3(Amersham社)へクローニングした。プラスミドDNAをDH5αへ導入 し形質転換体を得、対数増殖期にある形質転換体に1mMとなるようにIPTGを加えることに よりGST融合蛋白質の発現を誘導し、2時間培養後に菌体を回収した。Sonicationにより破 砕後、XL-80 Ultracentrifuge (Beckman, Rotor 70.1Ti)を用い35,000rpmで30分遠心後の 培養上清を回収し、GST Purification Modules (Amersham社)を用いて精製した。10%-SDS -PAGEにより分離後、PVDF膜にトランスファーし、VB22Bマウス抗体を用いたwestern blot tingを行った。VB22BはMG-1、MG-2を認識した事から、VB22BのエピトープはGln26からLeu 274の領域にあることが判明した。

### [0159]

次に、MG3(Gln26からAla189)、MG4(Gln26からPro106)、MG5(Gln26からGlu259)、 MG6(Gln26からGly245)の領域とGSTの融合蛋白を作製し同様にwestern blottingを行っ た結果、VB22BはMG5、MG6を認識したが、MG3、MG4を認識しなかった事から、VB22Bのエピ トープはAla189からGly245の周辺に存在する事が予想された。さらにMG7(Gln26からAla2 31)、MG8(Gln26からPro217)とGSTの融合蛋白質を作製し評価した結果、VB22BはMG7を 認識したが、MG8は認識しなかった事から、VB22BのエピトープはG1n217からAla231の周辺 に存在することが示された。さらにMG10 (Gln213からAla231) とGSTの融合蛋白質との結 合が確認されたことから、VB22BのエピトープはGln213からAla231の19アミノ酸に限定さ

### [0160]

1.9 抗ヒトMpl抗体VB22Bの抗原抗体反応の反応速度論的解析

抗ヒトMp1抗体VB22Bが可溶型組換えMp1に結合する性質を利用し、実施例1.4で示したヒ トMp1-IgG Fc融合タンパク質とVB22B IgGとの抗原抗体反応における速度論的な解析を行 った。BIAcore2000(BIAcore社製)にSensor Chip CM5(BIAcore社製)をセットし、アミンカ ップリング法にてヒトMp1-IgG Fc融合タンパク質を固定化した。次に、HBS-EP Buffer(BI Acore社製)を用いて1.25~20μg/mLのVB22B IgGを調製し、VB22B IgGを2分間添加し、結 合領域を得た後に、HBS-EP Bufferを2分間添加することで解離領域を得た。Sensor Chip 上のヒトMp1-IgG Fc融合タンパク質に結合したVB22B IgGは、10mM NaOHを15秒間添加して 除去し、Sensor Chipを再生した。ランニングバッファーとしてHBS-EP Buffer を用い、 流速は20μL/minとした。BIAevaluation ver.3.1ソフトウェア(BIAcore社製)を用いて、 各濃度で得られたセンサーグラムより反応速度定数を算出した。その結果、VB22B IgGの 解離定数 (KD) は1.67±0.713×10<sup>-9</sup>Mであった。 [0161]

〔実施例2〕 抗ヒトMpl一本鎖抗体の作製

取得した抗ヒトMpl抗体の中で、結合活性およびアゴニスト活性が高かった23種類の抗 体について、遺伝子工学的手法により一本鎖抗体の発現系を構築した。以下に抗ヒトMp1 抗体VB22Bの一本鎖抗体作製例について示す。 [0162]

2.1 抗ヒトMp1抗体可変領域のクローニング

抗ヒトMp1抗体を産生するハイブリドーマより抽出したTotal RNAを用いて、RT-PCR法に よって増幅した。Total RNAは、RNeasy Plant Mini Kits (QIAGEN社製) を用いて1x10<sup>7</sup>細 胞のハイプリドーマより抽出した。 [0163]

lμgのTotal RNAを使用して、SMART RACE cDNA Amplification Kit (CLONTECH社製) を 用いて、マウスIgG2b定常領域配列に相補的な合成オリゴヌクレオチドMHC-IgG2b(配列番 号:166)またはマウスκ鎖定常領域塩基配列に相補的な合成オリゴヌクレオチドkapp a(配列番号:167)を用いて、5'末端側遺伝子断片を増幅した。逆転写反応は42℃で1 時間30分間反応させた。 [0164]

PCR反応溶液(50μL)の組成を次に示す。  $5\mu$ L $\mathcal{O}$ 10 $\times$ Advantage 2 PCR Buffer,

 $5\mu$ L $\mathcal{O}$ 10 $\times$ Universal Primer A Mix,

0.2mM dNTPs (dATP, dGTP, dCTP, dTTP) 、

 $1~\mu\,L\mathcal{O}$ Advantage 2 Polymerase Mix

(以上の成分はいずれもCLONTECH社製)、

2.5 μ Lの逆転写反応産物、

10pmoleの合成オリゴヌクレオチドMHC-IgG2bまたはkappa

[0165]

また反応温度条件は次のとおりである。

94℃の初期温度にて30秒間、

94℃/5秒間、72℃/3分間のサイクルを5回反復、

94℃/5秒間、70℃/10秒間、72℃/3分間のサイクルを5回反復、

94℃/5秒間、68℃/10秒間、72℃/3分間のサイクルを25回反復、

最後に反応産物を72℃で7分間加熱した。

[0166]

PCR産物はQIAquick Gel Extraction Kit (QIAGEN社製) を用いて、アガロースゲルから 精製した後、pGEM-T Easyベクター(Promega社製)へクローニングした。さらに、ABI 37 00 DNA Analyzer (Perkin Elmer社製)を用いて塩基配列を決定した。 [0167]

クローニングしたVB22B H鎖可変領域(以下、VB22B-VH)の塩基配列を配列番号:11 7、アミノ酸配列を配列番号:118、およびL鎖可変領域(以下、VB22B-VL)の塩基配 列を配列番号:119、アミノ酸配列を配列番号:120に示す。 [0168]

2.2 抗ヒトMpl抗体Diabody発現ベクターの作製

5アミノ酸からなるリンカー配列を用いたVB22B―本鎖Fv (以下、VB22B Diabody)をコー ドする遺伝子は、VB22B-VHをコードする遺伝子の3'末端およびVB22B-VLをコードする遺伝 子の5'末端に(Gly4Ser)1から成るリンカーをコードする塩基配列を付加させた遺伝子に ついて、それぞれPCR法を用いて増幅し、連結することにより構築した。 [0169]

VB22B-VHの前方プライマー70・115HF(配列番号:1 6 8 )は、EcoRI部位を有するよう に設計し、VB22B-VHの後方プライマー33・115HR(配列番号: 1 6 9 )は、VB22B-VHのC末 端をコードするDNAにハイブリダイズし、かつ(Gly4Ser)1から成るリンカーをコードす る塩基配列ならびにVB22B-VLのN末端をコードするDNAにハイブリダイズする塩基配列を有 するように設計した。VB22B-VLの前方プライマー33・115LF(配列番号:1 7 0 )は、VB2 2B-VLのN末端をコードする塩基配列ならびに(Gly4Ser)1から成るリンカーをコードする 塩基配列、VB22B-VHのC末端をコードする塩基配列を有するように設計した。VB22B-VLの 後方プライマー33・115LR(配列番号:1 7 1)は、VB22B-VLのC末端をコードするDNAに ハイブリダイズし、かつFLAGタグ(AspTyrLysAspAsp AspAspLys/配列番号:172)をコ ードする塩基配列を有し、さらにNotI部位を有するように設計した。 [0170]

第一PCRにおいて、VB22B-VHおよびリンカー配列とVB22B-VLおよびリンカー配列を含む2 つのPCR反応物を以下のように合成した。

PCR反応溶液(50μL)の組成を次に示す。

 $5\mu$  L $\varpi$ 10×PCR Buffer,

0.4mM dNTPs (dATP, dGTP, dCTP, dTTP) 、

2.5ユニットのDNAポリメラーゼTaKaRa Ex Taq

(以上の成分はいずれも宝酒造社製)、

10ngのVB22B-VHまたはVB22B-VL遺伝子を含むpGEM-T Easyベクター、

10pmoleの合成オリゴヌクレオチド70・115HF、33・115HRまたは33・115LF、33・115L

[0171]

R

また反応温度条件は次のとおりである。

94℃の初期温度にて30秒間、

94℃/15秒間、72℃/2分間のサイクルを5回反復、

94℃/15秒間、70℃/2分間のサイクルを5回反復、

94℃/15秒間、68℃/2分間のサイクルを28回反復、

最後に反応産物を72℃で5分間加熱した。

### [0172]

約400bpのPCR産物をQIAquick Gel Extraction Kit (QIAGEN社製) を用いて、アガロー スゲルから精製した後、各PCR産物の一部を用いて以下のように第二PCRを行った。 PCR反応溶液(50 µ L)の組成を次に示す。

 $5\mu$  LØ10×PCR Buffer,

0.4mM dNTPs (dATP, dGTP, dCTP, dTTP) ,

2.5ユニットのDNAポリメラーゼTaKaRa Ex Taq

(以上の成分はいずれも宝酒造社製)、

1μLの第一PCR産物 (2種類)、

10pmoleの合成オリゴヌクレオチド70・115HF、33・115LR

### [0173]

また反応温度条件は次のとおりである。

94℃の初期温度にて30秒間、

94℃/15秒間、72℃/2分間のサイクルを5回反復、

94℃/15秒間、70℃/2分間のサイクルを5回反復、

94℃/15秒間、68℃/2分間のサイクルを28回反復、

最後に反応産物を72℃で5分間加熱した。

### [0174]

約800bpのPCR産物をQIAquick Gel Extraction Kit (QIAGEN社製) を用いて、アガロー スゲルから精製した後、制限酵素EcoRI(宝酒造社製)および制限酵素NotI(宝酒造社製 )で消化した後に、QIAquick PCR Purification Kit (QIAGEN社製) を用いて精製し、pCX ND3にクローニングし、pCXND3-VB22B dbを作製した。

### [0175]

## 2.3 抗ヒトMpl抗体sc(Fv)2発現ベクターの作製

VB22B由来の2つのH鎖可変領域および2つのL鎖可変領域を含む改変抗体[sc(Fv)2]を発現 するプラスミドを作製するために、前述のpCXND3-VB22B dbを用いて以下のようにPCR法に より修飾した。sc(Fv)2遺伝子の構築過程について、図1に示した。

### [0176]

はじめに、VB22B-VHをコードする遺伝子の3'末端およびVB22B-VLをコードする遺伝子の 5'末端に15アミノ酸から成るリンカー(Gly4Ser)3をコードする塩基配列を付加させた遺 伝子について、それぞれPCR法を用いて増幅し、連結することにより構築した。この構築 過程において、3種類のプライマーを新たに設計した。VB22B-VHの前方プライマーVB22B-f pvu(プライマーA,配列番号:173)は、5'末端にEcoRI部位を有し、VB22B dbのGln22 およびLeu23がPvuII部位に変換するように設計した。VB22B-VHの後方プライマーsc-rL15 (プライマーB,配列番号:174)は、VB22B-VHのC末端をコードするDNAにハイプリダ イズし、かつ(Gly4Ser)3から成るリンカーをコードする塩基配列ならびにVB22B-VLのN 末端をコードするDNAにハイプリダイズする塩基配列を有するように設計した。VB22B-VL の前方プライマーsc-fL15(プライマーC, 配列番号:175)は、VB22B-VLのN末端をコ ードする塩基配列ならびに(Gly4Ser)3から成るリンカーをコードする塩基配列、VB22B-VHのC末端をコードする塩基配列を有するように設計した。 [0177]

第一PCRにおいて、VB22B-VHおよびリンカー配列とVB22B-VLおよびリンカー配列を含む2 つのPCR反応物を以下のように合成した。

PCR反応溶液(50μL)の組成を次に示す。

 $5\mu$ L $\mathcal{O}$ 10×PCR Buffer,

- 0.4mM dNTPs (dATP, dGTP, dCTP, dTTP) ,
- 2.5ユニットのDNAポリメラーゼTaKaRa Ex Taq (以上の成分はいずれも宝酒造社製)、

10ngOpCXND3-VB22B db

10pmoleの合成オリゴヌクレオチドVB22B-fpvu、sc-rL15またはsc-fL15、33・115LR( プライマーD)

### [0178]

また反応温度条件は次のとおりである。

94℃の初期温度にて30秒間、

94℃/15秒間、72℃/2分間のサイクルを5回反復、

94℃/15秒間、70℃/2分間のサイクルを5回反復、

94℃/15秒間、68℃/2分間のサイクルを28回反復、

最後に反応産物を72℃で5分間加熱した。

### [0179]

約400bpのPCR産物をQIAquick Gel Extraction Kit (QIAGEN社製) を用いて、アガロー スゲルから精製した後、各PCR産物の一部を用いて以下のように第二PCRを行った。 PCR反応溶液(50 μ L)の組成を次に示す。

 $5 \mu L \mathcal{O} 10 \times PCR$  Buffer,

- 0.4mM dNTPs (dATP, dGTP, dCTP, dTTP)
- 2.5ユニットのDNAポリメラーゼTaKaRa Ex Taq (以上の成分はいずれも宝酒造社製)、

1μLの第一PCR産物 (2種類)、

10pmoleの合成オリゴヌクレオチド70・115HF、33・115LR

### [0180]

また反応温度条件は次のとおりである。

94℃の初期温度にて30秒間、

94℃/15秒間、72℃/2分間のサイクルを5回反復、

94℃/15秒間、70℃/2分間のサイクルを5回反復、

94℃/15秒間、68℃/2分間のサイクルを28回反復、

最後に反応産物を72℃で5分間加熱した。

### [0181]

約800bpのPCR産物をQIAquick Gel Extraction Kit (QIAGEN社製) を用いて、アガロー スゲルから精製した後、制限酵素EcoRI(宝酒造社製)および制限酵素NotI(宝酒造社製 )で消化した後に、QIAquick PCR Purification Kit(QIAGEN社製)を用いて精製し、pBa cPAK9(CLONTECH社製)にクローニングし、pBacPAK9-scVB22Bを作製した。 [0182]

次に、pBacPAK9-scVB22BのPvuII部位に挿入する断片を作製した。すなわちN末端が欠け たVB22B-VHとVB22B-VLを(Gly4Ser)3から成るリンカーで連結したアミノ酸をコードする 遺伝子をさらにVB22B-VHのN末端をコードする遺伝子と(Gly4Ser)3から成るリンカーを コードする塩基配列で連結する断片で、両末端がPvuII認識配列となる断片である。2種類 のプライマーを新たに設計し、PCR法を用いて、この断片を作製した。目的断片の前方プ ライマーFv2-f(プライマーE,配列番号:176)は、5'末端にPvuII部位を有し、VB22B -VHの5'末端側の配列を持つように設計した。目的断片の後方プライマーFv2-r (プライマ ーF, 配列番号:177)は、VB22B-VLのC末端をコードするDNAにハイブリダイズし、か つ(Gly4Ser)3から成るリンカーをコードする塩基配列ならびにVB22B-VHのN末端をコー ドするDNAにハイブリダイズする塩基配列、さらにPvuII部位を有するように設計した。pB acPAK9-scVB22Bを鋳型にして、以下のようにPCRを行った。

### [0183]

PCR反応溶液(50 µ L)の組成を次に示す。

ページ: 36/

 $5\mu$  L $\mathcal{O}$ 10×PCR Buffer,

0.4mM dNTPs (dATP, dGTP, dCTP, dTTP) 、

2.5ユニットのDNAポリメラーゼTaKaRa Ex Taq (以上の成分はいずれも宝酒造社製) 、

10μgのpBacPAK9-scVB22B、

10pmoleの合成オリゴヌクレオチドFv2-f、Fv2-r

### [0184]

また反応温度条件は次のとおりである。

94℃の初期温度にて30秒間、

94℃/15秒間、72℃/2分間のサイクルを5回反復、

94℃/15秒間、70℃/2分間のサイクルを5回反復、

94℃/15秒間、68℃/2分間のサイクルを28回反復、

最後に反応産物を72℃で5分間加熱した。

### [0185]

約800bpのPCR産物をQIAquick Gel Extraction Kit (QIAGEN社製) を用いて、アガロー スゲルから精製した後、pGEM-T Easyベクター (Promega社製) ヘクローニングした。塩基 配列の決定後、制限酵素PvuII(宝酒造社製)で消化した後に、目的断片を回収した。pBa cPAK9-scVB22Bを制限酵素PvuII(宝酒造社製)で消化した後に、回収した断片を連結し、 pBacPAK9-VB22B sc(Fv)2を作製した。作製したベクターを制限酵素EcoRI(宝酒造社製) および制限酵素NotI(宝酒造社製)で消化した後に、QIAquick Gel Extraction Kit (QIA GEN社製)を用いて、約1600bpの断片をアガロースゲルから精製し、発現ベクターpCXND3 にクローニングし、pCXND3-VB22B sc(Fv)2を作製した。

### [0186]

## 2.4 動物細胞を用いた抗ヒトMpl-本鎖抗体の発現

CHO-DG44細胞を用いた一本鎖抗体の安定発現細胞株の作製は次のようにして行った。Ge ne PulserII (BioRad社製) を用いたエレクトロポレーション法により遺伝子導入した。 発現ベクター( $25 \mu$  g)とPBSに懸濁したCHO-DG44細胞( $1 \times 10^7$ 細胞/mL)の0.75mLを混合 したものを氷上で10分間冷却し、キュベットに移した後に1.5kV、25μFDの容量にてパル スを与えた。室温にて10分間の回復期間の後、エレクトロポレーション処理された細胞を 、500μg/mL Geneticin(Invitrogen社製)を含むCHO-S-SFMII培地(Invitrogen社製)に 加えて選抜し、発現CHO細胞株を樹立した。VB22B sc(Fv)2は、この方法で安定発現細胞株 およびその培養上清を調製した。

### [0187]

COS7細胞を用いた一本鎖抗体の一過性発現は次のようにして行った。発現ベクター(10  $\mu$ g)とPBSに懸濁したCOS7細胞( $1 \times 10^7$ 細胞/mL)の0.75mLを混合したものを氷上で10分 間冷却し、キュベットに移した後に1.5kV、25μFDの容量にてパルスを与えた。室温にて1 0分間の回復期間の後、エレクトロポレーション処理された細胞を、10% FBSを含むDMEM培 地 (Invitrogen社製) に加え、一晩培養した後に、PBSで洗浄後にCHO-S-SFMII培地を加え て約3日間培養した。VB22B Diabodyは、この方法で培養上清を調製した。 [0188]

## 2.5 培養上清中の抗ヒトMpl-本鎖抗体の定量

COS細胞に一過性発現させた抗ヒトMpl-本鎖抗体の培養上清中の濃度は、表面プラズモ ン共鳴を利用して測定した。すなわちBIAcore2000(Biacore社製)にSensor Chip CM5 (Bia core社製) をセットし、ANTI-FLAG M2 Monoclonal Antibody (SIGMA-ALDRICH社製)を結合 した。流速5mL/secで適濃度のサンプルを流し、50mMジエチルアミンを流して結合した抗 体を解離させた。サンプルを流したときの質量変化を測定し、標準品の質量変化に基づい て作成した検量線を用いて、濃度を算出した。Diabodyについての標準品は、db12E10(WOO 2/33073、W002/33072参照)を使用し、sc(Fv)2についての標準品は同じ遺伝子構造を持つ1 2E10 sc(Fv)2を使用した。

### [0189]

# 2.6 抗ヒトMpl Diabodyおよび一本鎖抗体の精製

VB22B Diabody発現COS7細胞あるいはCH0細胞の培養上清を、50 mM Tris-HCl(pH7.4), 1 50 mM NaCl, 0.05% Tween20で平衡化したAnti-Flag M2 Affinity Gel (SIGMA-ALDRICH社 製)カラムに吸着させ、100 mM Glycine-HCl(pH 3.5)で溶出させた。溶出画分は、直ちに1 M Tris-HCl (pH8.0)で中和を行い、HiLoad 26/60 Superdex200pg (Amersham-Bioscience 社製)カラムを用いてゲルろ過クロマトグラフィーを行った。ゲルろ過クロマトグラフィ ーのバッファーは、PBS、0.01% Tween20を使用した。 [0190]

VB22B sc(Fv)2発現COS7細胞あるいはCHO細胞の培養上清を、Diabody精製と同一条件で 精製を行った。また、大量に調製する場合には、CHO細胞の培養上清を20mM リン酸緩衝液 (pH6.8) で平衡化したMacro-Prep Ceramic Hydroxyapatite Type I (Bio-Rad社製)カラ ムにかけ、250mM リン酸緩衝液(pH6.8)で段階的に溶出した。溶出画分は、限外ろ過膜 を用いて濃縮後、HiLoad 26/60 Superdex200pgカラムを用いてゲルろ過クロマトグラフィ ーを行い、分子量が約40kD~70kDに相当する画分を分取した。この画分を、50 mM Tris-H Cl(pH7.4), 150 mM NaCl, 0.05% Tween20で平衡化したAnti-Flag M2 Affinity Gelカラム に吸着させ、100 mM Glycine-HCl(pH 3.5)で溶出させた。溶出画分は、直ちに1M Tris-HC l (pH8.0)で中和を行い、HiLoad 26/60 Superdex200pgカラムを用いてゲルろ過クロマト グラフィーを行った。ゲルろ過クロマトグラフィーのバッファーは、20 mM酢酸緩衝液 (p H6.0), 150 mM NaCl, 0.01% Tween 80を使用した。各精製ステップにおいて、Diabodyお よびsc(Fv)2の確認は、SDS-PAGEおよび抗Flag抗体(SIGMA-ALDLICH社)を用いたWestern Blottingを用いて行なった。 [0191]

# 2.7 Flow Cytometryによる抗ヒトMpl―本鎖抗体の結合活性の評価

CHO-human Mpl、CHO-monkey MplおよびCHO-mouse Mplを回収し、1x10<sup>6</sup>cells/mLになる ようにFACS Buffer (1% FBS/ PBS)に懸濁した。100 µ L/wellとなるようにMultiscreen -HV Filter Plates (Millipore社製) に分注し、遠心操作にて上清を除去した。適濃度のD iabodyまたはsc(Fv)2を加え、氷上にて30分間反応させた。細胞を200μLのFACS bufferに て1回洗浄し、10μg/mLのANTI-FLAG M2 Monoclonal Antibody(SIGMA-ALDRICH社製)を添 加し、氷上にて30分間反応させた。次に200 $\mu$ LのFACS bufferにて細胞を1回洗浄した後、 100倍希釈したFITC標識抗マウスIgG抗体 (Beckman Coulter社製) を添加し、氷上にて30 分間反応させた。最後に遠心し上清を除き、FACS Buffer 400 μ Lに懸濁し、EPICS ELITE ESP (Beckman Coulter社)を用いてFlow Cytometryに供した。前方散乱光(forward scatt er) 及び側方散乱光(side scatter)のヒストグラムにて生細胞集団にゲートを設定した [0192]

精製したVB22B sc(Fv)2を用いて、各種Mplを発現させたCHO細胞に対する結合活性を評 価した結果を図2に示す。宿主細胞であるCHOおよびCHO-mouse Mplに対しては結合活性を 示さず、CHO-human MplおよびCHO-monkey Mplに特異的に結合することが確認された。こ の結合活性の傾向は、VB22B IgGと変わらないことから、低分子化により抗体の結合部位 [0193]

# 2.8 抗ヒトMpl-本鎖抗体のTPO様アゴニスト活性の評価

TPO依存性増殖を示すBaF3-human MplまたはBaF3-monkey Mplを用いてTPO様アゴニスト 活性を評価した。

各細胞を1% Fetal Bovine Serum(Invitrogen社製)を含むRPMI1640 (Invitrogen社製)で 2回洗浄した後、4x10<sup>5</sup>cells/mLとなるように10% Fetal Bovine Serumを含むRPMI1640に懸 濁し、60 μ L/wellで96well plateに分注した。rhTPO (R&D社製)、COS7培養上清または精 製品の濃度を振り、各wellに40μL加え、37℃、5%CO2条件下で、24時間培養した。10μL/ wellでWST-8試薬 (Cell Count Reagent SF、ナカライテスク社製) を加え、直後にBenchm ark Plusを用いて450nmの吸光度(対照655nm)を測定し、2時間培養後に、再度450 nmの吸

光度(対照655nm)を測定した。WST-8試薬は生細胞数に応じて450nmの発色反応を呈することから、2時間の吸光度変化を指標にTPO様アゴニスト活性を評価した。また、GraphPad Prismを用いてECso値を算出した。 【0194】

また、TPO依存性増殖を示すヒト白血病細胞株であるM-07e(DSMZより購入)を使用して、TPO様アゴニスト活性を評価した。M-07eを1% Fetal Bovine Serumを含むRPMI1640で2回洗浄した後、 $5x10^5$  cells/mLとなるように10% Fetal Bovine Serumを含むRPMI1640に懸濁し、 $50\mu$ L/wellで96well plateに分注した。rhTPO、COS7培養上清または精製品の濃度を振り、各wellに $50\mu$ L加え、37%、5%C02条件下で、48時間培養した。 $10\mu$ L/wellでWST-8試薬(Cell Count Reagent SF、ナカライテスク社製)を加え、直後にBenchmark Plusを用いて450 nmの吸光度(対照655nm)を測定し、4時間培養後に、再度450 nmの吸光度(対照655nm)を測定した。4時間の吸光度でで、4時間の吸光度である。

精製したVB22B IgG、VB22B DiabodyおよびVB22B sc(Fv)2を用いて、BaF3-human Mpl、BaF3-monkey Mpl、M-07eでのTPO様アゴニスト活性を評価した結果をそれぞれ図3、図4、合部位間の距離や角度も重要な要素であると考えられる(W002/33073、W002/33072参照)に対して、VB22B DiabodyおよびVB22B sc(Fv)2は高いアゴニスト活性(BaF-human Mpl ECso:>30nM)の:それぞれ 61pM、27pM)であり、天然リガンドであるhuman TPO(BaF-human Mpl ECso:7したことから、一本鎖抗体はリンカー配列の長さや分子形状によって構造が大きく変化し種類の抗ヒトMplー本鎖抗体を取得した。代表的な抗体のH鎖およびL鎖可変領域のアミノ【0196】

## 2.9 抗ヒトMpl-本鎖抗体のヒト化

VB22B sc(Fv)2のヒト化を実施するために、公開されているKabat Database (ftp://ftp.ebi.ac.uk/pub/databases/kabat/) より抗体の配列データを入手し、H鎖可変領域、L鎖可変領域に分けてホモロジー検索を行った。その結果、H鎖可変領域はDN13(Smithsonら、Mol Immunol. 1999; 36:113-124)と高い相同性を持つことが分かった。また、L鎖可変領った。これらの抗体のフレームワーク領域(以下、FR)に相補性抗原決定領域(以下、CDR を移植したヒト化抗体を作製した。ヒト化抗体sc(Fv)2をCHO-DG44細胞にて発現させ、Bノ酸置換を加え、マウス型VB22B sc(Fv)2と同等のアゴニスト活性を指標に、FR内にアミc(Fv)2を作製した。

具体的には、50base程度の合成オリゴDNAを約20base程度ハイブリダイズするように設計し、これらの合成オリゴDNAをPCR法によりTッセンブリさせて各可変領域をコードする 遺伝子を作製した。これらの遺伝子を用いて、実施例2.3の方法と同様に、sc(Fv)2を作製 現ベクターpCXND3にクローニングし、3種類のヒト化VB22B sc(Fv)2を挿入した各発 Sc(Fv)2を作製した。本プラスミドに含まれるSC(Fv)2の塩基配列を配列番号 SC(Fv)2の塩基配列を配列番号 SC(Fv)2の塩基化列を配列番号 SC(Fv)2の塩基化列を配列番号 SC(Fv)2の塩基化列を配列番号 SC(Fv)2の塩基化列を配列番号 SC(Fv)2の塩基化列を配列番号 SC(Fv)2の塩基化列を配列番号 SC(Fv)2の塩基化列を配列番号 SC(Fv)2の塩基化月様にSC(Fv)2の塩基化月様にSC(Fv)2の塩基化月様にSC(Fv)2の塩基化月様にSC(Fv)3の方法と同様にSC(Fv)4の方法と同様にSC(Fv)4の方法と同様にSC(Fv)5の方法と同様にSC(Fv)6の方法と

およびヒト化したhVB22B e sc(Fv)2、hVB22B g-e sc(Fv)2を用いて、BaF3-human Mp1での TPO様アゴニスト活性を評価した結果を図19に示す。ヒト化VB22B sc(Fv)2のアゴニスト 活性はほぼ同等であり、ヒト化による活性変化は無いことが示された。

### [0198]

〔実施例3〕 AGS法による抗Mpl抗体Diabodyの作製

AGS(autocrine growth selection)法 (WOO3/91424参照) によりアゴニスト活性を有す る抗Mpl抗体Diabodyを作製した。

### [0199]

3.1 レトロウイルスライブラリの構築

実施例1.5に従って、shMPL-Flagを免疫したMRL/lprマウスより脾臓を摘出し、TRIZOL R eagent (Invitrogen社製)を加えた後、ダウンスホモジナイザーを用いて破砕した。クロ ロホルムを添加し振とうした後、水相を分取し、イソプロパノール沈殿によりTotal RNA を抽出した後、PolyATract System 1000 (Promega社製)を用いてmRNAを精製した。2.5μg 相当のmRNAを使用して、Superscript First strand synthesis system for RT-PCR (Invi trogen社製)、及び添付のオリゴdTプライマーを用いて、42℃にて50分反応することによ りcDNAを作製した。

### [0200]

PCR反応溶液(250 µ L)の組成を次に示す。

 $25 \mu L \mathcal{O} 10 \times KOD$  Plus Buffer,

 $25\,\mu\,\text{L}\mathcal{O}2\text{mM}$  dNTPs (dATP, dGTP, dCTP, dTTP) ,

10 μ L 02.5mM MgSO<sub>4</sub>、

7.5 µ Lの KOD Plus、

(以上の成分はいずれも東洋紡社製)、

25 μ Lの逆転写反応産物、

500pmoleのH鎖またはL鎖の可変領域に相補的なmix primer

### [0201]

また反応温度条件は次のとおりである。

98℃の初期温度にて3分間、

98℃/20秒間、58℃/20秒間、72℃/30秒間のサイクルを32回反復、

最後に反応産物を72℃で6分間加熱した。

### [0202]

H鎖のmix primerはHS1-HS19(配列番号:178~配列番号:196)及びHA1-HA4(配 列番号:197~配列番号:200)を、表1に示す各配列名の隣に示した比率で混合し たものを使用し、L鎖のmix primerはLS1-LS17(配列番号:201~配列番号:217) 、LS1ambda(配列番号:218)及びLA1-LA5(配列番号:219~配列番号:222) 、LAIambda(配列番号:223)を混合したものを使用した。各PCR産物はQIAquick Gel Extraction Kit (QIAGEN社)を用いて、アガロースゲルから精製した。H鎖及びL鎖可変領 域は、sc-S(配列番号:2 2 4)、sc-AS(配列番号:2 2 5) を用いて以下のようにPCR を行うことにより、リンカー配列(Gly4Ser)」を挟む形で連結した。

### [0203]

PCR反応溶液(100μL)の組成を次に示す。

 $10 \mu L$ 0010×KOD Plus Buffer.

 $10\,\mu\,\text{L}\odot2\text{mM}$  dNTPs (dATP, dGTP, dCTP, dTTP) ,

4 μ L Ø 2.5mM MgSO<sub>4</sub>、

2μLO KOD Plus,

(以上の成分はいずれも東洋紡社製)、

4μLのH鎖可変領域断片、

4μLのL鎖可変領域断片、

### [0204]

はじめに以下の反応温度条件で反応させた。

94℃の初期温度にて3分間、

94℃/1分間、63℃/4分間のサイクルを7回反復、

25pmoLのsc-S及びsc-ASを添加、

次に以下の反応温度条件で反応させた。

94℃/30秒間、55℃/2分間、72℃/2分間のサイクルを30回反復、

最後に反応産物を72℃で6分間加熱した。

### [0205]

この産物は両端に制限酵素SfiI部位を有することから、QIAquick PCR Purification Kit (QIAGEN社製)を用いて精製した後、制限酵素SfiI (宝酒造社製)を用いて50℃にて一晩反応させた。QIAquick Gel Extraction Kit (QIAGEN社製)を用いて、アガロースゲルから精製されたPCR産物をウイルスベクタープラスミドpMX/IL3ssGFPHisのSfiI部位に挿入した。

### [0206]

本プラスミドは5'末端にEcoRI部位、マウスIL-3シグナル配列及びSfiI部位、3'末端にSfiIサイト及びHisタグ配列、終止コドン及びNotIサイトを有するGFP遺伝子を、ウイルスベクターpMX(Onishiら、Mol.Cell.Biol. vol.18, 3871-3879)のEcoRIとNotIサイトの間に挿入したものである。Ligation反応物を用いてGene Pulser II(Bio-Rad社製)によるエレクトロポレーション(2.5kV、 $25\mu$ F、 $100\Omega$ )によりElectroMAX DH10B T1 phage resistant cells(Invitrogen社製)へ導入した。 $100\mu$ g/mLのアンピシリンを添加したLB-Agar培地に塗沫し、一晩培養した結果、約 $10^7$ 個のコロニーが出現した。コロニーを回収し、QIAGEN Plasmid Maxi Kit(QIAGEN社)を用いてプラスミドを抽出した。

[0207]

### 【表 1】

```
配列番号:178(HS1(4)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGAKGTRMAGCTTCAGGAGTC
 配列番号: 179(HS2(4)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGAGGTBCAGCTBCAGCAGTC
 配列番号: 180(HS3(3)) GCCCAGCCGGCCATGGCGCAGGTGCAGCTGAAGSASTC
 配列番号: 181(HS4(4)) GCCCAGCCGGCCATGGCGAGGTCCARCTGCAACARTC
 配列番号: 182(HS5 (7)) GCCCAGCCGGCCATGGCGCAGGTYCAGCTBCAGCARTC
 配列番号: 183(HS6(2)) GCCCAGCCGGCCATGGCGCAGGTYCARCTGCAGCAGTC
 配列番号: 184(HS7(1)) GCCCAGCCGGCCATGGCGCAGGTCCACGTGAAGCAGTC
 配列番号: 185(HS8(2)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGAGGTGAASSTGGTGGAATC
 配列番号: 186(HS9(5)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGAVGTGAWGYTGGTGGAGTC
 配列番号: 187(HS10(2)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGAGGTGCAGSKGGTGGAGTC
 配列番号: 188(HS11(2)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGAKGTGCAMCTGGTGGAGTC
 配列番号:189(HS12(2)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGAGGTGAAGCTGATGGARTC
 配列番号: 190(HS13(1)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGAGGTGCARCTTGTTGAGTC
 配列番号:191(HS14(2)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGARGTRAAGCTTCTCGAGTC
 配列番号: 192(HS15(2)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGAAGTGAARSTTGAGGAGTC
 配列番号:193(HS16(5)) GCCCAGCCGGCCATGGCGCAGGTTACTCTRAAAGWGTSTG
 配列番号:194(HS17(3.5)) GCCCAGCCGGCCATGGCGCAGGTCCAACTVCAGCARCC
 配列番号:195(HS18(0.7)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGATGTGAACTTGGAAGTGTC
配列番号:196(HS19(0.7)) GCCCAGCCGGCCATGGCGGAGGTGAAGGTCATCGAGTC
配列番号: 197(HA1(1)) GGAGCCGCCGCCCGAGGAAACGGTGACCGTGGT
配列番号:198(HA2(1)) GGAGCCGCCGCCCGAGGAGACTGTGAGAGTGGT
配列番号:199(HA3(1)) GGAGCCGCCGCCGCCGCAGAGACAGTGACCAGAGT
配列番号: 200(HA4(1)) GGAGCCGCCGCCCCGAGGAGACGGTGACTGAGGT
配列番号: 201(LS1(1)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATCCAGCTGACTCAGCC
配列番号:202(LS2(2)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTGTTCTCWCCCAGTC
配列番号:203(LS3(5)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTGTGMTMACTCAGTC
配列番号:204(LS4(3.5)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTGTGYTRACACAGTC
配列番号: 205(LS5(4)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTGTRATGACMCAGTC
配列番号: 206(LS6(7)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTMAGATRAMCCAGTC
配列番号:207(LS7(6)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTCAGATGAYDCAGTC
配列番号:208(LS8(1.5)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATYCAGATGACACAGAC
配列番号:209(LS9(2)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTGTTCTCAWCCAGTC
配列番号:210(LS10(3.5)) GGCGGCGGCGCCCGAYATTGWGCTSACCCAATC
配列番号:211(LS11(8)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTSTRATGACCCARTC
配列番号:212(LS12(8)) GGCGGCGGCGCTCCGAYRTTKTGATGACCCARAC
配列番号:213(LS13(6)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTGTGATGACBCAGKC
配列番号:214(LS14(2)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTGTGATAACYCAGGA
配列番号:215(LS15(2)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTGTGATGACCCAGWT
配列番号:216(LS16(1)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTGTGATGACACAACC
配列番号:217(LS17(1)) GGCGGCGGCGCTCCGAYATTTTGCTGACTCAGTC
配列番号:218(LSlambda(1)) GGCGGCGGCGCTCCGATGCTGTTGTGACTCAGGAATC
配列番号:219(LA1(4)) GGAATTCGGCCCCGAGGCCTTGATTTCCAGCTTGG
配列番号:220(LA2(4)) GGAATTCGGCCCCGAGGCCTTTATTTCCAGCTTGG
配列番号:221(LA4(4)) GGAATTCGGCCCCCGAGGCCTTTATTTCCAACTTTG
配列番号:222(LA5(4)) GGAATTCGGCCCCGAGGCCTTCAGCTCCAGCTTGG
配列番号:223(LAlambda(1)) GGAATTCGGCCCCCGAGGCCCCTAGGACAGTCAGTTTGG
```

### [0208]

このライブラリをパッケージング細胞Pt-E (Moritaら、Gene threapy vol.7, 1063-106 6) にFugene6 (Roche Diagnostics社製) を用いてトランスフェクションした。すなわちP t-Eを、10%FBSを含むDMEM培地(Invitrogen社製)で6cm dishに播種し、翌日Fugene6とラ イブラリを混合したものを培地に加えた。その翌日、培養上清を交換し、24時間後培養上 清を回収した。組換えウィルスを含む培養上清に10μg/mLのポリブレン(Hexadimethrine Bromide, SIGMA社製) 及び2ng/mLのmIL-3を加え、標的細胞であるBaF-monkey Mplへ感染 させた。翌日、細胞をPBSで洗浄後、mIL-3を含まない10% FBSを含むRPMI1640培地に懸濁 し、1000cells/wellになるように96well plateに播種した。7日間培養を続けた結果、自 律増殖する細胞株(AB317、AB324)が得られた。これら細胞よりDNeasy Tissue Kit (QIA GEN社製)を用いてゲノムDNAを抽出し、PCR法により抗体遺伝子を増幅した。

### [0209]

PCR反応溶液(50 µ L)の組成を次に示す。

 $5\mu$  LØ10×LA Tag Buffer,

 $5\,\mu\,\text{LO}\,\text{2mM}$  dNTPs (dATP, dGTP, dCTP, dTTP) 、

5 μ LO2.5mM MgCl4,

0.5 μ Lの TaKaRa LA Tag、

(以上の成分はいずれも宝酒造社製)、

 $0.5\mu g$ のゲノムDNA、

25pmoleのAGSdbS1(配列番号:226)、AGSdbA1(配列番号:227)

### [0210]

また反応温度条件は次のとおりである。

94℃の初期温度にて1分間、

94℃/30秒間、60℃/30秒間、70℃/1分間のサイクルを30回反復、

最後に反応産物を72℃で6分間加熱した。

### [0211]

クローニングしたAB317のH鎖の塩基配列を配列番号:154、アミノ酸配列を配列番号 :155、AB317のL鎖の塩基配列を配列番号:156、アミノ酸配列を配列番号:157 、AB324のH鎖の塩基配列を配列番号:158、アミノ酸配列を配列番号:159、AB324 のL鎖の塩基配列を配列番号:160、アミノ酸配列を配列番号:161に示す。

### [0212]

## 3.3 AGS法により得られたDiabodyの活性評価

取得した抗Mpl抗体Diabodyを発現ベクターpCXND3に挿入した。Diabodyの5'末端領域に 相補的でEcoRI部位を有する合成オリゴヌクレオチドおよびDiabodyの3'末端側塩基配列に 相補的でFLAGタグとNotI部位を有する合成オリゴヌクレオチドを用いてPCRを行い、得ら れたPCR産物をpCXND3のEcoRI、NotI部位に挿入した。実施例2.4に従い、COS7細胞を用い た一過性発現を行い、培養上清を回収し、活性評価を実施した。

### [0213]

各種Mplを発現させたCHO細胞株を用いてFlow Cytometryによる結合活性の評価を実施し た。結果を図8に示す。AB317はCHO-mouse Mplに結合することが確認された。 [0214]

また、BaF-human Mpl、BaF-monkey MplおよびBaF-mouse MplによるTPO様アゴニスト活 性の評価を行った。結果を図9、図10、図11に示す。AB317はヒト、サル、マウスMpl に対して強いアゴニスト活性を有し、AB324はヒト、サルMp1に対し強いアゴニスト活性を 示した。

### [0215]

このことから、AGS法を用いて強いアゴニスト活性を有する抗Mpl抗体Diabodyが取得で きることが確認された。

### [0216]

〔実施例4〕CAMT患者の持つMpl変異に対する抗Mpl抗体のアゴニスト活性評価

4.1 CAMT患者の持つ変異Mpl導入BaF3細胞株の樹立

CAMT (Congenital amegakaryocytic thrombocytopenia; 先天性無巨核球性血小板減少 症)患者においてMpl遺伝子中にG305C(R102P)変異、C769T(R257C)変異およびC823A( P275T)変異が報告されている。各変異を持つMpl遺伝子の発現ベクターをそれぞれ構築し 、BaF3細胞に導入した。正常なMpl遺伝子(塩基配列を配列番号:246、アミノ酸配列 を配列番号:123) および該遺伝子の開始コドンから305番目の塩基をGからCに置換し た遺伝子G305C(塩基配列を配列番号:247、アミノ酸配列を配列番号:248)、開 始コドンから769番目の塩基をCからTに置換した遺伝子C769T(塩基配列を配列番号:24 9、アミノ酸配列を配列番号:250)および開始コドンから823番目の塩基をCからAに 置換した遺伝子C823A(塩基配列を配列番号:251、アミノ酸配列を配列番号:252 )を作製した。これらのDNA断片を制限酵素EcoRI、SalIで切断し、動物細胞発現用ベクタ ーpCOS2-HaのEcoRI、SalI部位に導入し、pCOS2-hMPLfullG305C、pCOS2-hMPLfullC769Tお よびpCOS2-hMPLfullC823Aを作製した。

### [0217]

実施例1.1.1と同様にしてBaF3細胞に遺伝子導入し、各Mpl遺伝子を発現するBaF3細胞株 であるBaF3-human MPL(G305C)、BaF3-human MPL(C769T)およびBaF3-human MPL(C823 A) を樹立した。選抜後は、lng/mL mIL-3、10% FBSを含むRPMI1640培地を用いて培養、維

### [0218]

4.2 抗ヒトMpl抗体Diabody、sc(Fv)2の作製

図 6 および図 7 に示したアミノ酸配列の中で、VB8B、VB45B、VB33、VB140、VB157、TA1 36について、実施例2.2.2と同様にしてDiabody発現ベクターを作製した。作製した発現ベ クターを実施例2.2.4と同様に、COS7細胞に導入し、得られた培養上清中のDiabody濃度を 実施例2.2.5の方法で定量した。TA136については、実施例2.2.3と同様にして、sc(Fv)2発 現ベクターを作製した。実施例2.2.4と同様にCHO-DG44細胞に導入し、実施例2.2.6に従っ て得られた培養上清よりsc(Fv)2を精製した。 [0219]

4.3 抗ヒトMpl抗体Diabody、sc(Fv)2のアゴニスト活性の評価

作製したDiabody、sc(Fv)2を用いて、実施例2.2.8と同様にして正常Mpl発現BaF3細胞お よび変異Mpl発現BaF3細胞に対するアゴニスト活性を評価した。Diabody発現培養上清を用 いて、BaF3-human MplとBaF3-human Mpl (G305C) におけるアゴニスト活性を比較した。 その結果、TA136 Diabody(TA136 db)は、正常なMpl遺伝子を発現するBaF3-human Mpl では活性が弱いが、変異Mpl遺伝子を発現するBaF3-human Mpl (G305C) では強いアゴニス ト活性を示した。BaF3-human Mp1 (G305C) に対しては、hTP0や他のDiabodyでは強いアゴ ニスト活性を示すことはできなかった(図12および図13)。 [0220]

さらに、TA136 Diabody、TA136 sc(Fv)2の精製品を用いて、BaF3-human Mpl、BaF3-hum an Mpl (G305C) 、BaF3-human Mpl (C769T) 、BaF3-human Mpl (C823A) に対するアゴニ スト活性を評価した。その結果、TA136 sc(Fv)2は、3種のTP0受容体変異株全てにおいて hTPOやTA136 Diabodyより高いアゴニスト活性を示した(図15〜図17)。また、正常 なMpl遺伝子を発現するBaF3-human Mplにおいて、TA136 DiabodyはhTPOよりも弱い活性し か示さなかったが、sc(Fv)2に変換することにより、hTPOと同等のアゴニスト活性を示す ことが示された(図14)。

### 【図面の簡単な説明】

### [0221]

- 【図1】図1は、一本鎖抗体sc(Fv)2の作製過程を示す図である。
- 【図2】図2は、Mp1発現CHO細胞株を用いたVB22B sc(Fv)2の結合活性評価の結果を 示すグラフである。VB22B sc(Fv)2精製品を使用した。
- 【図3】図3は、BaF-human Mplを用いたVB22B抗体のアゴニスト活性評価の結果を示 すグラフである。
- 【図4】図4は、BaF-monkey Mplを用いたVB22B抗体のアゴニスト活性評価の結果を

示すグラフである。

- 【図5】図5は、M-07eを用いたVB22B抗体のアゴニスト活性評価の結果を示すグラフ である。
- 【図6】図6は、低分子化により高いアゴニスト活性を示す抗ヒトMpl抗体のアミノ酸配列(H鎖)を示す図である。
- 【図7】図7は、低分子化により高いアゴニスト活性を示す抗ヒトMpl抗体のアミノ 酸配列(L鎖)を示す図である。
- 【図8】図8は、Mp1発現CHO細胞株を用いたAB317 Diabodyの結合活性評価の結果を示すグラフである。VB22B Diabody(実線)、AB317 Diabody(破線)ともにCOS7培養上清を使用した。
- 【図9】図9は、BaF-human Mplを用いたAB324 DiabodyおよびAB317 Diabodyのアゴニスト活性評価の結果を示すグラフである。
- 【図10】図10は、BaF-monkey Mplを用いたAB324 DiabodyおよびAB317 Diabodyのアゴニスト活性評価の結果を示すグラフである。
- 【図11】図11は、BaF-mouse Mplを用いたAB324 DiabodyおよびAB317 Diabodyのアゴニスト活性評価の結果を示すグラフである。
- 【図12】図12は、hMPL-BaF3の各DiabodyとhTPOに対するアゴニスト活性を示す図である。縦軸は、0.D.450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。
- 【図13】図13は、hMPL(G305C)-BaF3の各DiabodyとhTPOに対するアゴニスト活性を示す図である。縦軸は、0.D.450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。
- 【図14】図14は、hMPL-BaF3細胞におけるTA136 db、TA136 sc(Fv)2のアゴニスト活性を示す図である。縦軸は0.D.450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。
- 【図15】図15は、hMPL(G305C)-BaF3細胞におけるTA136 db、TA136 sc(Fv)2のアゴニスト活性を示す図である。縦軸は0.D.450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。
- 【図16】図16は、hMPL(C769T)-BaF3細胞におけるTA136 db、TA136 sc(Fv)2のアゴニスト活性を示す図である。縦軸は0.D.450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。
- 【図17】図17は、hMPL(C823A)-BaF3細胞におけるTA136 db、TA136 sc(Fv)2のアゴニスト活性を示す図である。縦軸は0.D.450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。
- 【図18】図18は、ヒト化重鎖配列(hVB22B p-z:VH)およびヒト化軽鎖配列(hVB22B p-z:VL)、ならびにFRおよびCDRの対応について示す図である。
- 【図19】図19は、マウス型VB22B sc(Fv)2およびhVB22B e sc(Fv)2、hVB22B g-e sc(Fv)2を用いて、BaF3-human MplでのTPO様アゴニスト活性を評価した結果を示す図である。縦軸は吸光度(450nm/655nm)を示し、横軸は濃度を示す。

### 【配列表】

### SEQUENCE LISTING

<110> CHUGAI SEIYAKU KABUSHIKI KAISHA	
<120> anti-Mpl antibody	
<130> C1-A0320Y1	
<150> JP 2003-415746 <151> 2003-12-12	
<160> 285	
<170> PatentIn version 3.1	
<210> 1 <211> 1572 <212> DNA <213> Homo sapiens	
<400> 1	20
atggactgga cctggaggtt cctctttgtg gtggcagcag ctacaggtgt ccagtccag	60
gtgcagctgg tgcagtctgg acctgaggtg aagaagcctg gggcctcagt gaaggtctcc	120
tgcaaggctt ctggatacac cttcaccaac tcctggatga actgggtgag gcagaggcct	180
ggaaagggtc ttgagtggat gggacggatt tatcctggag atggagaaac tatctacaat	240
gggaaattca gggtcagagt cacgattacc gcggacgaat ccacgagcac agcctacatg	300
gagctgagca gcctgagatc tgaggacacg gccgtgtatt actgtgcgag aggctatgat	360
gattactcgt ttgcttactg gggccaggga accacggtca ccgtctcttc aggtggtggt	420
ggatccggag gtggtggatc gggtggtgga ggatcggata ttgtgatgac tcagtctgca	480
ctctccctgc ccgtcacccc tggagagccg gcctccatct cctgcaggtc tagtaagagt	540
ctcctgcata gtaatggcaa cacttacttg tattggttcc agcagaagcc agggcagtct	600
ccacagetee tgatetateg gatgtecaae ettgeeteag gggteeetga eaggtteagt	660
ggcagtggat caggcacagc ttttacactg aaaatcagca gagtggaggc tgaggatgtt	720
ggggtttatt actgcatgca acatatagaa tatcctttta cgttcggcca agggaccaaa	780
ctggaaatca aaggaggtgg tggatcgggt ggtggtggtt cgggaggcgg tggatcgcag	840

2/

gtgcagctgg tgcagtctgg acctgaggtg aagaagcctg gggcctcagt gaaggtctcc 900 tgcaaggctt ctggatacac cttcaccaac tcctggatga actgggtgag gcagaggcct 960 ggaaagggtc ttgagtggat gggacggatt tatcctggag atggagaaac tatctacaat 1020 gggaaattca gggtcagagt cacgattacc gcggacgaat ccacgagcac agcctacatg 1080 gagctgagca gcctgagatc tgaggacacg gccgtgtatt actgtgcgag aggctatgat 1140 gattactcgt ttgcttactg gggccaggga accacggtca ccgtctcttc aggtggtggt 1200 ggatccggag gtggtggatc gggtggtgga ggatcggata ttgtgatgac tcagtctgca 1260 ctctccctgc ccgtcacccc tggagagccg gcctccatct cctgcaggtc tagtaagagt 1320 ctcctgcata gtaatggcaa cacttacttg tattggttcc agcagaagcc agggcagtct 1380 ccacagetee tgatetateg gatgtecaae ettgeeteag gggteeetga eaggtteagt 1440 ggcagtggat caggcacagc ttttacactg aaaatcagca gagtggaggc tgaggatgtt 1500 ggggtttatt actgcatgca acatatagaa tatcctttta cgttcggcca agggaccaaa 1560 ctggaaatca aa 1572

<210> 2

<211> 524

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 2

Met Asp Trp Thr Trp Arg Phe Leu Phe Val Val Ala Ala Ala Thr Gly
1 10 15

Val Gln Ser Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro Glu Val Lys Lys 20 25 30

Pro Gly Ala Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe 35 40 45

Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Val Arg Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu 50 60

Glu Trp Met Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn 65 70 75 80

Gly Lys Phe Arg Val Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp Glu Ser Thr Ser 85 90 95

- Thr Ala Tyr Met Glu Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu Asp Thr Ala Val
- Tyr Tyr Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly
  115 120 125
- Gln Gly Thr Thr Val Thr Val Ser Ser Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly 130 135 140
- Gly Gly Ser Gly Gly Gly Ser Asp Ile Val Met Thr Gln Ser Ala 145 150 155 160
- Leu Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly Glu Pro Ala Ser Ile Ser Cys Arg 165 170 175
- Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp 180 185 190
- Phe Gln Gln Lys Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met 195 200 205
- Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser 210 215 220
- Gly Thr Ala Phe Thr Leu Lys Ile Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val 225 230 235 240
- Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His Ile Glu Tyr Pro Phe Thr Phe Gly 245 250 255
- Gln Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly 260 265 270
- Gly Ser Gly Gly Gly Ser Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro 275 280 285
- Glu Val Lys Lys Pro Gly Ala Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser 290 295 300
- Gly Tyr Thr Phe Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Val Arg Gln Arg Pro 305 310 315 320
- Gly Lys Gly Leu Glu Trp Met Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu 325 330 335
- Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe Arg Val Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp 340 345 350
- Glu Ser Thr Ser Thr Ala Tyr Met Glu Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu

355

360

365

Asp Thr Ala Val Tyr Tyr Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe 370 375 380

Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr Thr Val Thr Val Ser Ser Gly Gly Gly 385 390 395 400

Gly Ser Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly Gly Ser Asp Ile Val Met 405 410 415

Thr Gln Ser Ala Leu Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly Glu Pro Ala Ser 420 425 430

Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr 435 440 445

Tyr Leu Tyr Trp Phe Gln Gln Lys Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu 450 455 460

Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser 465 470 475 480

Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Lys Ile Ser Arg Val Glu 485 490 495

Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His Ile Glu Tyr Pro
500 505 510

Phe Thr Phe Gly Gln Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 515 520

<210> 3

<211> 5

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 3

Ser Ser Trp Met Asn 1 5

<210> 4

<211> 17

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 4

Arg Thr Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe Lys

```
1
                  5
                                      10
                                                          15
  Gly
  <210> 5
  <211> 13
 <212> PRT
        Mus musculus
 <213>
 <400> 5
 Gly Trp Ile Leu Ala Asp Gly Gly Tyr Ser Phe Ala Tyr
                                     10
 <210> 6
 <211> 5
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 6
 Ser Ser Trp Met Asn
                 5
 <210> 7
 <211>
       17
 <212>
       PRT
<213> Mus musculus
<400> 7
Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe Lys
                                    10
                                                         15
Gly
<210> 8
<211>
       9
<212>
      PRT
<213>
       Mus musculus
<400> 8
Gly Tyr Ala Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
```

```
<211> 5
  <212> PRT
  <213> Mus musculus
  <400> 9
  Ser Ser Trp Met Asn
                  5
  <210> 10
 <211> 17
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 10
 Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe Lys
                                     10
 Gly
 <210> 11
 <211> 9
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 11
Gly Phe Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
                5
<210> 12
<211> 5
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 12
Ser Ser Trp Met Asn
<210> 13
<211> 17
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 13
Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe Lys
                5
                                   10
                                                       15
```

Gly

<211> 5

```
<210> 14
 <211>
        9
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 14
 Gly Tyr Ala Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
                5
 <210> 15
 <211>
       5
 <212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 15
Arg Ser Trp Met Asn
                5
<210> 16
<211> 17
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 16
Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe Lys
                5
Gly
<210> 17
<211>
      9
<212> PRT
<213>
      Mus musculus
<400> 17
Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
               5
<210> 18
```

8/

```
<212>
        PRT
 <213>
        Mus musculus
 <400> 18
 Asn Ser Trp Met Asn
 <210> 19
 <211>
        17
 <212> PRT
 <213>
       Mus musculus
 <400> 19
 Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Asn Asn Asn Gly Lys Phe Lys
                 5
 Gly
 <210> 20
 <211> 9
 <212> PRT
 <213>
       Mus musculus
<400> 20
Gly Tyr Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
                5
<210> 21
<211>
      5
<212> PRT
<213>
       Mus musculus
<400> 21
Asn Tyr Trp Val Asn
                5
<210> 22
<211>
       17
<212>
      PRT
<213>
      Mus musculus
<400> 22
Arg Ile His Pro Ser Asp Ser Glu Thr His Cys Asn Gln Lys Phe Lys
                                    10
                                                        15
```

Arg

<212> PRT

```
<210> 23
 <211> 6
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 23
 Gly Gly Trp Phe Ala Tyr
 <210> 24
 <211> 5
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 24
Ser Ser Trp Met Asn
                5
<210> 25
 <211> 17
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 25
Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Asn Asn Asn Gly Lys Phe Lys
                                   10
Gly
<210> 26
<211> 9
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 26
Gly Tyr Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
               5
<210> 27
<211> 5
```

```
<213> Mus musculus
  <400> 27
  Thr Ser Trp Met Asn
                  5
 <210>
        28
 <211>
        17
 <212>
       PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 28
 Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Ala Asn Tyr Asn Gly Lys Phe Lys
                 5
                                     10
                                                          15
 Gly
 <210> 29
 <211> 9
 <212>
       PRT
 <213>
       Mus musculus
 <400> 29
 Gly Tyr Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
                 5
 <210> 30
<211> 5
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 30
Ser Ser Trp Met Asn
1
                5
<210> 31
<211> 17
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 31
Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe Lys
1
                5
                                    10
                                                        15
Gly
```

```
<210>
        32
 <211>
        9
 <212>
       PRT
 <213>
       Mus musculus
 <400> 32
 Gly Tyr Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
 <210> 33
 <211>
       5
 <212>
       PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 33
Arg Ser Trp Met Asn
                5
<210> 34
<211> 17
<212>
       PRT
<213>
       Mus musculus
<400> 34
Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe Lys
1
                5
                                                        15
Gly
<210> 35
<211> 9
<212> PRT
<213>
      Mus musculus
<400> 35
Gly Asp Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
<210> 36
<211>
      5
<212> PRT
<213>
      Mus musculus
```

```
<400> 36
  Asn Ser Trp Met Asn
                  5
 <210>
        37
 <211>
        17
 <212>
        PRT
 <213>
        Mus musculus
 <400> 37
 Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe Arg
                                     10
 Val
 <210> 38
 <211>
       9
 <212> PRT
 <213>
       Mus musculus
 <400> 38
Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
                5
<210> 39
<211> 5
<212> PRT
<213>
      Mus musculus
<400> 39
Asp Tyr Trp Val Asn
1
                5
<210> 40
<211> 17
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 40
Arg Ile His Pro Tyr Asp Ser Glu Thr His Tyr Asn Gln Lys Phe Lys
                                    10
                                                        15
Asn
```

```
<210> 41
 <211>
        6
 <212>
       PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 41
 Gly Gly Trp Phe Ala Ser
                 5
 <210> 42
 <211> 5
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 42
Asp Tyr Trp Met Asn
1
<210> 43
<211> 17
<212> PRT
<213>
       Mus musculus
<400> 43
Arg Ile His Pro Phe Asp Ser Glu Thr His Cys Ser Gln Lys Phe Lys
                5
Asn
<210> 44
<211> 6
<212> PRT
<213>
      Mus musculus
<400> 44
Gly Gly Trp Phe Ala Tyr
               5
<210> 45
<211> 5
<212> PRT
<213> Mus musculus
```

```
<400> 45
 Asn Ser Trp Met Asn
                 5
 <210> 46
 <211>
        17
 <212>
       PRT
 <213>
       Mus musculus
 <400> 46
 Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe Arg
                                     10
                                                         15
 Val
 <210> 47
 <211> 9
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 47
Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
<210> 48
<211> 5
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 48
Asn Ser Trp Met Asn
                5
<210> 49
<211>
       17
<212>
      PRT
<213>
      Mus musculus
<400> 49
Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Ile Tyr Asn Gly Asn Phe Lys
1
                                    10
Gly
```

```
<210> 50
  <211> 9
  <212> PRT
  <213> Mus musculus
  <400> 50
  Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
  <210> 51
  <211> 5
  <212> PRT
  <213> Mus musculus
 <400> 51
 Ser Tyr Thr Met Ser
                 5
 <210> 52
 <211> 17
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 52
 Thr Ile Ser Ser Gly Ser Ser Thr Ile Tyr Tyr Ala Asp Thr Val Lys
                                    10
                                                        15
Gly
<210> 53
<211> 6
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 53
Arg Trp Phe Leu Asp Cys
                5
<210> 54
<211>
      5
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 54
```

```
ページ: 16/
```

```
Ser Ser Trp Met Asn
 <210> 55
 <211> 17
 <212>
       PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 55
 Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe Lys
 Gly
 <210> 56
 <211> 9
 <212> PRT
 <213>
       Mus musculus
<400> 56
Ala Arg Lys Thr Ser Trp Phe Ala Tyr
<210> 57
<211> 6
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 57
Ser Asp Tyr Ala Trp Ser
                5
<210> 58
<211>
       16
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 58
Tyr Ile Thr Tyr Ser Gly Tyr Ser Ile Tyr Asn Pro Ser Leu Lys Ser
               5
                                    10
                                                       15
<210> 59
<211>
      7
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
 <400> 59
 Gly Tyr Asp Asn Met Asp Tyr
 <210> 60
 <211> 16
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 60
 Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                 5
 <210> 61
 <211> 7
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 61
Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
                5
<210> 62
<211> 9
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 62
Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Phe Thr
                5
<210> 63
<211> 16
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 63
Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                5
                                   10
                                                       15
<210> 64
<211> 7
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
  <400> 64
  Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
                  5
  <210> 65
  <211> 9
 <212> PRT
  <213> Mus musculus
  <400> 65
 Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
  1
 <210> 66
 <211> 16
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 66
 Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                                    10
                                                        15
 <210> 67
 <211> 7
 <212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 67
Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
<210> 68
<211> 9
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 68
Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
<210> 69
<211>
      16
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
 <400> 69
 Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                                     10
 <210> 70
 <211>
        7
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 70
 Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
                 5
 <210> 71
 <211> 9
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 71
Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
                5
<210> 72
<211> 16
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 72
Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                                   10
<210> 73
<211>
      7
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 73
Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
<210> 74
<211> 9
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
   <400> 74
   Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
                  5.
  <210> 75
  <211> 16
  <212>
        PRT
  <213> Mus musculus
  <400> 75
  Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                  5
  <210> 76
  <211>
        7
  <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 76
 Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
                 5
 <210> 77
 <211> 9
 <212> PRT
 <213>
       Mus musculus
 <400> 77
Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
<210>
      78
<211>
       16
<212>
       PRT
<213>
      Mus musculus
<400> 78
Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu Tyr Ser Asn Gly Asn Ile Tyr Leu Tyr
                                                        15
<210> 79
<211>
      7
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
 <400> 79
 Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
                5
<210> 80
<211> 9
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 80
Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
<210> 81
<211> 16
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 81
Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                5
                                    10
                                                        15
<210> 82
<211> 7
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 82
Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
<210> 83
<211> 9
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 83
Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
1
               5
<210> 84
<211> 16
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
 <400> 84
 Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                                    10
 <210> 85
 <211> 7
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 85
 Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
 1
<210> 86
<211> 9
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 86
Met Gln His Val Glu Tyr Pro Tyr Thr
                5
<210> 87
<211> 16
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 87
Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                                    10
<210> 88
<211>
      7
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 88
Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
               5
<210> 89
<211>
      9
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
  <400> 89
  Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
                  5
  <210> 90
  <211>
        16
  <212> PRT
  <213> Mus musculus
 <400> 90
 Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                                     10
 <210> 91
 <211> 7
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 91
 Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
 <210> 92
 <211> 9
 <212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 92
Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
                5
<210> 93
<211> 16
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 93
Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
               5
<210> 94
<211> 7
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
  <400> 94
  Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
                 5
  <210> 95
  <211> 9
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 95
 Met Gln His Ile Glu Tyr Pro Phe Thr
 1
                 5
 <210> 96
 <211> 16
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 96
 Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu Tyr Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                                    10
                                                        15
<210> 97
<211> 7
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 97
Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
1
                5
<210> 98
<211> 9
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 98
Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
               5
<210> 99
<211>
      16
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
  <400> 99
  Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu Tyr Ser Asn Gly Asn Ile Tyr Leu Tyr
                                      10
                                                          15
  <210> 100
  <211> 7
  <212> PRT
  <213> Mus musculus
  <400> 100
 Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
  1
                 5
 <210> 101
 <211> 9
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 101
 Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
                 5
 <210> 102
 <211> 16
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
<400> 102
Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Asn Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                                    10
<210> 103
<211>
      7
<212> PRT
<213>
      Mus musculus
<400> 103
Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
1
<210>
      104
<211>
      9
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
 <400> 104
 Met Gln His Ile Glu Tyr Pro Phe Thr
 1
                 5
 <210> 105
 <211> 16
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 105
 Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                 5
 <210> 106
 <211> 7
 <212> PRT
<213> Mus musculus
 <400> 106
Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
 1
                5
<210> 107
<211> 9
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 107
Met Gln His Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr
<210> 108
<211> 15
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 108
Arg Ala Ser Glu Ser Val Glu Tyr Tyr Gly Thr Ser Leu Met Gln
               5
                                                       15
<210> 109
<211> 7
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
 <400> 109
 Gly Ala Ser Asn Val Glu Ser
                 5
 <210> 110
 <211> 9
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 110
 Gln Gln Ser Arg Lys Val Pro Trp Thr
 1
 <210> 111
 <211> 11
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 111
Lys Ala Ser Gln Asn Val Gly Asn Ile Ile Ala
                5
                                    10
<210> 112
<211> 7
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 112
Leu Ala Ser Tyr Arg Tyr Ser
<210> 113
<211> 9
<212> PRT
<213> Mus musculus
<400> 113
Gln Gln Tyr Ser Ser Ser Pro Leu Thr
               5
<210> 114
<211> 12
<212> PRT
```

```
<213> Mus musculus
  <400> 114
  Ser Ala Ser Ser Ser Val Ser Ser Ser His Leu Tyr
                  5
  <210> 115
  <211> 7
  <212> PRT
  <213> Mus musculus
  <400> 115
 Ser Thr Ser Asn Leu Ala Ser
 <210> 116
 <211> 9
 <212> PRT
 <213> Mus musculus
 <400> 116
 His Gln Trp Ser Ser Tyr Pro Trp Thr
                 5
 <210> 117
 <211> 411
 <212> DNA
 <213> Mus musculus
 <220>
 <221> CDS
<222>
       (1)...(411)
<223>
<400> 117
atg gaa tgg cct ttg atc ttt ctc ttc ctc ctg tca gga act gca ggt
                                                                       48
Met Glu Trp Pro Leu Ile Phe Leu Phe Leu Leu Ser Gly Thr Ala Gly
gtc cac tcc cag gtt cag ctg cag cag tct gga cct gag ctg gtg aag
                                                                      96
Val His Ser Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys
            20
cct ggg gcc tca gtg aag att tcc tgc aag gct tct ggc tat gca ttc
                                                                      144
Pro Gly Ala Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe
        35
                            40
                                                45
```

act aac tcc tgg atg aac tgg gtg aag cag agg cct gga aag ggt ctt Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu 50 55 60	192
gag tgg att gga cgg att tat cct gga gat gga gaa act atc tac aat Glu Trp Ile Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn 65 70 75 80	240
ggg aaa ttc agg gtc aag gcc aca ctg act gca gac aaa tcc tcc agc Gly Lys Phe Arg Val Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser 85 90 95	288
aca gcc tac atg gat atc agc agc ctg aca tct gag gac tct gcg gtc Thr Ala Tyr Met Asp Ile Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val 100 105 110	336
tac ttc tgt gca aga ggc tat gat gat tac tcg ttt gct tac tgg ggc Tyr Phe Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly 115 120 125	384
caa ggg act ctg gtc act gtc tct gca Gln Gly Thr Leu Val Thr Val Ser Ala 130 135	411
<210> 118 <211> 137 <212> PRT <213> Mus musculus	
<pre>&lt;400&gt; 118 Met Glu Trp Pro Leu Ile Phe Leu Phe Leu Leu Ser Gly Thr Ala Gly 1</pre>	
Val His Ser Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys 20 25 30	
Pro Gly Ala Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe 35 40 45	
Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu 50 55 60	
Cl. T. II. Cl. A. II. W. D. C.	
Glu Trp Ile Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn 70 75 80	

Thr Ala Tyr Met Asp Ile Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val

105

110

Tyr Phe Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly 115 120 Gln Gly Thr Leu Val Thr Val Ser Ala 130 135 <210> 119 <211> 396 <212> DNA <213> Mus musculus <220> <221> CDS (1).. (396) <222> <223> <400> 119 atg agg tgc cta gct gag ttc ctg ggg ctg ctt gtg ttc tgg att cct 48 Met Arg Cys Leu Ala Glu Phe Leu Gly Leu Leu Val Phe Trp Ile Pro 10 15 gga gcc att ggg gat att gtg atg act cag gct gca ccc tct ata cct 96 Gly Ala Ile Gly Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Ile Pro gtc act cct gga gag tca gta tcc atc tcc tgt agg tct agt aag agt 144 Val Thr Pro Gly Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser 35 40 ctc ctg cat agt aat ggc aac act tac ttg tat tgg ttc ctg cag agg 192 Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg 50 55 60 cca ggc cag tct cct caa ctc ctg ata tat cgg atg tcc aac ctt gcc 240 Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala 65 70 tca gga gtc cca gat agg ttc agt ggc agt ggg tca gga act gct ttc 288 Ser Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe 85 95 aca ctg aga atc agt aga gtg gag gct gag gat gtg ggt gtt tat tac 336 Thr Leu Arg Ile Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr 100 105 110 tgt atg caa cat ata gaa tat cct ttt acg ttc gga tcg ggg acc aag 384 Cys Met Gln His Ile Glu Tyr Pro Phe Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys

115

120

125

ctg gaa ata aaa Leu Glu Ile Lys 130 <210> 120 <211> 132 <212> PRT <213> Mus musculus <400> 120 Met Arg Cys Leu Ala Glu Phe Leu Gly Leu Leu Val Phe Trp Ile Pro 5 Gly Ala Ile Gly Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Ile Pro 25 Val Thr Pro Gly Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser 35 Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg 50 55 Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala 65 70 75 Ser Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe 85 Thr Leu Arg Ile Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr 100 105 110 Cys Met Gln His Ile Glu Tyr Pro Phe Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys 115 120 125 Leu Glu Ile Lys 130 <210> 121 <211> 762 <212> DNA <213> Mus musculus

<400> 121 atggaatggc

atggaatggc ctttgatctt tctcttcctc ctgtcaggaa ctgcaggtgt ccactcccag

gttcagctgc agcagtctgg acctgagctg gtgaagcctg gggcctcagt gaagatttcc 120

60

tgcaaggctt ctggctatgc attcactaac tcctggatga actgggtgaa gcagaggcct	180
ggaaagggtc ttgagtggat tggacggatt tatcctggag atggagaaac tatctacaat	240
gggaaattca gggtcaaggc cacactgact gcagacaaat cctccagcac agcctacatg	300
gatatcagca gcctgacatc tgaggactct gcggtctact tctgtgcaag aggctatgat	360
gattactcgt ttgcttactg gggccaaggg actctggtca ctgtctctgc aggtggtggt	420
ggttcggata ttgtgatgac tcaggctgca ccctctatac ctgtcactcc tggagagtca	480
gtatccatct cctgtaggtc tagtaagagt ctcctgcata gtaatggcaa cacttacttg	540
tattggttcc tgcagaggcc aggccagtct cctcaactcc tgatatatcg gatgtccaac	600
cttgcctcag gagtcccaga taggttcagt ggcagtgggt caggaactgc tttcacactg	660
agaatcagta gagtggaggc tgaggatgtg ggtgtttatt actgtatgca acatatagaa	720
tatcctttta cgttcggatc ggggaccaag ctggaaataa aa	762

<210> 122

<211> 254

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 122

Met Glu Trp Pro Leu Ile Phe Leu Phe Leu Leu Ser Gly Thr Ala Gly 10 15

Val His Ser Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys 20 25 30

Pro Gly Ala Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe 35 40 45

Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu 50 60

Glu Trp Ile Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn 70 75 80

Gly Lys Phe Arg Val Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser 85 90 95

Thr Ala Tyr Met Asp Ile Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val

Tyr Phe Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly
115 120 125

Gln Gly Thr Leu Val Thr Val Ser Ala Gly Gly Gly Gly Ser Asp Ile 130 140

Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Ile Pro Val Thr Pro Gly Glu Ser 145 150 155 160

Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly
165 170 175

Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser Pro Gln 180 185 190

Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Asp Arg 195 200 205

Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile Ser Arg 210 215 220

Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His Ile Glu 225 230 235 240

Tyr Pro Phe Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 245 250

<210> 123

<211> 635

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 123

Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu Leu Leu Ala 1 5 10 15

Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala 20 25 30

Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu 35 40 45

Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln 50 55 60

Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser 65 70 75 80

- Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro 85 90 95
- Asp Gln Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu Trp Val Lys 100 105 110
- Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu Phe Val Asp 115 120 125
- Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly 130 135 140
- Ser Gln Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Glu Pro Ala Pro Glu 145 150 155 160
- Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Arg Asp Pro 165 170 175
- Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala Thr Glu Thr 180 185 190
- Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala Leu Asp Gln 195 200 205
- Ser Pro Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly Pro Lys Gln 210 215 220
- Thr Ser Pro Ser Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Glu Gly Gly Ser 225 230 235 240
- Cys Leu Ile Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp Leu Gln Leu 245 250 255
- Arg Ser Glu Pro Asp Gly Ile Ser Leu Gly Gly Ser Trp Gly Ser Trp 260 265 270
- Ser Leu Pro Val Thr Val Asp Leu Pro Gly Asp Ala Val Ala Leu Gly 275 280 285
- Leu Gln Cys Phe Thr Leu Asp Leu Lys Asn Val Thr Cys Gln Trp Gln 290 295 300
- Gln Gln Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala 305 310 315 320
- Arg Cys Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro Ile Trp Glu Asn Cys Glu Glu 325 330 335
- Glu Glu Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys 340 345 350

- His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile Ile His Ile Leu Val Glu Val 355 360 365
- Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp 370 375 380
- Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu 385 390 395 400
- Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro Ser Ser Trp 405 410 415
- Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly Glu Gly His
  420 425 430
- Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg Gly Gly Thr 435 440 445
- Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu Arg Ala Arg 450 455 460
- Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp Ser Asp Pro 465 470 475 480
- Thr Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser Leu Val Thr 485 490 495
- Ala Leu His Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly Leu Leu Leu 500 505 510
- Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg His Ala Leu 515 520 525
- Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln Tyr Leu Arg 530 535 540
- Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser Asp Thr Cys 545 550 555 560
- Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys Ser Ser Glu 565 570 575
- Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met Asp Tyr Arg 580 585 590
- Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser Val Cys Pro 595 600 605
- Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile Ala Asn His

615

620

Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635

<210> 124

<211> 122

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 124

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Ser Ser Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Thr Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe 50 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Met Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Trp Ile Leu Ala Asp Gly Gly Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp 100 105 110

Gly Gln Gly Thr Leu Val Thr Val Ser Ala 115 120

<210> 125

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 125

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Ile Pro Val Thr Pro Gly 1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser

35 40

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Ile Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Phe Thr Phe Gly Thr Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 126

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 126

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Ser Ser Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe 50 55 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Ile Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Tyr Ala Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100

Leu Val Thr Val Ser Ala 115

<210> 127

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 127

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly 1 5 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro
50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 128

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 128

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Ser Ser Ser 20 25 30 .

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe 50 55 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Asn Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Met Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Phe Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100 105 110

Leu Val Thr Val Ser Ala 115

<210> 129

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 129

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly 1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Ala Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Thr Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys
100 105 110

<210> 130

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 130

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe Ser Ser Ser Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe 50 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Met Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Ala Ser Gly Tyr Ala Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100 105 110

Leu Val Thr Val Ser Ala 115

<210> 131

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 131

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly 1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 65 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys
100 105 110

<210> 132

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 132

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15 Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Ser Arg Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe 50 55 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Met Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Ala Ser Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100 105 110

Leu Val Thr Val Ser Ala 115

<210> 133

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 133

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly 1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 134

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 134

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Arg Ala Phe Gly Tyr Ala Phe Ser Asn Ser 25 30

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Asn Asn Asn Gly Lys Phe 50 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Thr Ala Tyr 75 75 80

Met Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Tyr Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr

Leu Val Thr Val Ser Ala 115

<210> 135

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 135

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly
1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Ala Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys
100 105 110

<210> 136

<211> 115

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 136

Gln Val Gln Leu Gln Gln Pro Gly Ala Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15

Ser Val Lys Leu Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe Thr Asn Tyr 20 25 30

Trp Val Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Arg Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile His Pro Ser Asp Ser Glu Thr His Cys Asn Gln Lys Phe 50 55 60

Lys Arg Lys Ala Thr Leu Thr Val Asn Lys Ser Ser Ser Thr Ala Tyr 75 75 80

Ile Gln Leu His Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Tyr Cys
85 90 95

Thr Ser Gly Gly Trp Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr Leu Val Thr 100 105 110

Val Ser Ala 115

<210> 137

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 137

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly
1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu Tyr Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Ile Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 138

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 138

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Ser Ser Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Asn Asn Asn Gly Lys Phe 50 55 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Thr Thr Ala Tyr 70 75 80

Met Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Tyr Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100 105 110

Leu Val Thr Val Ser Ala 115 <210> 139

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 139

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly
1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Ala Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 140

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 140

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Ser Thr Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Ala Asn Tyr Asn Gly Lys Phe 50 55 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Ser Ala Tyr 65 70 75 80

Met Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys

90

95

Ala Arg Gly Tyr Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100 105 110

Leu Val Thr Val Ser Ala 115

<210> 141

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 141

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly 1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Met Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 65 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His
85 90 95

Val Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 142

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 142

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Ser Ser Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Pro Glu Trp Ile

40

45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe 50 55 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Thr Val Tyr 65 70 75 80

Met Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Tyr Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100 105 110

Leu Val Thr Val Ser Ala 115

<210> 143

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 143

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly
1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 144

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 144

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Leu Asn Pro Gly Ala 1 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Ser Arg Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe 50 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Thr Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Met Gln Phe Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Asp Gly Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100 105 110

Leu Val Thr Val Ser Ala 115

<210> 145

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 145

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly
5 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95 Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 146

<211> 115

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 146

Gln Val Gln Leu Gln Gln Pro Gly Thr Glu Leu Val Arg Pro Gly Ala 5 10 15

Ser Val Lys Leu Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe Thr Asp Tyr 20 25 30

Trp Val Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Arg Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile His Pro Tyr Asp Ser Glu Thr His Tyr Asn Gln Lys Phe 50 55 60

Lys Asn Lys Ala Thr Leu Thr Val Asp Lys Ser Ser Ser Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Ile Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Tyr Cys 85 90 95

Ala Ser Gly Gly Trp Phe Ala Ser Trp Gly Gln Gly Thr Leu Val Thr 100 105 110

Val Ser Ala 115

<210> 147

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 147

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly
5 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu Tyr Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Thr Ile 70 75 80

Ser Ser Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 148

<211> 115

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 148

Gln Val Gln Leu Gln Gln Pro Gly Ala Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15

Ser Val Lys Leu Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe Thr Asp Tyr 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Arg Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile His Pro Phe Asp Ser Glu Thr His Cys Ser Gln Lys Phe 50 60

Lys Asn Lys Ala Thr Leu Thr Val Asp Lys Ser Ser Asn Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Ile Gln Phe Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Tyr Cys 85 90 95

Ser Ser Gly Gly Trp Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr Leu Val Thr 100 105 110

Val Ser Ala 115

<210> 149

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 149

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Ser Val Thr Pro Gly 1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu Tyr Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Ile Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Lys Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys
100 105 110

<210> 150

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 150

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Thr Asn Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Arg Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe 50 55 60

Arg Val Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Met Glu Ile Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100 105 110

Leu Val Thr Val Ser Ala 115

<210> 151

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 151

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Val Pro Val Thr Pro Gly 1 5 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Asn 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Ile Glu Tyr Pro Phe Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 152

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 152

Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15

Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Ser Asn Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Asn Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Asp Thr Ile Tyr Asn Gly Asn Phe 50 55 60

Lys Gly Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Ile Ala Tyr 65 70 75 80

Met Gln Leu Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys 85 90 95

Thr Ser Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100 105 110

Leu Val Thr Val Ser Ala 115

<210> 153

<211> 112

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 153

Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala Pro Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly 1 10 15

Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Leu Glu Tyr Pro Tyr Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 154

<211> 423

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (1)..(423)

<223>

<400> 154	
atg gtt ctt gcc agc tct acc acc agc atc cac acc atg ctg ctc ctg Met Val Leu Ala Ser Ser Thr Thr Ser Ile His Thr Met Leu Leu 1 5 10 15	48
ctc ctg atg ctg gcc cag ccg gcc atg gcg gaa gtg aag ctg gtg gag Leu Leu Met Leu Ala Gln Pro Ala Met Ala Glu Val Lys Leu Val Glu 20 25 30	96
tct ggg gga ggc tta gtg aag cct gga ggg tcc cgg aaa ctc tcc tgt Ser Gly Gly Leu Val Lys Pro Gly Gly Ser Arg Lys Leu Ser Cys 35 40 45	144
gca gcc tct gga ttc act ttc agt agc tat acc atg tct tgg gtt cgc Ala Ala Ser Gly Phe Thr Phe Ser Ser Tyr Thr Met Ser Trp Val Arg 50 55 60	192
cag act ccg gcg aag agg ctg gag tgg gtc gca acc att agt agt ggc Gln Thr Pro Ala Lys Arg Leu Glu Trp Val Ala Thr Ile Ser Ser Gly 65 70 75 80	240
agt agt acc atc tac tat gca gac aca gtg aag ggc cga ttc acc atc Ser Ser Thr Ile Tyr Tyr Ala Asp Thr Val Lys Gly Arg Phe Thr Ile 85 90 95	288
tcc aga gac aat gcc aag aac acc ctg ttc ctg caa atg acc agt cta Ser Arg Asp Asn Ala Lys Asn Thr Leu Phe Leu Gln Met Thr Ser Leu 100 105 110	336
agg tct gag gac aca gcc atg tat tac tgt gca agg aga tgg ttt ctt Arg Ser Glu Asp Thr Ala Met Tyr Tyr Cys Ala Arg Arg Trp Phe Leu 115 120 125	384
gac tgc tgg ggc caa ggc acc act ctc aca gtc tcc tcg Asp Cys Trp Gly Gln Gly Thr Thr Leu Thr Val Ser Ser 130 135 140	423
<210> 155 <211> 141 <212> PRT <213> Mus musculus	
<pre>&lt;400&gt; 155 Met Val Leu Ala Ser Ser Thr Thr Ser Ile His Thr Met Leu Leu Leu 1</pre>	
Leu Leu Met Leu Ala Gln Pro Ala Met Ala Glu Val Lys Leu Val Glu 20 25 30	

Ser Gly Gly Leu Val Lys Pro Gly Gly Ser Arg Lys Leu Ser Cys 35 Ala Ala Ser Gly Phe Thr Phe Ser Ser Tyr Thr Met Ser Trp Val Arg 50 55 Gln Thr Pro Ala Lys Arg Leu Glu Trp Val Ala Thr Ile Ser Ser Gly 65 70 Ser Ser Thr Ile Tyr Tyr Ala Asp Thr Val Lys Gly Arg Phe Thr Ile 85 90 Ser Arg Asp Asn Ala Lys Asn Thr Leu Phe Leu Gln Met Thr Ser Leu 100 105 110 Arg Ser Glu Asp Thr Ala Met Tyr Tyr Cys Ala Arg Arg Trp Phe Leu 115 120 Asp Cys Trp Gly Gln Gly Thr Thr Leu Thr Val Ser Ser 130 135 <210> 156 <211> 357 <212> DNA <213> Mus musculus <220> <221> CDS <222> (1)...(357)<223> <400> 156 gat att gtg ctc acc caa tct cca gct tct ttg gct gtg tct cta ggg 48 Asp Ile Val Leu Thr Gln Ser Pro Ala Ser Leu Ala Val Ser Leu Gly 5 10 15 cag agt gtc acc atc tcc tgc aga gcc agt gaa agt gtt gaa tat tat 96 Gln Ser Val Thr Ile Ser Cys Arg Ala Ser Glu Ser Val Glu Tyr Tyr 20 25 30 ggc act agt tta atg cag tgg tac caa cag aaa cca gga cag cca ccc 144 Gly Thr Ser Leu Met Gln Trp Tyr Gln Gln Lys Pro Gly Gln Pro Pro 35 45 aaa ctc ctc atc tat ggt gca tcc aac gta gaa tct ggg gtc cct gcc 192 Lys Leu Leu Ile Tyr Gly Ala Ser Asn Val Glu Ser Gly Val Pro Ala 50 55 60

agg ttt agt ggc agt ggg tct ggg aca gac ttc agc ctc aac atc cat Arg Phe Ser Gly Ser Gly Thr Asp Phe Ser Leu Asn Ile His 65 70 75 80	240
cct gtg gag gag gat gat att gca atg tat ttc tgt cag caa agt agg Pro Val Glu Glu Asp Asp Ile Ala Met Tyr Phe Cys Gln Gln Ser Arg 85 90 95	288
aag gtt ccg tgg acg ttc ggt gga ggc acc aag ctg gaa ata aag gac Lys Val Pro Trp Thr Phe Gly Gly Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys Asp 100 105 110	336
tac aag gat gac gat aag Tyr Lys Asp Asp Asp Lys 115	357
<210> 157 <211> 119 <212> PRT <213> Mus musculus	
<400> 157 Asp Ile Val Leu Thr Gln Ser Pro Ala Ser Leu Ala Val Ser Leu Gly 1 5 10 15	
Gln Ser Val Thr Ile Ser Cys Arg Ala Ser Glu Ser Val Glu Tyr Tyr 20 25 30	
Gly Thr Ser Leu Met Gln Trp Tyr Gln Gln Lys Pro Gly Gln Pro Pro 35 40 45	
Lys Leu Leu Ile Tyr Gly Ala Ser Asn Val Glu Ser Gly Val Pro Ala 50 55 60	
Arg Phe Ser Gly Ser Gly Thr Asp Phe Ser Leu Asn Ile His 70 75 80	
Pro Val Glu Glu Asp Asp Ile Ala Met Tyr Phe Cys Gln Gln Ser Arg 85 90 95	
Lys Val Pro Trp Thr Phe Gly Gly Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys Asp 100 105 110	
Tyr Lys Asp Asp Asp Lys	

<210> 158 <211> 432

115

		•	
<212> DNA <213> Mus musculus			
<220> <221> CDS <222> (1)(432) <223>			
<400> 158			
atg gtt ctt gcc agc tc Met Val Leu Ala Ser Se 1 5	t acc acc ago r Thr Thr Sei	atc cac acc atg ctg Ile His Thr Met Leu 10	ctc ctg 48 Leu Leu 15
ctc ctg atg ctg gcc ca Leu Leu Met Leu Ala Gli 20	g ccg gcc atg n Pro Ala Met 25	gcg cag gtt cag ctc Ala Gln Val Gln Leu 30	cag caa 96 Gln Gln
tct gga cct gag ctg gtg Ser Gly Pro Glu Leu Vai 35	g aag cct ggg Lys Pro Gly 40	gcc tca gtg aag att Ala Ser Val Lys Ile 45	tcc tgc 144 Ser Cys
aag gct tct ggc tat gca Lys Ala Ser Gly Tyr Ala 50	ttc agt agc Phe Ser Ser 55	tcc tgg atg aac tgg Ser Trp Met Asn Trp 60	atg aag 192 Met Lys
cag agg cct gga aag ggt Gln Arg Pro Gly Lys Gly 65 70	ctt gag tgg Leu Glu Trp	att ggg cgg att tat Ile Gly Arg Ile Tyr 75	cct gga 240 Pro Gly 80
gat gga gat act aac tac Asp Gly Asp Thr Asn Tyr 85	aat ggg aag Asn Gly Lys	ttc aag ggc aag gcc Phe Lys Gly Lys Ala 90	Thr Leu
act gca gac aaa tcc tcc Thr Ala Asp Lys Ser Ser 100	agc aca gcc Ser Thr Ala 105	tac atg caa ctc agc a Tyr Met Gln Leu Ser S 110	agc ctg 336 Ser Leu
aca tct gag gac tct gcg Thr Ser Glu Asp Ser Ala 115	gtc tac ttc Val Tyr Phe 120	tgt gca aga gcg agg a Cys Ala Arg Ala Arg I 125	aaa act 384 Lys Thr
tcc tgg ttt gct tac tgg Ser Trp Phe Ala Tyr Trp 130	ggc caa ggg Gly Gln Gly 135	act ctg gtc act gtc t Thr Leu Val Thr Val S 140	ect gcg 432 Ser Ala
<210> 159			
<211> 144			

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 159 Met Val Leu Ala Ser Ser Thr Thr Ser Ile His Thr Met Leu Leu Leu 5 10 15 Leu Leu Met Leu Ala Gln Pro Ala Met Ala Gln Val Gln Leu Gln Gln 20 25 30 Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala Ser Val Lys Ile Ser Cys 35 40 45 Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe Ser Ser Ser Trp Met Asn Trp Met Lys 50 55 Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile Gly Arg Ile Tyr Pro Gly 65 70 75 80 Asp Gly Asp Thr Asn Tyr Asn Gly Lys Phe Lys Gly Lys Ala Thr Leu 85 90 95 Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Thr Ala Tyr Met Gln Leu Ser Ser Leu 100 105 110 Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys Ala Arg Ala Arg Lys Thr 115 120 125 Ser Trp Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr Leu Val Thr Val Ser Ala 130 135 140 <210> 160 <211> 345 <212> DNA <213> Mus musculus <220> <221> CDS <222> (1)...(345)<223> <400> 160 gac att gtg ttg aca cag tct caa aaa ttc atg tcc aca tca gta gga 48 Asp Ile Val Leu Thr Gln Ser Gln Lys Phe Met Ser Thr Ser Val Gly 10 gac agg gtc agc atc agc tgc aag gcc agt cag aat gtg ggt aat att 96 Asp Arg Val Ser Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gln Asn Val Gly Asn Ile 20 25 30

ata gcc tgg tat caa cag aaa cca ggg caa tct cct aaa gca ctg att

Il	e Al	a Tr 35	р Ту	r Gl	n Gli	ı Lys	s Pro	Gly	7 Glr	ı Se:	r Pro	2 Ly:	s Ala	a Le	u Ile	<b>;</b>
ta Ty	c tta r Lei 50	g gc u Ala	a tce	c tad	c cgg r Arg	g tac g Tyr 55	agt Ser	gga	a gto Val	cci Pro	t gat Asp 60	t cge Arg	c tto g Phe	ac Th	a ggc r Gly	192
ag Se: 65	t gga r Gly	a tc y Se:	t ggg r Gly	g aca y Thi	a gat r Asp 70	tto Phe	act Thr	cto Leu	acc Thr	att Ile 75	agt Ser	aat Asr	t gtg n Val	g ca Gl	g tct n Ser 80	240
gaa Glu	a gad ı Asp	ttg Lei	g gca ı Ala	a gag a Glu 85	g tat ı Tyr	ttc Phe	tgt Cys	cag Gln	caa Gln 90	tat Tyr	ago Ser	ago Ser	tct Ser	cci Pro 95	g ctc Leu	288
acg Thi	tto Phe	ggt Gly	gct Ala 100	ı Gly	acc Thr	aag Lys	ctg Leu	gaa Glu 105	Ile	aag Lys	gac Asp	tac Tyr	aag Lys 110	Ası	gac Asp	336
_	gat Asp															345
<21 <21 <21 <21	1> 2>	161 115 PRT Mus	musc	ulus												
<40 Asp 1		161 Val	Leu	Thr 5	Gln	Ser	Gln	Lys	Phe 10	Met	Ser	Thr	Ser	Val 15	Gly	
Asp	Arg	Val	Ser 20	Ile	Ser	Cys	Lys	Ala 25	Ser	Gln	Asn	Val	Gly 30	Asn	Ile	
Ile	Ala	Trp 35	Tyr	Gln	Gln	Lys	Pro 40	Gly	Gln	Ser	Pro	Lys 45	Ala	Leu	Ile	
Tyr	Leu 50	Ala	Ser	Tyr		Tyr 55	Ser	Gly	Val	Pro	Asp 60	Arg	Phe	Thr	Gly	
Ser 65	Gly	Ser	Gly	Thr	Asp 70	Phe	Thr 1	Leu		Ile 75	Ser	Asn	Val	Gln	Ser 80	
Glu	Asp	Leu	Ala	Glu 85	Tyr	Phe	Cys (	Gln	Gln' 90	Tyr	Ser	Ser		Pro 95	Leu	
Thr																

Asp Asp Lys 115

<210> 162

<211> 116

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 162

Asp Val Gln Leu Gln Glu Ser Gly Pro Gly Leu Val Lys Pro Ser Gln 10 15

Ser Leu Ser Leu Thr Cys Thr Val Thr Gly Tyr Ser Ile Thr Ser Asp 20 25 30

Tyr Ala Trp Ser Trp Ile Arg Gln Leu Pro Gly Asn Lys Leu Glu Trp 35 40 45

Met Gly Tyr Ile Thr Tyr Ser Gly Tyr Ser Ile Tyr Asn Pro Ser Leu 50 60

Lys Ser Arg Ile Ser Ile Ser Arg Asp Thr Ser Lys Asn Gln Leu Phe 70 75 80

Leu Gln Leu Asn Ser Val Thr Thr Glu Asp Thr Ala Thr Tyr Tyr Cys
85 90 95

Val Gly Gly Tyr Asp Asn Met Asp Tyr Trp Gly Gln Gly Thr Ser Val 100 105 110

Thr Val Ser Ser 115

<210> 163

<211> 108

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 163

Gln Ile Val Leu Thr Gln Ser Pro Ala Ile Met Ser Ala Ser Pro Gly
1 10 15

His Leu Tyr Trp Tyr Gln Gln Lys Pro Gly Ser Ser Pro Lys Leu Trp 35 40 45

	50					55	4 1116	1 JC	1 01,	y va	60	O Ala	a Alg	g Phe	e Ser	
G1 65	y Se	r Gl	y Sei	r Gly	Th: 70	: Sei	ту1	: Se:	r Lei	u Th: 75	r II	e Sei	Asn	ı Met	t Glu 80	
Th	r Glu	u As	p Ala	a Ala 85	Ser	Туг	Phe	e Cys	s His	s Glr	ı Trj	Ser	Ser	Ту <sub>1</sub> 95	Pro	
Tr	p Thi	r Phe	e Gly 100	Gly )	Gly	Thr	· Lys	Let 105		ı Ile	e Lys	8	·			
<2: <2:	11> 12>	164 1924 DNA Maca	ļ aca f	asci	cula	ris										
<22 <22	20> 21> 22> 23>	CDS (11)	(1	918)												
<40 ga2	00> attcc	164 acc	atg ( Met 1	ccc t Pro S	cc f Ser ?	Irp .	gcc d Ala I	etc Leu	ttc Phe 1	atg : Met '	Val	acc f Thr S	tcc t Ser (	igc ( Cys 1	ctc Leu	49
ctc Leu	ctg Leu 15	gcc Ala	cct Pro	caa Gln	aac Asn	ctg Leu 20	gcc Ala	caa Gln	gtc Val	agc Ser	Ser	caa Gln	gat Asp	gtc Val	tcc Ser	97
											25					
ttg Leu 30	ctg Leu	gcc Ala	tcg Ser	Asp	tca Ser 35	gag Glu	ccc Pro	ctg Leu	aag Lys	tgt Cys 40	ttc	tcc Ser	cga Arg	aca Thr	ttt Phe 45	145
30 gag	ctg Leu gac Asp	ctc	ser	Asp tgc	Ser 35 ttc	Glu tgg	Pro gat	Leu	Lys	Cys 40	ttc Phe	Ser	Arg ccc Pro	Thr	Phe 45	145 193
30 gag Glu aca	gac	ctc Leu cag	act Thr	tgc Cys 50	Ser 35 ttc Phe	Glu tgg Trp	Pro gat Asp tac Tyr	Leu gag Glu ccg	Lys gaa Glu 55	Cys 40 gag Glu	ttc Phe gca Ala	gca Ala	ccc Pro	Thr agt Ser 60	Phe 45 ggg Gly	
gag Glu aca Thr	gac Asp tac Tyr	ctc Leu cag Gln	act Thr ctg Leu 65	tgc Cys: 50 ctg Leu	Ser 35 ttc Phe tat Tyr	tgg Trp gcc Ala	gat Asp tac Tyr	gag Glu ccg Pro 70	Lys gaa Glu 55 ggg Gly	Cys 40 gag Glu gag Glu	ttc Phe gca Ala aag Lys	gca Ala ccc Pro	ccc Pro	Thr agt Ser 60 gcc Ala	Phe 45 ggg Gly tgc Cys	193

G1	n Ph 95	e P	ro A	lla	G1n	Glı	ı Gl 10	u Va 0	ıl Aı	rg L	eu	Phe	Se 10	r Pr 5	o L	eu .	His	Leu	
tg Tr 11	p va	g aa l Ly	ag a Vs A	at	gtg Val	tto Phe 115	e Lei	a aa u As	c ca n Gl	ag ad In Tl	nr	cag Gln 120	Ile	t ca e Gl	g cg n Ai	ga ; rg '	gto Val	ctc Leu 125	385
t t Ph	t gt e Va	g ga l As	ac a sp S	er	gta Val 130	ggc Gly	ctį Lei	g cc ı Pr	g go o Al	t co a Pi 13	0	ccc Pro	ag Se	t at r Il	c at e II	e I	aag Lys 140	gcc Ala	433
ata Me	g gg t Gl <sub>l</sub>	t gg y Gl	у Э	gc er 45	cag Gln	cca Pro	ggg	g ga: 'Gli	a ct u Le 15	u Gl	n i	atc Ile	ago Se i	tg;	g ga p Gl 15	u A	gcc lla	cca Pro	481
gct Ala	cca Pro	a ga o Gl 16	u I.	tc :	agt Ser	gat Asp	ttc Phe	cts Let 165	ı Ar	g ta g Ty	c g	gaa Glu	cto Leu	cgo Arg 170	з Ту	t g r G	gc	ccc Pro	529
aaa Lys	gat Asp 175	) LC	c aa u Ly	ag a	aac Asn	tcc Ser	act Thr 180	ggt Gly	cco Pro	c ac o Th	g g r V	gtc Val	ata Ile 185	Glr	tt; Le	g a u I	tc le	gcc Ala	577
aca Thr 190	GIU	aco Thi	c tg r Cy	c trs C	ys.	cct Pro 195	gct Ala	ctg Leu	cag Glr	g agg	g P	ca ro	cac His	tca Ser	gco Ala	c to	ct er	gct Ala 205	625
ctg Leu	gac Asp	cag Glr	g to n Se	r P	ca Pro 10	tgt Cys	gct Ala	cag Gln	Pro	aca Thi	r M	tg et	ccc Pro	tgg Trp	caa Glr	ı As	at sp 20	gga Gly	673
cca Pro	aag Lys	cag Gln	ac Th 22	r o	cc ( er ]	cca Pro	act Thr	aga Arg	gaa Glu 230	gct Ala	to Se	ca g er l	gct Ala	ctg Leu	aca Thr 235	A.	ca la	gtg Val	721
ggt Gly	gga Gly	agc Ser 240	Cys	c c s L	tc a	atc [le:	tca Ser	gga Gly 245	ctc Leu	cag Gln	Co Pi	ct g ro (	ggc Gly	aac Asn 250	tcc Ser	ta Ty	ıc 7r '	tgg Irp	769
ctg Leu	cag Gln 255	ctg Leu	cgo Arg	e ag g Se	gc g er (	ılu i	ect Pro 260	gat Asp	ggg Gly	atc Ile	to Se	er L	etc Leu 265	ggt Gly	ggc Gly	tc Se	c i	tgg Trp	817
gga Gly 270	tcc Ser	tgg Trp	tco Ser	ct Le	eu r	ct g ro V	gtg /al	act Thr	gtg Val	gac Asp	ct Le 28	u P	ct ro	gga Gly	gat Asp	gc Al	a V	gtg Val 1885	865
gca Ala	att Ile	gga Gly	ctg Leu	G1 29	n C	gc t ys F	tt : he 1	acc Thr	ttg Leu	gac Asp 295	ct Le	g a u L	ag a	aat Asn	gtt Val	acc Th:	r C	gt ys	913

ca: Gl:	a tg n Tr	g ca p Gl	g ca n Gl 30	n Gli	g gao 1 Asj	c ca p His	t gc s Ala	t ag a Se 310	r Se	c caa r Gli	a gg n Gl <sub>l</sub>	t tto y Pho	c tto e Pho 319	e Ty	c cad r His	961
ago Sei	ag Ar	g gc g Al 32	a Ar	g tgo g Cys	tge Cys	c cco s Pro	c aga o Arg 325	g Asi	c agg o Arg	g tao	c cco r Pro	ato 116 330	e Tri	g gag O Glu	g gac ı Asp	1009
tgt Cys	gaa Glu 338	1 61	g gaa u Gli	a gag u Glu	g aaa 1 Lys	a aca Thr 340	Asr	cca Pro	a gga o Gly	tta Leu	a cag ı Glr 345	Thr	cca Pro	a cag Glr	g ttc n Phe	1057
tct Ser 350	Arg	c tgo g Cys	c cad	c tto s Phe	aag Lys 355	Ser	cga Arg	aat Asr	gac Asp	ago Ser 360	· Val	att	cac His	ato Ile	ctt Leu 365	1105
gtg Val	gag Glu	g gtg i Val	g aco	aca Thr 370	Ala	ctg Leu	ggt	gct Ala	gtt Val 375	cac His	agt Ser	tac Tyr	ctg Leu	ggc Gly 380	tcc Ser	1153
cct Pro	ttc Phe	tgg Trp	ato Ile 385	cac His	cag Gln	gct Ala	gtg Val	cgc Arg 390	Leu	ccc Pro	acc Thr	cca Pro	aac Asn 395	ttg Leu	cac	1201
tgg Trp	agg Arg	gag Glu 400	rite	tcc Ser	agc Ser	ggg Gly	cat His 405	ctg Leu	gaa Glu	ttg Leu	gag Glu	tgg Trp 410	cag Gln	cac His	cca Pro	1249
tca Ser	tcc Ser 415	tgg Trp	gca Ala	gcc Ala	caa Gln	gag Glu 420	acc Thr	tgc Cys	tat Tyr	caa Gln	ctc Leu 425	cga Arg	tac Tyr	aca Thr	gga Gly	1297
gaa Glu 430	ggc Gly	cat His	cag Gln	gac Asp	tgg Trp 435	aag Lys	gtg Val	ctg Leu	gag Glu	ccg Pro 440	cct Pro	ctc Leu	ggg Gly	gcc Ala	cga Arg 445	1345
gga Gly	ggg Gly	acc Thr	ctg Leu	gag Glu 450	ctg Leu	cgc Arg	ccg Pro	cga Arg	tct Ser 455	cgc Arg	tac Tyr	cgt Arg	tta Leu	cag Gln 460	ctg Leu	1393
cgc Arg	gcc Ala	agg Arg	ctc Leu 465	aat Asn	ggc Gly	ccc Pro	Thr	tac Tyr 470	caa Gln	ggt Gly	ccc Pro	Trp	agc Ser 475	tcg Ser	tgg Trp	1441
tcg Ser	ASP	cca Pro 480	gct Ala	agg Arg	gtg Val	Glu	acc Thr 485	gcc Ala	acc Thr	gag Glu	Thr	gcc Ala 490	tgg Trp	att Ile	tcc Ser	1489
ttg	gtg	acc	gct	ctg	ctg	cta	gtg	ctg	ggc	ctc						1537 3 0 0 4 0 6 9

Leu Val Thr Ala Leu Leu Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly 495 500 505	
ctg ctg ctg agg tgg cag ttt cct gca cac tac agg aga ctg agg Leu Leu Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg 510 525	1585
cat gcc ctg tgg ccc tca ctt cca gat ctg cac cga gtc cta ggc cag His Ala Leu Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln 530 535 540	1633
tac ctt agg gac act gca gcc ctg agt ccg ccc aag gcc aca gtc tca Tyr Leu Arg Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser 545 550 555	1681
gat acc tgt gaa gaa gtg gaa ccc agc ctc ctt gaa atc ctc ccc aag Asp Thr Cys Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys 560 565 570	1729
tcc tca gag agg act cct ttg ccc ctg tgt tcc tcc cag tcc cag atg Ser Ser Glu Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ser Gln Met 575 580 585	1777
gac tac cga aga ttg cag cct tct tgc ctg ggg acc atg ccc ctg tct Asp Tyr Arg Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser 590 595 600 605	1825
gtg tgc cca ccc atg gct gag tca ggg tcc tgc tgt acc acc cac att Val Cys Pro Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile 610 615 620	1873
gcc aac cat tcc tac cta cca cta agc tat tgg cag cag cct tga Ala Asn His Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635	1918
gtcgac	1924
<210> 165 <211> 635 <212> PRT <213> Macaca fascicularis	
<pre>&lt;400&gt; 165 Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu Leu Leu Ala 1</pre>	
Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala 20 25 30	

- Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu 35 40 45
- Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln 50 60
- Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Gly Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser 70 75 80
- Ser Gln Ser Val Pro Arg Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro 85 90 95
- Ala Gln Glu Val Arg Leu Phe Ser Pro Leu His Leu Trp Val Lys 100 105 110
- Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Gln Ile Gln Arg Val Leu Phe Val Asp 115 120 125
- Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly 130 135 140
- Ser Gln Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Ala Pro Ala Pro Glu 145 150 155 160
- Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Lys Asp Leu 165 170 175
- Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala Thr Glu Thr 180 185 190
- Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala Leu Asp Gln 195 200 205
- Ser Pro Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly Pro Lys Gln 210 215 220
- Thr Ser Pro Thr Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Val Gly Gly Ser 225 230 235 240
- Cys Leu Ile Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp Leu Gln Leu 245 250 255
- Arg Ser Glu Pro Asp Gly Ile Ser Leu Gly Gly Ser Trp Gly Ser Trp 260 265 270
- Ser Leu Pro Val Thr Val Asp Leu Pro Gly Asp Ala Val Ala Ile Gly 275 280 285
- Leu Gln Cys Phe Thr Leu Asp Leu Lys Asn Val Thr Cys Gln Trp Gln 290 295 300

- Gln Glu Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala 305 310 315 320
- Arg Cys Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro Ile Trp Glu Asp Cys Glu Glu 325 330 335
- Glu Glu Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys 340 345 350
- His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Val Ile His Ile Leu Val Glu Val 355 360 365
- Thr Thr Ala Leu Gly Ala Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp 370 375 380
- Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu 385 390 395 400
- Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro Ser Ser Trp 405 410 415
- Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly Glu Gly His
  420 425 430
- Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg Gly Gly Thr 435 440 445
- Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu Arg Ala Arg 450 455 460
- Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp Ser Asp Pro 465 470 475 480
- Ala Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser Leu Val Thr 485 490 495
- Ala Leu Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly Leu Leu Leu 500 505 510
- Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg His Ala Leu 515 520 525
- Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln Tyr Leu Arg 530 535 540
- Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser Asp Thr Cys 545 550 555 560
- Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys Ser Ser Glu

570

575

Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ser Gln Met Asp Tyr Arg 580 585 590

Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser Val Cys Pro 595 600 605

Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile Ala Asn His 610 620

Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635

<210> 166

<211> 24

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> an artificially synthesized sequence

<400> 166

caggggccag tggatagact gatg

24

<210> 167

<211> 23

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> an artificially synthesized sequence

<400> 167

gctcactgga tggtgggaag atg

23

<210> 168

<211> 30

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> an artificially synthesized primer sequence

<400> 168

tagaattcca ccatggaatg gcctttgatc

```
<210> 169
 <211> 56
 <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 169
 agcctgagtc atcacaatat ccgatccgcc tccacctgca gagacagtga ccagag
                                                                      56
 <210> 170
 <211> 56
 <212> DNA
 <213> Artificial
<220>
<223>
       an artificially synthesized primer sequence
<400> 170
actetggtea etgetetetge aggtggagge ggateggata ttgtgatgae teagge
                                                                      56
<210> 171
<211> 60
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 171
attgcggccg cttatcactt atcgtcgtca tccttgtagt cttttatttc cagcttggtc
                                                                     60
<210> 172
<211> 8
<212> PRT
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized FLAG tag sequence
<400> 172
Asp Tyr Lys Asp Asp Asp Lys
               5
```

```
<210> 173
  <211> 85
  <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 173
 tagaattcca ccatggaatg gcctttgatc tttctcttcc tcctgtcagg aactgcaggt
                                                                       60
 gtccactccc aggttcagct gcagc
                                                                       85
 <210> 174
 <211> 82
 <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 174
 tggtcactgt ctctgcaggt ggtggtggtt cgggtggtgg tggttcgggt ggtggcggat
                                                                      60
 cggatattgt gatgactcag gc
                                                                      82
<210> 175
<211> 82
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 175
tgagtcatca caatatccga tccgccacca cccgaaccac caccaccga accaccacca
                                                                     60
cctgcagaga cagtgaccag ag
                                                                     82
<210> 176
<211> 25
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
```

```
<400> 176
 caggttcagc tgcagcagtc tggac
                                                                       25
 <210> 177
 <211> 81
 <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 177
 gctgcagctg aacctgcgat ccaccgcctc ccgaaccacc accacccgat ccaccacctc
                                                                       60
 cttttatttc cagcttggtc c
                                                                       81
 <210> 178
 <211> 38
 <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 178
gcccagccgg ccatggcgga kgtrmagctt caggagtc
                                                                      38
<210> 179
<211> 38
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 179
gcccagccgg ccatggcgga ggtbcagctb cagcagtc
                                                                      38
<210> 180
<211> 38
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
```

```
<400> 180
 gcccagccgg ccatggcgca ggtgcagctg aagsastc
                                                                       38
 <210> 181
 <211> 38
 <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 181
gcccagccgg ccatggcgga ggtccarctg caacartc
                                                                      38
<210> 182
<211> 38
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 182
gcccagccgg ccatggcgca ggtycagctb cagcartc
                                                                      38
<210> 183
<211> 38
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 183
gcccagccgg ccatggcgca ggtycarctg cagcagtc
                                                                      38
<210> 184
<211> 38
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 184
gcccagccgg ccatggcgca ggtccacgtg aagcagtc
                                                                     38
```

<210:	> 185	
<211:	> 38	
<212	> DNA	
<213>	Artificial	
<220>		
	an artificially synthesized primer sequence	
,,	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	185	
gccca	gccgg ccatggcgga ggtgaasstg gtggaatc	38
<210>	186	
<211>		
<212>	DNA	
<213>	Artificial	
<220>		
\2207	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	186	
gccca	gccgg ccatggcgga vgtgawgytg gtggagtc	38
		50
<210>	187	
<211>		
<212>		
<213>	Artificial	
000		
<220>		
<223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	187	
gcccag	ccgg ccatggcgga ggtgcagskg gtggagtc	38
		50
<210>	188	
<211>	38	
<212>	DNA	
	Artificial	
<220>		
<223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	188	
	CCgg ccatggcgga kgtgcamctg gtggagtc	00
		38

```
<210> 189
 <211> 38
 <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
       an artificially synthesized primer sequence
 <223>
 <400> 189
gcccagccgg ccatggcgga ggtgaagctg atggartc
                                                                      38
<210> 190
<211> 38
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 190
gcccagccgg ccatggcgga ggtgcarctt gttgagtc
                                                                      38
<210> 191
<211> 38
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 191
gcccagccgg ccatggcgga rgtraagctt ctcgagtc
                                                                     38
<210> 192
<211> 38
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 192
gcccagccgg ccatggcgga agtgaarstt gaggagtc
                                                                     38
<210> 193
```

<211> 40

```
<212> DNA
  <213> Artificial
  <220>
  <223>
         an artificially synthesized primer sequence
  <400> 193
  gcccagccgg ccatggcgca ggttactctr aaagwgtstg
                                                                       40
  <210> 194
  <211> 38
  <212> DNA
  <213> Artificial
  <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 194
 gcccagccgg ccatggcgca ggtccaactv cagcarcc
                                                                      38
 <210> 195
 <211> 38
 <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 195
gcccagccgg ccatggcgga tgtgaacttg gaagtgtc
                                                                     38
<210> 196
<211> 38
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 196
gcccagccgg ccatggcgga ggtgaaggtc atcgagtc
                                                                     38
<210> 197
<211> 36
<212> DNA
<213> Artificial
```

<220		
<223	an artificially synthesized primer sequence	
	· 197	
ggago	ccgccg ccgcccgagg aaacggtgac cgtggt	36
√210 <b>\</b>	· 198	
<211>		
	DNA	
<213>	Artificial	
<220>		
<223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	198	
ggagc	cgccg ccgcccgagg agactgtgag agtggt	36
<210>		
<211>		
<212>	DNA Artificial	
(210)	ALTITICIAL	
<220>		
<443>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	199	
ggagco	gccg ccgccgcag agacagtgac cagagt	36
<210>		
<211>	36	
<212>	Artificial	
(210)	ALLITICIAL	
<220>		
<223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>		
ggagcc	gccg ccgcccgagg agacggtgac tgaggt	36
010	001	
<210> <211>		
<211>		
	Artificial	
<220>		

```
<223> an artificially synthesized primer sequence
  <400> 201
  ggcggcggcg gctccgayat ccagctgact cagcc
                                                                        35
  <210> 202
  <211> 35
  <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 202
 ggcggcggcg gctccgayat tgttctcwcc cagtc
                                                                       35
 <210> 203
 <211> 35
 <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 203
ggcggcggcg gctccgayat tgtgmtmact cagtc
                                                                      35
<210> 204
<211> 35
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 204
ggcggcggcg gctccgayat tgtgytraca cagtc
                                                                      35
<210> 205
<211> 35
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
```

<400>	> 205	
ggcgg	gcggcg gctccgayat tgtratgacm cagtc	35
	- C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	33
.010	000	
<210><211>		
	· DNA	
	· Artificial	
12107	Mithicial	
<220>		
<223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>		
ggcgg	cggcg gctccgayat tmagatramc cagtc	35
<210>	207	
<211>	- ·	
<212>		
	Artificial	
<220>		
<223>	an artificially synthesized primer sequence	
	207	
ggcggc	eggeg geteegayat teagatgayd cagte	35
<210>	208	
<211>	35	
_	DNA	
<213>	Artificial	
<220>		
<223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>		
ggcggc	ggcg gctccgayat ycagatgaca cagac	35
<210>	209	
<211>		
<212>		
<213>	Artificial	
<220>		
:223>	an artificially synthesized primer sequence	
:400>	209	
808808	ggcg gctccgayat tgttctcawc cagtc	35

<210><211><212><213>	35	
<220> <223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	210	
ggcggc	eggeg geteegayat tgwgetsace caate	35
<210> <211> <212> <213>	35	
<220>		
<223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	<del></del>	
ggcggc	ggcg gctccgayat tstratgacc cartc	35
<210> <211> <212> <213>	35	
<220>	on ombidicially south in the	
<443>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>		
ggcggc	ggcg gctccgayrt tktgatgacc carac	35
<210><211><211><212><213>	35	
<220> <223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	213	
gcggc	ggcg gctccgayat tgtgatgach cagkc	35

```
<210> 214
 <211> 35
 <212> DNA
 <213>
       Artificial
 <220>
 <223>
       an artificially synthesized primer sequence
 <400> 214
 ggcggcggcg gctccgayat tgtgataacy cagga
                                                                      35
 <210> 215
 <211> 35
 <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 215
ggcggcggcg gctccgayat tgtgatgacc cagwt
                                                                      35
<210> 216
<211> 35
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 216
ggcggcggcg gctccgayat tgtgatgaca caacc
                                                                     35
<210> 217
<211> 35
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 217
ggcggcggcg gctccgayat tttgctgact cagtc
                                                                     35
<210> 218
```

<211> 38

```
<212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 218
 ggcggcggcg gctccgatgc tgttgtgact caggaatc
                                                                      38
 <210> 219
 <211> 36
 <212> DNA
 <213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 219
ggaattcggc ccccgaggcc ttgatttcca gcttgg
                                                                      36
<210> 220
<211> 36
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 220
ggaattcggc ccccgaggcc tttatttcca gcttgg
                                                                     36
<210> 221
<211> 36
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 221
ggaattcggc ccccgaggcc tttatttcca actttg
                                                                     36
<210> 222
<211> 36
<212> DNA
<213> Artificial
```

```
<220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
 <400> 222
 ggaattcggc ccccgaggcc ttcagctcca gcttgg
                                                                      36
 <210> 223
 <211> 39
 <212> DNA
 <213> Artificial
 <220>
 <223> an artificially synthesized primer sequence
<400> 223
ggaattcggc ccccgaggcc cctaggacag tcagtttgg
                                                                      39
<210> 224
<211> 27
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized sequence
<400> 224
ttactcgcgg cccagccggc catggcg
                                                                     27
<210> 225
<211> 17
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> an artificially synthesized sequence
<400> 225
ggaattcggc ccccgag
                                                                     17
<210> 226
<211> 20
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
```

<223> an artificially synthesized sequence	
<400> 226	
tcacttacag gctctctact	20
<210> 227 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial	
<220> <223> an artificially synthesized sequence	
<400> 227 caggtggggt ctttcattcc	20
<210> 228 <211> 354 <212> DNA <213> Homo sapiens	
<400> 228	
caggtgcagc tggtgcagtc tggacctgag gtgaagaagc ctgggggcctc agtgaaggtc	60
tcctgcaagg cttctggata caccttcacc aactcctgga tgaactgggt gaggcagagg	120
cctggaaagg gtcttgagtg gatgggacgg atttatcctg gagatggaga aactatctac	180
aatgggaaat tcagggtcag agtcacgatt accgcggacg aatccacgag cacagcctac	240
atggagetga geageetgag atetgaggae aeggeegtgt attaetgtge gagaggetat	300
gatgattact cgtttgctta ctggggccag ggaaccacgg tcaccgtctc ttca	354
<pre>&lt;210&gt; 229 &lt;211&gt; 118 &lt;212&gt; PRT &lt;213&gt; Homo sapiens &lt;400&gt; 229 Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro Glu Val Lys Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15</pre>	
Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe Thr Asn Ser	

Trp Met Asn Trp Val Arg Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Met 出証特2005-3004069

40

45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe 50 55 60

Arg Val Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp Glu Ser Thr Ser Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Met Glu Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu Asp Thr Ala Val Tyr Tyr Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr 100 105 110

Thr Val Thr Val Ser Ser 115

<210> 230

<211> 30

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 230

Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro Glu Val Lys Lys Pro Gly Ala 5 10 15

Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe Thr 20 25 30

<210> 231

<211> 5

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 231

Asn Ser Trp Met Asn 5

<210> 232

<211> 14

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 232

Trp Val Arg Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Met Gly 1 5 10

```
<210>
         233
  <211>
         17
  <212>
        PRT
  <213>
        Homo sapiens
  <400> 233
 Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe Arg
                  5
 Val
 <210>
        234
 <211>
        32
 <212>
        PRT
 <213>
       Homo sapiens
 <400> 234
 Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp Glu Ser Thr Ser Thr Ala Tyr Met Glu
                 5
                                      10
                                                          15
Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu Asp Thr Ala Val Tyr Tyr Cys Ala Arg
             20
                                 25
                                                      30
 <210> 235
 <211> 9
<212>
       PRT
<213> Homo sapiens
<400> 235
Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
<210> 236
<211>
       11
<212>
       PRT
<213> Homo sapiens
<400> 236
Trp Gly Gln Gly Thr Thr Val Thr Val Ser Ser
1
                5
                                     10
<210>
      237
<211>
      336
<212> DNA
```

.010	TT	•
<213>	Нощо	sapiens

<400> 237	
gatattgtga tgactcagtc tgcactctcc ctgcccgtca cccctggaga gccggc	ectec 60
atctcctgca ggtctagtaa gagtctcctg catagtaatg gcaacactta cttgta	attgg 120
ttccagcaga agccagggca gtctccacag ctcctgatct atcggatgtc caacct	tgcc 180
tcaggggtcc ctgacaggtt cagtggcagt ggatcaggca cagcttttac actgaa	naatc 240
agcagagtgg aggctgagga tgttggggtt tattactgca tgcaacatat agaata	itcct 300
tttacgttcg gccaagggac caaactggaa atcaaa	336

<210> 238

<211> 112

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 238

Asp Ile Val Met Thr Gln Ser Ala Leu Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly
1 10 15

Glu Pro Ala Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Phe Gln Gln Lys Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60

Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Lys Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His 85 90 95

Ile Glu Tyr Pro Phe Thr Phe Gly Gln Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 100 105 110

<210> 239

<211> 23

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 239

```
ページ: 86/
```

```
Asp Ile Val Met Thr Gln Ser Ala Leu Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly
                                       10
                                                            15
  Glu Pro Ala Ser Ile Ser Cys
              20
  <210> 240
  <211>
         16
  <212>
         PRT
  <213>
        Homo sapiens
  <400> 240
 Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                  5
 <210>
        241
 <211>
        15
 <212>
        PRT
 <213>
        Homo sapiens
 <400>
        241
 Trp Phe Gln Gln Lys Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu Ile Tyr
                 5
                                      10
                                                           15
 <210> 242
 <211>
        7
 <212>
       PRT
 <213>
       Homo sapiens
 <400>
        242
Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
1
                 5
<210>
       243
<211>
       32
<212>
       PRT
<213>
       Homo sapiens
<400> 243
Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr
1
                5
                                     10
                                                          15
Leu Lys Ile Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys
            20
                                 25
                                                      30
```

```
<210> 244
 <211> 9
 <212> PRT
 <213> Homo sapiens
 <400> 244
 Met Gln His Ile Glu Tyr Pro Phe Thr
 <210> 245
 <211> 10
 <212>
       PRT
 <213> Homo sapiens
 <400> 245
Phe Gly Gln Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys
<210> 246
<211> 1924
<212> DNA
<213> Homo sapiens
<400> 246
gaattccacc atgccctcct gggccctctt catggtcacc tcctgcctcc tcctggcccc
                                                                      60
tcaaaacctg gcccaagtca gcagccaaga tgtctccttg ctggcatcag actcagagcc
                                                                     120
cctgaagtgt ttctcccgaa catttgagga cctcacttgc ttctgggatg aggaagaggc
                                                                     180
agcgcccagt gggacatacc agctgctgta tgcctacccg cgggagaagc cccgtgcttg
                                                                     240
ccccctgagt tcccagagca tgccccactt tggaacccga tacgtgtgcc agtttccaga
                                                                     300
ccaggaggaa gtgcgtctct tctttccgct gcacctctgg gtgaagaatg tgttcctaaa
                                                                     360
ccagactcgg actcagcgag tcctctttgt ggacagtgta ggcctgccgg ctcccccag
                                                                     420
tatcatcaag gccatgggtg ggagccagcc aggggaactt cagatcagct gggaggagcc
                                                                     480
agctccagaa atcagtgatt tcctgaggta cgaactccgc tatggcccca gagatcccaa
                                                                     540
gaactccact ggtcccacgg tcatacagct gattgccaca gaaacctgct gccctgctct
                                                                     600
gcagagacct cactcagcct ctgctctgga ccagtctcca tgtgctcagc ccacaatgcc
                                                                     660
ctggcaagat ggaccaaagc agacctcccc aagtagagaa gcttcagctc tgacagcaga
                                                                     720
```

88/

cgac

<sup>&</sup>lt;210> 247

<sup>&</sup>lt;211> 1924

<sup>&</sup>lt;212> DNA

<sup>&</sup>lt;213> Homo sapiens

<sup>&</sup>lt;220>

<sup>&</sup>lt;221> CDS

<222> (11)...(1918)<223> <400> 247 gaattccacc atg ccc tcc tgg gcc ctc ttc atg gtc acc tcc tgc ctc 49 Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu 1 10 ctc ctg gcc cct caa aac ctg gcc caa gtc agc agc caa gat gtc tcc 97 Leu Leu Ala Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser 20 ttg ctg gca tca gac tca gag ccc ctg aag tgt ttc tcc cga aca ttt 145 Leu Leu Ala Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe 30 gag gac ctc act tgc ttc tgg gat gag gaa gag gca gcg ccc agt ggg 193 Glu Asp Leu Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly 50 55 60 aca tac cag ctg ctg tat gcc tac ccg cgg gag aag ccc cgt gct tgc 241 Thr Tyr Gln Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys ccc ctg agt tcc cag agc atg ccc cac ttt gga acc cga tac gtg tgc 289 Pro Leu Ser Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys 80 cag ttt cca gac cag gag gaa gtg cct ctc ttc ttt ccg ctg cac ctc 337 Gln Phe Pro Asp Gln Glu Glu Val Pro Leu Phe Pro Leu His Leu 95 100 105 tgg gtg aag aat gtg ttc cta aac cag act cgg act cag cga gtc ctc 385 Trp Val Lys Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu 110 115 ttt gtg gac agt gta ggc ctg ccg gct ccc ccc agt atc atc aag gcc 433 Phe Val Asp Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala 130 135 140 atg ggt ggg agc cag cca ggg gaa ctt cag atc agc tgg gag gag cca 481 Met Gly Gly Ser Gln Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Glu Pro 145 150 155 gct cca gaa atc agt gat ttc ctg agg tac gaa ctc cgc tat ggc ccc 529 Ala Pro Glu Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro 160 165 aga gat ccc aag aac tcc act ggt ccc acg gtc ata cag ctg att gcc 577 Arg Asp Pro Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala

						1345	. 2 0	0 4	U	1 1	7 0	3				ページ
	175	5				18	80				18	35				
aca Thr 190	gaa Glu	ac Th	c tg r Cy	gc tg 's Cy	s Pr 19	O AI	t ct a Le	g ca eu Gl	g ag n Ar	a cc g Pr 20	o Hi	ic to s Se	a go er Al	c to a Se	t gct er Ala 205	l
ctg Leu	gac Asp	Ca Gli	g tc n Se	t cc r Pr 21	о су	t gc s Al	t ca a Gl	g cc n Pr	c ac o Th 21	r Me	g cc t Pr	c tg o Tr	g ca p Gl	a ga n As 22	t gga p Gly 0	673
cca Pro	aag Lys	cag Gli	g ac n Th 22	r se	c cc r Pr	a ag o Se	t ag r Ar	a gaa g Glu 230	u Ala	t tca a Sea	a gc r Al	t ct a Le	g ac u Th 23	r Al	a gag a Glu	721
ggt Gly	gga Gly	Ser 240	Cys	c cto s Leo	c ato	c to: e Se:	a gg r Gl <sub>2</sub> 24	y Let	c cag ı Glı	g cci n Pro	t gge o Gly	c aa y Asi 250	n Se	c ta r Ty	c tgg r Trp	769
Leu	cag Gln 255	ctg Leu	cgo Arg	e ago	gaa Glu	a cci 1 Pro 260	) Ası	t ggg o Gly	g ato 7 Ile	tco Ser	Cto Let 265	ı Gly	t ggo y Gly	tco Sei	c tgg r Trp	817
gga Gly 270	tcc Ser	tgg Trp	tco Ser	cto Leu	cct Pro 275	va.	act Thi	gtg Val	gac Asp	ctg Leu 280	Pro	gga Gly	a gat 7 Asp	gca Ala	a gtg a Val 285	865
gca ( Ala )	ctt Leu	gga Gly	ctg Leu	caa Gln 290	Cys	ttt Phe	acc Thr	ttg Leu	gac Asp 295	Leu	aag Lys	g aat s Asn	gtt Val	acc Thr 300	tgt Cys	913
caa ( Gln )	tgg Irp	cag Gln	caa Gln 305	GIN	gac Asp	cat His	gct Ala	agc Ser 310	Ser	caa Gln	ggc Gly	ttc Phe	ttc Phe 315	Tyr	cac	961
agc a Ser A	ng.	gca Ala 320	cgg Arg	tgc Cys	tgc Cys	ccc Pro	aga Arg 325	gac Asp	agg Arg	tac Tyr	ccc Pro	atc Ile 330	tgg Trp	gag Glu	aac Asn	1009
tgc g Cys G	aa g lu ( 35	gag Glu	gaa Glu	gag Glu	aaa Lys	aca Thr 340	aat Asn	cca Pro	gga Gly	cta Leu	cag Gln 345	acc Thr	cca Pro	cag Gln	ttc Phe	1057
tct c Ser A 350	gc t rg (	gc Cys	cac His	ttc Phe	aag Lys 355	tca Ser	cga Arg	aat Asn	gac Asp	agc Ser 360	att Ile	att Ile	cac His	atc Ile	ctt Leu 365	1105
gtg g Val G	ag g lu V	tg al	acc Thr	aca Thr 370	gcc Ala	ccg Pro	ggt Gly	Thr	gtt Val 375	cac His	agc Ser	tac Tyr	ctg Leu	ggc Gly 380	tcc Ser	1153

cct Pro	tto Pho	c tgg e Trj	g ato p Ile 389	HIS	c ca s Gl	g gci n Ala	t gtg a Val	g cgo Arg 390	g Lei	c cco	c aco	c cc r Pr	a aa o As 39	n Le	g cae u Hi	c 1201 s	
tgg Trp	agg Arg	g gag g Glu 400	1 116	tco Sei	c agi	t ggg r Gly	cat His 405	Leu	g gaa 1 Glu	a ttg ı Lei	g gaş ı Glu	g tg u Tr 41	p Gl	g ca n Hi	c cca s Pro	a 1249 o	
tcg Ser	Ser 415	ırp	g gca o Ala	gco Ala	caa a Glr	a gag n Glu 420	Thr	tgt Cys	tat Tyr	caa Glr	a cto Let 425	ı Ar	a ta g Ty	c ac r Th	a gga r Gly	1297	
gaa Glu 430	ggc Gly	cat His	cag Gln	gac Asp	tgg Trp 435	) Lys	gtg Val	ctg Leu	gag Glu	ccg Pro 440	Pro	cto Le	c gg u Gl	g gco y Ala	c cga a Arg 445		
gga Gly	ggg Gly	acc Thr	ctg Leu	gag Glu 450	Leu	cgc Arg	ccg Pro	cga Arg	tct Ser 455	Arg	tac Tyr	cgt Arg	t tta g Lei	a cag ı Glr 460	g ctg n Leu )	1393	
cgc Arg	gcc Ala	agg Arg	ctc Leu 465	aac Asn	ggc Gly	ccc Pro	acc Thr	tac Tyr 470	caa Gln	ggt Gly	ccc Pro	tgg Trp	g ago Sei 475	Ser	g tgg Trp	1441	
tcg Ser	gac Asp	cca Pro 480	act Thr	agg Arg	gtg Val	gag Glu	acc Thr 485	gcc Ala	acc Thr	gag Glu	acc Thr	gcc Ala 490	Trp	ato Ile	tcc Ser	1489	
Leu	gtg Val 495	acc Thr	gct Ala	ctg Leu	cat His	cta Leu 500	gtg Val	ctg Leu	ggc Gly	ctc Leu	agc Ser 505	gcc Ala	gtc Val	ctg Leu	ggc Gly	1537	
ctg Leu 510	ctg Leu	ctg Leu	ctg Leu	agg Arg	tgg Trp 515	cag Gln	ttt Phe	cct Pro	gca Ala	cac His 520	tac Tyr	agg Arg	aga Arg	ctg Leu	agg Arg 525	1585	
cat ; His ,	gcc Ala	ctg Leu	tgg Trp	ccc Pro 530	tca Ser	ctt Leu	cca Pro	Asp	ctg Leu 535	cac His	cgg Arg	gtc Val	cta Leu	ggc Gly 540	cag Gln	1633	
tac o Tyr I	ctt Leu	agg Arg	gac Asp 545	act Thr	gca Ala	gcc Ala	Leu	agc Ser 1	ccg Pro	ccc Pro	aag Lys	gcc Ala	aca Thr 555	gtc Val	tca Ser	1681	
gat a Asp 1	IIII	tgt Cys 560	gaa Glu	gaa Glu	gtg Val	Glu.	ccc a Pro S 565	agc ( Ser 1	ctc Leu	ctt Leu	Glu	atc Ile 570	ctc Leu	ccc Pro	aag Lys	1729 .	
tcc t Ser S	ca ; Ser (	gag Glu	agg : Arg '	act Thr	cct Pro I	ttg ( Leu 1	ccc ( Pro I	etg (	tgt Cys	tcc Ser	tcc Ser	Gln	gcc Ala	Gln	atg Met	1777	

580

585

gac tac cga aga ttg cag cct tct tgc ctg ggg acc atg ccc ctg tct 1825 Asp Tyr Arg Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser 590 595 600 gtg tgc cca ccc atg gct gag tca ggg tcc tgc tgt acc acc cac att 1873 Val Cys Pro Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile 610 615 gcc aac cat tcc tac cta cca cta agc tat tgg cag cag cct tga 1918 Ala Asn His Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635 gtcgac 1924 <210> 248 <211> 635 <212> PRT <213> Homo sapiens <400> 248 Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu Leu Leu Ala 10 15 Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala 25 30 Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu 40 45 Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln 55 60 Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser 70 80 Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro 85 90 95 Asp Gln Glu Glu Val Pro Leu Phe Pro Leu His Leu Trp Val Lys 105 110 Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu Phe Val Asp 120 125 Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly 130 135 140

- Ser Gln Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Glu Pro Ala Pro Glu 145 150 155 160
- Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Arg Asp Pro 165 170 175
- Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala Thr Glu Thr 180 185 190
- Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala Leu Asp Gln 195 200 205
- Ser Pro Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly Pro Lys Gln 210 215 220
- Thr Ser Pro Ser Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Glu Gly Gly Ser 225 230 235 240
- Cys Leu Ile Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp Leu Gln Leu 245 250 255
- Arg Ser Glu Pro Asp Gly Ile Ser Leu Gly Gly Ser Trp Gly Ser Trp 260 265 270
- Ser Leu Pro Val Thr Val Asp Leu Pro Gly Asp Ala Val Ala Leu Gly 275 280 285
- Leu Gln Cys Phe Thr Leu Asp Leu Lys Asn Val Thr Cys Gln Trp Gln 290 295 300
- Gln Gln Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala 305 310 315 320
- Arg Cys Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro Ile Trp Glu Asn Cys Glu Glu 325 330 335
- Glu Glu Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys 340 345 350
- His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile Ile His Ile Leu Val Glu Val 355 360 365
- Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp 370 380
- Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu 385 390 395 400
- Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro Ser Ser Trp 405 410 415

- Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly Glu Gly His
  420 425 430
- Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg Gly Gly Thr 435 440 445
- Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu Arg Ala Arg 450 455 460
- Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp Ser Asp Pro 465 470 475 480
- Thr Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser Leu Val Thr 485 490 495
- Ala Leu His Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly Leu Leu Leu 500 510
- Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg His Ala Leu 515 520 525
- Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln Tyr Leu Arg 530 535 540
- Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser Asp Thr Cys 545 550 555 560
- Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys Ser Ser Glu 565 570 575
- Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met Asp Tyr Arg 580 585 590
- Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser Val Cys Pro 595 600 605
- Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile Ala Asn His 610 620
- Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635
- <210> 249
- <211> 1924
- <212> DNA
- <213> Homo sapiens

	ハージ.
<221> CDS <222> (11)(1918) <223>	
<pre>&lt;400&gt; 249 gaattccacc atg ccc tcc tgg gcc ctc ttc atg gtc acc tcc tgc ctc     Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu     1</pre>	49
ctc ctg gcc cct caa aac ctg gcc caa gtc agc agc caa gat gtc tcc Leu Leu Ala Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser 15 20 25	97
ttg ctg gca tca gac tca gag ccc ctg aag tgt ttc tcc cga aca ttt Leu Leu Ala Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe 30 35 40 45	145
gag gac ctc act tgc ttc tgg gat gag gaa gag gca gcg ccc agt ggg Glu Asp Leu Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly 50 55 60	193
aca tac cag ctg ctg tat gcc tac ccg cgg gag aag ccc cgt gct tgc Thr Tyr Gln Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys 65 70 75	241
ccc ctg agt tcc cag agc atg ccc cac ttt gga acc cga tac gtg tgc Pro Leu Ser Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys 80 85 90	289
cag ttt cca gac cag gag gaa gtg cgt ctc ttc ttt ccg ctg cac ctc Gln Phe Pro Asp Gln Glu Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu 95 100 105	337
tgg gtg aag aat gtg ttc cta aac cag act cgg act cag cga gtc ctc Trp Val Lys Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu 110 115 120 125	385
ttt gtg gac agt gta ggc ctg ccg gct ccc ccc agt atc atc aag gcc Phe Val Asp Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala 130 135 140	433
atg ggt ggg agc cag cca ggg gaa ctt cag atc agc tgg gag gag cca Met Gly Gly Ser Gln Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Glu Pro 145 150 155	481
gct cca gaa atc agt gat ttc ctg agg tac gaa ctc cgc tat ggc ccc Ala Pro Glu Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro 160 165 170	529
aga gat ccc aag aac tcc act ggt ccc acg gtc ata cag ctg att gcc	577

Arg	g Asp 175	Pro	Lys	Asr	Ser	Thr 180	Gly	Pro	Thr	· Val	Ile 185		ı Let	ı Ile	e Ala	ı
aca Thr 190	Glu	acc Thr	tgc Cys	tgo	cct Pro 195	gct Ala	ctg Leu	cag Gln	g aga i Arg	cct Pro 200	His	tca Ser	gcc Ala	tct Ser	gct Ala 205	ı
ctg Leu	gac Asp	cag Gln	tct Ser	cca Pro 210	Cys	gct Ala	cag Gln	ccc	aca Thr 215	Met	ccc Pro	tgg Trp	caa Gln	gat Asp 220	Gly	673
cca Pro	aag Lys	cag Gln	acc Thr 225	Ser	cca Pro	agt Ser	aga Arg	gaa Glu 230	Ala	tca Ser	gct Ala	ctg Leu	aca Thr 235	gca Ala	gag Glu	721
ggt Gly	gga Gly	agc Ser 240	Cys	ctc Leu	atc Ile	tca Ser	gga Gly 245	ctc Leu	cag Gln	cct Pro	ggc	aac Asn 250	Ser	tac Tyr	tgg Trp	769
ctg Leu	cag Gln 255	ctg Leu	tgc Cys	agc Ser	gaa Glu	cct Pro 260	gat Asp	ggg Gly	atc Ile	tcc Ser	ctc Leu 265	Gly	ggc Gly	tcc Ser	tgg Trp	817
gga Gly 270	tcc Ser	tgg Trp	tcc Ser	ctc Leu	cct Pro 275	gtg Val	act Thr	gtg Val	gac Asp	ctg Leu 280	cct Pro	gga Gly	gat Asp	gca Ala	gtg Val 285	865
gca Ala	ctt Leu	gga Gly	ctg Leu	caa Gln 290	tgc Cys	ttt Phe	acc Thr	ttg Leu	gac Asp 295	ctg Leu	aag Lys	aat Asn	gtt Val	acc Thr 300	tgt Cys	913
caa Gln	tgg Trp	cag Gln	caa Gln 305	cag Gln	gac Asp	cat His	gct Ala	agc Ser 310	tcc Ser	caa Gln	ggc Gly	ttc Phe	ttc Phe 315	tac Tyr	cac His	961
agc Ser	agg Arg	gca Ala 320	cgg Arg	tgc Cys	tgc Cys	ccc Pro	aga Arg 325	gac Asp	agg Arg	tac Tyr	ccc Pro	atc Ile 330	tgg Trp	gag Glu	aac Asn	1009
tgc Cys	gaa Glu 335	gag Glu	gaa Glu	gag Glu	aaa Lys	aca Thr 340	aat Asn	cca Pro	gga Gly	cta Leu	cag Gln 345	acc Thr	cca Pro	cag Gln	ttc Phe	1057
tct Ser 350	cgc Arg	tgc Cys	cac His	Pne	aag Lys 355	tca Ser	cga Arg	aat Asn	Asp	agc Ser 360	att Ile	att Ile	cāc His	atc Ile	ctt Leu 365	1105
gtg Val	gag Glu	gtg Val	inr	aca Thr 370	gcc Ala	ccg Pro	ggt Gly	Thr	gtt Val 375	cac His	agc Ser	tac Tyr	Leu	ggc Gly 380	tcc Ser	1153

cc: Pro	t tt o Ph	c tg e Tr	g at p II 38	е ні	c ca s Gl	g gc n Ala	t gtg a Val	g cgo l Arg 390	g Lei	c cc ı Pro	c ac o Th	c cc r Pr	a aa o Asi 39	n Le	g cad u His	2 1201 S
tgg Trp	g ag o Ar	g ga g Gl 40	u 11	c to e Se	c ag r Se:	t ggg r Gly	g cat 7 His 405	s Lei	g gaa 1 Gli	ı ttş ı Lei	g ga 1 Gl	g tg u Tr 410	p Gli	g ca n Hi	c cca s Pro	1249 0
tcg Ser	Se:		g gca p Ala	a gco a Ala	c caa a Glr	a gag n Glu 420	ı Thr	tgt Cys	tat Tyr	caa Glr	cto Let 42	ı Arş	a tao	c ac	a gga r Gly	1297
gaa Glu 430	GI	c car His	t cag s Glr	g gad n Asp	tgg Trp 435	) Lys	gtg Val	ctg Leu	gag Glu	ccg Pro 440	Pro	t cto Leo	e ggg 1 Gly	g gco Ala	c cga a Arg 445	
gga Gly	ggg	g aco	ctg Leu	gag Glu 450	Leu	cgc Arg	ccg Pro	cga Arg	tct Ser 455	Arg	tac Tyr	cgt Arg	tta Leu	cag Glr 460	g ctg 1 Leu )	1393
cgc Arg	gcc	agg Arg	cto Leu 465	Asn	ggc	ccc Pro	acc Thr	tac Tyr 470	Gln	ggt Gly	Pro	tgg Trp	agc Ser 475	Ser	tgg Trp	1441
tcg Ser	gac Asp	Pro 480	Inr	agg Arg	gtg Val	gag Glu	acc Thr 485	gcc Ala	acc Thr	gag Glu	acc Thr	gcc Ala 490	Trp	ato	tcc Ser	1489
ttg Leu	gtg Val 495	acc Thr	gct Ala	ctg Leu	cat His	cta Leu 500	gtg Val	ctg Leu	ggc Gly	ctc Leu	agc Ser 505	gcc Ala	gtc Val	ctg Leu	ggc Gly	1537
ctg Leu 510	ctg Leu	ctg Leu	ctg Leu	agg Arg	tgg Trp 515	cag Gln	ttt Phe	cct Pro	gca Ala	cac His 520	tac Tyr	agg Arg	aga Arg	ctg Leu	agg Arg 525	1585
cat His	gcc Ala	ctg Leu	tgg Trp	ccc Pro 530	tca Ser	ctt Leu	cca Pro	Asp	ctg Leu 535	cac His	cgg Arg	gtc Val	cta Leu	ggc Gly 540	cag Gln	1633
tac Tyr	ctt Leu	agg Arg	gac Asp 545	act Thr	gca Ala	gcc Ala	Leu	agc Ser 550	ccg Pro	ccc Pro	aag Lys	gcc Ala	aca Thr 555	gtc Val	tca Ser	1681
gat Asp	TIII	tgt Cys 560	gaa Glu	gaa Glu	gtg Val	Glu .	ccc : Pro : 565	agc Ser	ctc Leu	ctt Leu	gaa Glu	atc Ile 570	ctc Leu	ccc Pro	aag Lys	1729
tcc	tca	gag	agg	act	cct	ttg	ccc (	ctg	tgt	tcc						1777 3 0 0 4 0 6 9

Ser Ser Glu Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met 575 580 585	
gac tac cga aga ttg cag cct tct tgc ctg ggg acc atg ccc ctg tct Asp Tyr Arg Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser 590 595 600 605	1825
gtg tgc cca ccc atg gct gag tca ggg tcc tgc tgt acc acc cac att Val Cys Pro Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile 610 615 620	1873
gcc aac cat tcc tac cta cca cta agc tat tgg cag cag cct tga Ala Asn His Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635	1918
gtcgac	1924
<210> 250 <211> 635 <212> PRT <213> Homo sapiens	
<pre>&lt;400&gt; 250 Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu Leu Leu Ala 1</pre>	
Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala 20 25 30	
Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu 35 40 45	
Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln 50 55 60	
Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser 65 70 75 80	
Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro 85 90 95	
Asp Gln Glu Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu Trp Val Lys 100 105 110	
Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu Phe Val Asp 115 120 125	
Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly 130 135 140	

- Ser Gln Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Glu Pro Ala Pro Glu 145 150 155 160
- Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Arg Asp Pro 165 170 175
- Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala Thr Glu Thr 180 185 190
- Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala Leu Asp Gln
  195 200 205
- Ser Pro Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly Pro Lys Gln 210 215 220
- Thr Ser Pro Ser Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Glu Gly Gly Ser 225 230 235 240
- Cys Leu Ile Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp Leu Gln Leu 245 250 255
- Cys Ser Glu Pro Asp Gly Ile Ser Leu Gly Gly Ser Trp Gly Ser Trp 260 265 270
- Ser Leu Pro Val Thr Val Asp Leu Pro Gly Asp Ala Val Ala Leu Gly
  275 280 285
- Leu Gln Cys Phe Thr Leu Asp Leu Lys Asn Val Thr Cys Gln Trp Gln 290 295 300
- Gln Gln Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala 305 310 315 320
- Arg Cys Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro Ile Trp Glu Asn Cys Glu Glu 325 330 335
- Glu Glu Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys 340 345 350
- His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile Ile His Ile Leu Val Glu Val 355 360 365
- Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp 370 375 380
- Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu 385 390 395 400
- Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro Ser Ser Trp

405

410

415

Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly Glu Gly His 420 425 430

Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg Gly Gly Thr 435 440 445

Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu Arg Ala Arg 450 455 460

Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp Ser Asp Pro 465 470 475 480

Thr Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser Leu Val Thr
485 490 495

Ala Leu His Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly Leu Leu 500 505 510

Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg His Ala Leu 515 520 525

Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln Tyr Leu Arg 530 535 540

Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser Asp Thr Cys 545 550 555 560

Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys Ser Ser Glu 565 570 575

Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met Asp Tyr Arg 580 585 590

Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser Val Cys Pro 595 600 605

Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile Ala Asn His 610 620

Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635

<210> 251

<211> 1924

<212> DNA

<213> Homo sapiens



<220> <221> CDS <222> (11) (1918) <223>	
<pre>&lt;400&gt; 251 gaattccacc atg ccc tcc tgg gcc ctc ttc atg gtc acc tcc tgc ctc</pre>	49
ctc ctg gcc cct caa aac ctg gcc caa gtc agc agc caa gat gtc tcc Leu Leu Ala Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser 15 20 25	97
ttg ctg gca tca gac tca gag ccc ctg aag tgt ttc tcc cga aca ttt Leu Leu Ala Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe 30 35 40 45	145
gag gac ctc act tgc ttc tgg gat gag gaa gag gca gcg ccc agt ggg Glu Asp Leu Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly 50 55 60	193
aca tac cag ctg ctg tat gcc tac ccg cgg gag aag ccc cgt gct tgc Thr Tyr Gln Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys 65 70 75	241
ccc ctg agt tcc cag agc atg ccc cac ttt gga acc cga tac gtg tgc Pro Leu Ser Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys 80 85 90	289
cag ttt cca gac cag gag gaa gtg cgt ctc ttc ttt ccg ctg cac ctc Gln Phe Pro Asp Gln Glu Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu 95 100 105	337
tgg gtg aag aat gtg ttc cta aac cag act cgg act cag cga gtc ctc Trp Val Lys Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu 110 115 120 125	385
ttt gtg gac agt gta ggc ctg ccg gct ccc ccc agt atc atc aag gcc Phe Val Asp Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala 130 135 140	433
atg ggt ggg agc cag cca ggg gaa ctt cag atc agc tgg gag gag cca Met Gly Gly Ser Gln Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Glu Pro 145 150 155	481
gct cca gaa atc agt gat ttc ctg agg tac gaa ctc cgc tat ggc ccc Ala Pro Glu Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro 160 165 170	529



ag: Arį	a gar g Ası 178	p Pro	c aa o Ly	g aad s Asi	c to n Se	c act r Thi	Gly	cco Pro	c aca	g gte r Va	c at l II 18	e Gl	g ct n Le	g at u Il	t gcd e Ala	: 1	, 577	
aca Thi 190	r GII	a aco	tge Cys	c tgo	c cc Pro 19	o Ala	ctg Leu	cag Glr	g aga n Arg	a cct g Pro 200	) Hi	c tc: s Se:	a gc r Al	c tc a Se	t gct r Ala 205	l	625	
ctg Lei	g gad ı Asp	cag Glr	tci Sei	t cca Pro 210	Cys	t gct s Ala	cag Gln	ccc	aca Thi	Met	g cco	c tgg o Tri	g car o Gli	a ga n Asj 220	t gga o Gly O	<u>.</u>	673	
cca Pro	aag Lys	cag Gln	acc Thr 225	Ser	cca Pro	agt Ser	aga Arg	gaa Glu 230	Ala	tca Ser	gct Ala	t ctg a Lei	g aca Tha 235	r Ala	a gag a Glu		721	
ggt Gly	gga Gly	ago Ser 240	Cys	ctc Leu	ato	tca Ser	gga Gly 245	ctc Leu	cag Gln	cct Pro	ggo Gly	aac Asr 250	ı Sei	tac Tyi	tgg Trp		769	
ctg Leu	cag Gln 255	Leu	cgc Arg	agc Ser	gaa Glu	cct Pro 260	gat Asp	ggg Gly	atc Ile	tcc Ser	cto Leu 265	ıGly	ggo	tco Ser	tgg Trp		817	
gga Gly 270	ser	tgg Trp	tcc Ser	ctc Leu	act Thr 275	Val	act Thr	gtg Val	gac Asp	ctg Leu 280	Pro	gga Gly	gat Asp	gca Ala	gtg Val 285		865	
gca Ala	ctt Leu	gga Gly	ctg Leu	caa Gln 290	tgc Cys	ttt Phe	acc Thr	ttg Leu	gac Asp 295	ctg Leu	aag Lys	aat Asn	gtt Val	acc Thr 300			913	
caa Gln	tgg Trp	cag Gln	caa Gln 305	cag Gln	gac Asp	cat His	Ala	agc Ser 310	tcc Ser	caa Gln	ggc Gly	ttc Phe	ttc Phe 315	tac Tyr	cac His		961	
agc Ser	agg Arg	gca Ala 320	cgg Arg	tgc Cys	tgc Cys	ccc Pro	aga Arg 325	gac Asp	agg Arg	tac Tyr	ccc Pro	atc Ile 330	tgg Trp	gag Glu	aac Asn		1009	
tgc Cys	gaa Glu 335	gag Glu	gaa Glu	gag Glu	aaa Lys	aca Thr 340	aat Asn	cca Pro	gga Gly	cta Leu	cag Gln 345	acc Thr	cca Pro	cag Gln	ttc Phe		1057	
tct Ser 350	cgc Arg	tgc Cys	cac His	Phe	aag Lys 355	tca Ser	cga : Arg /	aat Asn	Asp	agc Ser 360	att Ile	att Ile	cac His	atc Ile	ctt Leu 365		1105	
gtg Val	gag Glu	gtg Val	acc Thr	aca Thr	gcc Ala	ccg ; Pro (	ggt a Gly 1	act ; Thr	gtt Val	cac His	Ser	Tyr	Leu	Gly	Ser	3 0	1153 0 4 0	6 9



370 375 380

373 380	
cct ttc tgg atc cac cag gct gtg cgc ctc ccc acc cca aac ttg cac Pro Phe Trp Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His 385 390 395	1201
tgg agg gag atc tcc agt ggg cat ctg gaa ttg gag tgg cag cac cca Trp Arg Glu Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro 400 405 410	1249
tcg tcc tgg gca gcc caa gag acc tgt tat caa ctc cga tac aca gga Ser Ser Trp Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly 415 420 425	1297
gaa ggc cat cag gac tgg aag gtg ctg gag ccg cct ctc ggg gcc cga Glu Gly His Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg 430 435 440	1345
gga ggg acc ctg gag ctg cgc ccg cga tct cgc tac cgt tta cag ctg Gly Gly Thr Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu 450 455 460	1393
cgc gcc agg ctc aac ggc ccc acc tac caa ggt ccc tgg agc tcg tgg Arg Ala Arg Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp 465 470 475	1441
tcg gac cca act agg gtg gag acc gcc acc gag acc gcc tgg atc tcc Ser Asp Pro Thr Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser 480 485 490	1489
ttg gtg acc gct ctg cat cta gtg ctg ggc ctc agc gcc gtc ctg ggc Leu Val Thr Ala Leu His Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly 495 500 505	1537
ctg ctg ctg agg tgg cag ttt cct gca cac tac agg aga ctg agg Leu Leu Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg 510 515 520 525	1585
cat gcc ctg tgg ccc tca ctt cca gac ctg cac cgg gtc cta ggc cag His Ala Leu Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln 530 535 540	1633
tac ctt agg gac act gca gcc ctg agc ccg ccc aag gcc aca gtc tca Tyr Leu Arg Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser 545 550 555	1681
gat acc tgt gaa gaa gtg gaa ccc agc ctc ctt gaa atc ctc ccc aag Asp Thr Cys Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys 560 565 570	1729



tcc tca gag agg act cct ttg ccc ctg tgt tcc tcc cag gcc cag atg Ser Ser Glu Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met 575 580 585	1777
gac tac cga aga ttg cag cct tct tgc ctg ggg acc atg ccc ctg tct Asp Tyr Arg Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser 590 595 600 605	1825
gtg tgc cca ccc atg gct gag tca ggg tcc tgc tgt acc acc cac att Val Cys Pro Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile 610 615 620	1873
gcc aac cat tcc tac cta cca cta agc tat tgg cag cag cct tga Ala Asn His Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635	1918
gtcgac	1924
<pre>&lt;210&gt; 252 &lt;211&gt; 635 &lt;212&gt; PRT &lt;213&gt; Homo sapiens &lt;400&gt; 252 Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu Leu Ala</pre>	
1 5 10 15	
Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala 20 25 30	
Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu 35 40 45	
Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln 50 55 60	
Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser 75 80	
Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro 85 90 95	
Asp Gln Glu Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu Trp Val Lys 100 105 110	
Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu Phe Val Asp 115 120 125	
Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly	

出証特2005-3004069

Ser Gln Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Glu Pro Ala Pro Glu Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Arg Asp Pro Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala Thr Glu Thr Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala Leu Asp Gln Ser Pro Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly Pro Lys Gln Thr Ser Pro Ser Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Glu Gly Gly Ser Cys Leu Ile Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp Leu Gln Leu Arg Ser Glu Pro Asp Gly Ile Ser Leu Gly Gly Ser Trp Gly Ser Trp Ser Leu Thr Val Thr Val Asp Leu Pro Gly Asp Ala Val Ala Leu Gly Leu Gln Cys Phe Thr Leu Asp Leu Lys Asn Val Thr Cys Gln Trp Gln Gln Gln Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala Arg Cys Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro Ile Trp Glu Asn Cys Glu Glu Glu Glu Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile Ile His Ile Leu Val Glu Val Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu 



Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro Ser Ser Trp 405 410 415

Ala Ala Gl<br/>n Glu Thr Cys Tyr Gl<br/>n Leu Arg Tyr Thr Gly Glu Gly His  $420 \ \cdot \ \ \ 425 \ \ \ \ \ 430$ 

Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg Gly Gly Thr 435 440 445

Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu Arg Ala Arg 450 455 460

Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp Ser Asp Pro 465 470 475 480

Thr Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser Leu Val Thr 485 490 495

Ala Leu His Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly Leu Leu 500 505 510

Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg His Ala Leu 515 520 525

Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln Tyr Leu Arg 530 535 540

Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser Asp Thr Cys 545 550 555 560

Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys Ser Ser Glu 565 570 575

Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met Asp Tyr Arg
580 585 590

Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser Val Cys Pro 595 600 605

Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile Ala Asn His 610 620

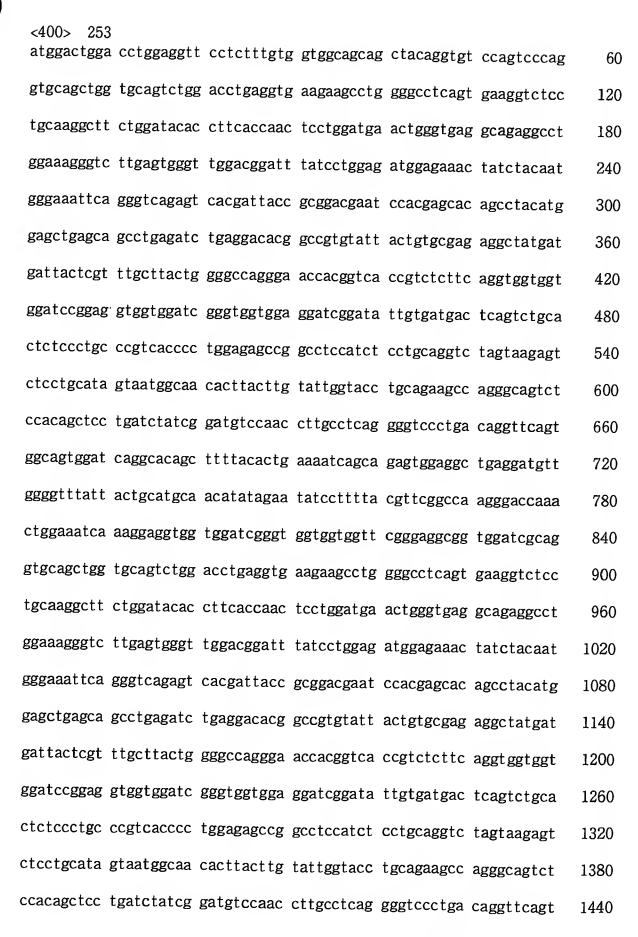
Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635

<210> 253

<211> 1572

<212> DNA

<213> Homo sapiens





ggcagtggat caggcacagc ttttacactg aaaatcagca gagtggaggc tgaggatgtt 1500 ggggtttatt actgcatgca acatatagaa tatcctttta cgttcggcca agggaccaaa 1560 ctggaaatca aa 1572

<210> 254

<211> 524

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 254

Met Asp Trp Thr Trp Arg Phe Leu Phe Val Val Ala Ala Ala Thr Gly
1 10 15

Val Gln Ser Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro Glu Val Lys Lys 20 25 30

Pro Gly Ala Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe 35 40 45

Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Val Arg Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu 50 60

Glu Trp Val Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn 65 70 75 80

Gly Lys Phe Arg Val Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp Glu Ser Thr Ser 85 90 95

Thr Ala Tyr Met Glu Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu Asp Thr Ala Val 100 105 110

Tyr Tyr Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly
115 120 125

Gln Gly Thr Thr Val Thr Val Ser Ser Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly 130 135 140

Gly Gly Ser Gly Gly Gly Ser Asp Ile Val Met Thr Gln Ser Ala 145 150 155 160

Leu Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly Glu Pro Ala Ser Ile Ser Cys Arg 165 170 175

Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp 180 185 190

Tyr Leu Gln Lys Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met



195

200

205

- Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser 210 220
- Gly Thr Ala Phe Thr Leu Lys Ile Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val 225 230 235 240
- Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His Ile Glu Tyr Pro Phe Thr Phe Gly 245 250 255
- Gln Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly 260 265 270
- Gly Ser Gly Gly Gly Ser Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro 275 280 285
- Glu Val Lys Lys Pro Gly Ala Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser 290 295 300
- Gly Tyr Thr Phe Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Val Arg Gln Arg Pro 305 310 315 320
- Gly Lys Gly Leu Glu Trp Val Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu 325 330 335
- Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe Arg Val Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp 340 345 350
- Glu Ser Thr Ser Thr Ala Tyr Met Glu Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu 355 360 365
- Asp Thr Ala Val Tyr Tyr Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe 370 375 380
- Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr Thr Val Thr Val Ser Ser Gly Gly Gly 385 390 395 400
- Gly Ser Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly Gly Ser Asp Ile Val Met 405 410 415
- Thr Gln Ser Ala Leu Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly Glu Pro Ala Ser 420 425 430
- Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr
  435 440 445
- Tyr Leu Tyr Trp Tyr Leu Gln Lys Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu 450 455 460

Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser 465 470 475 480 Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Lys Ile Ser Arg Val Glu 485 490 Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His Ile Glu Tyr Pro 500 505 Phe Thr Phe Gly Gln Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 515 520 <210> 255 <211> 354 <212> DNA <213> Homo sapiens <400> 255 caggtgcagc tggtgcagtc tggacctgag gtgaagaagc ctgggggcctc agtgaaggtc 60 tcctgcaagg cttctggata caccttcacc aactcctgga tgaactgggt gaggcagagg 120 cctggaaagg gtcttgagtg ggttggacgg atttatcctg gagatggaga aactatctac 180 aatgggaaat tcagggtcag agtcacgatt accgcggacg aatccacgag cacagcctac 240 atggagctga gcagcctgag atctgaggac acggccgtgt attactgtgc gagaggctat 300 gatgattact cgtttgctta ctggggccag ggaaccacgg tcaccgtctc ttca 354 <210> 256 <211> 118 <212> PRT <213> Homo sapiens <400> 256 Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro Glu Val Lys Lys Pro Gly Ala 10 15 Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe Thr Asn Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Val Arg Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Val

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe

40

55

35

50

出証特2005-3004069

45

60



Arg Val Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp Glu Ser Thr Ser Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Met Glu Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu Asp Thr Ala Val Tyr Tyr Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr

Thr Val Thr Val Ser Ser 115

<210> 257

<211> 336

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<400> 257

gatattgtga tgactcagtc tgcactctc ctgcccgtca cccctggaga gccggcctcc 60
atctcctgca ggtctagtaa gagtctcctg catagtaatg gcaacactta cttgtattgg 120
tacctgcaga agccagggca gtctccacag ctcctgatct atcggatgtc caaccttgcc 180
tcaggggtcc ctgacaggtt cagtggcagt ggatcaggca cagcttttac actgaaaatc 240
agcagagtgg aggctgagga tgttggggtt tattactgca tgcaacatat agaatatcct 300
tttacgttcg gccaagggac caaactggaa atcaaa 336

<210> 258

<211> 112

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 258

Asp Ile Val Met Thr Gln Ser Ala Leu Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly
1 10 15

Glu Pro Ala Ser Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser 20 25 30

Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp Tyr Leu Gln Lys Pro Gly Gln Ser 35 40 45

Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro 50 55 60



Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Lys Ile 70 75 80

Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His
85 90 95

Ile Glu Tyr Pro Phe Thr Phe Gly Gln Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys
100 105 110

<210> 259

<211> 1572

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<400> 259

atggactgga cctggaggtt cctctttgtg gtggcagcag ctacaggtgt ccagtcccag 60 gtgcagctgg tgcagtctgg acctgaggtg aagaagcctg gggcctcagt gaaggtctcc 120 tgcaaggctt ctggatacac cttcaccaac tcctggatga actggatcag gcagaggcct 180 ggaaagggtc ttgagtggat tggacggatt tatcctggag atggagaaac tatctacaat 240 gggaaattca gggtcagagt cacgattacc gcggacgaat ccacgagcac agcctacatg 300 gagctgagca gcctgagatc tgaggacacg gccgtgtatt actgtgcgag aggctatgat 360 gattactcgt ttgcttactg gggccaggga accctggtca ccgtctcttc aggtggtggt 420 ggatccggag gtggtggatc gggtggtgga ggatcggata ttgtgatgac tcagtctgca 480 ctctccctgc ccgtcacccc tggagagccg gcctccatct cctgcaggtc tagtaagagt 540 ctcctgcata gtaatggcaa cacttacttg tattggtacc tgcagaagcc agggcagtct 600 ccacagetee tgatetateg gatgtecaae ettgeeteag gggteeetga eaggtteagt 660 ggcagtggat caggcacagc ttttacactg aaaatcagca gagtggaggc tgaggatgtt 720 ggggtttatt actgcatgca acatatagaa tatcctttta cgttcggcca agggaccaaa 780 ctggaaatca aaggaggtgg tggatcgggt ggtggtggtt cgggaggcgg tggatcgcag 840 gtgcagctgg tgcagtctgg acctgaggtg aagaagcctg gggcctcagt gaaggtctcc 900 tgcaaggctt ctggatacac cttcaccaac tcctggatga actggatcag gcagaggcct 960 ggaaagggtc ttgagtggat tggacggatt tatcctggag atggagaaac tatctacaat 1020



gggaaattca gggtcagagt cacgattacc gcggacgaat ccacgagcac agcctacatg 1080 gagctgagca gcctgagatc tgaggacacg gccgtgtatt actgtgcgag aggctatgat 1140 gattactcgt ttgcttactg gggccaggga accctggtca ccgtctcttc aggtggtggt 1200 ggatccggag gtggtggatc gggtggtgga ggatcggata ttgtgatgac tcagtctgca 1260 ctctccctgc ccgtcacccc tggagagccg gcctccatct cctgcaggtc tagtaagagt 1320 ctcctgcata gtaatggcaa cacttacttg tattggtacc tgcagaagcc agggcagtct 1380 ccacagctcc tgatctatcg gatgtccaac cttgcctcag gggtccctga caggttcagt 1440 ggcagtggat caggcacagc ttttacactg aaaatcagca gagtggaggc tgaggatgtt 1500 ggggtttatt actgcatgca acatatagaa tatcctttta cgttcggcca agggaccaaa 1560 ctggaaatca aa 1572

<210> 260

<211> 524

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 260

Met Asp Trp Thr Trp Arg Phe Leu Phe Val Val Ala Ala Ala Thr Gly
10 15

Val Gln Ser Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro Glu Val Lys Lys 20 25 30

Pro Gly Ala Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe 35 40 45

Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Ile Arg Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu 50 60

Glu Trp Ile Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn 70 75 80

Gly Lys Phe Arg Val Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp Glu Ser Thr Ser 85 90 95

Thr Ala Tyr Met Glu Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu Asp Thr Ala Val 100 105 110

Tyr Tyr Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly
115 120 125



- Gln Gly Thr Leu Val Thr Val Ser Ser Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly 130
- Gly Gly Ser Gly Gly Gly Ser Asp Ile Val Met Thr Gln Ser Ala 145 150 155 160
- Leu Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly Glu Pro Ala Ser Ile Ser Cys Arg 165 170 175
- Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp 180 185 190
- Tyr Leu Gln Lys Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met
  195 200 205
- Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser 210 215 220
- Gly Thr Ala Phe Thr Leu Lys Ile Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val 225 230 235 240
- Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His Ile Glu Tyr Pro Phe Thr Phe Gly 245 250 255
- Gln Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly 260 265 270
- Gly Ser Gly Gly Gly Ser Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro 275 280 285
- Glu Val Lys Lys Pro Gly Ala Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser 290 295 300
- Gly Tyr Thr Phe Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Ile Arg Gln Arg Pro 305 310 315 320
- Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu 325 330 335
- Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe Arg Val Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp 340 345 350
- Glu Ser Thr Ser Thr Ala Tyr Met Glu Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu 355 360 365
- Asp Thr Ala Val Tyr Tyr Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe 370 375 380
- Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr Leu Val Thr Val Ser Ser Gly Gly Gly



385 390

395

400

Gly Ser Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly Gly Ser Asp Ile Val Met 405 410 415

Thr Gln Ser Ala Leu Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly Glu Pro Ala Ser 420 425 430

Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr 435 440 445

Tyr Leu Tyr Trp Tyr Leu Gln Lys Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu 450 455 460

Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser 470 475 480

Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Lys Ile Ser Arg Val Glu 485 490 495

Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His Ile Glu Tyr Pro
500 505 510

Phe Thr Phe Gly Gln Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 515 520

<210> 261

<211> 354

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<400> 261

caggtgcagc tggtgcagtc tggacctgag gtgaagaagc ctggggcctc agtgaaggtc 60 tcctgcaagg cttctggata caccttcacc aactcctgga tgaactggat caggcagagg 120 cctggaaagg gtcttgagtg gattggacgg atttatcctg gagatggaga aactatctac 180 aatgggaaat tcagggtcag agtcacgatt accgcggacg aatccacgag cacagcctac 240 atggagctga gcagcctgag atctgaggac acggccgtgt attactgtgc gagaggctat 300 gatgattact cgtttgctta ctggggccag ggaaccctgg tcaccgtctc ttca 354

<210> 262

<211> 118

<212> PRT

<213> Homo sapiens



<400> 262

Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro Glu Val Lys Lys Pro Gly Ala 1 5 10 15

Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe Thr Asn Ser 20 25 30

Trp Met Asn Trp Ile Arg Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile 35 40 45

Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe 50 60

Arg Val Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp Glu Ser Thr Ser Thr Ala Tyr 65 70 75 80

Met Glu Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu Asp Thr Ala Val Tyr Tyr Cys 85 90 95

Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr

Leu Val Thr Val Ser Ser 115

<210> 263

<211> 1572

<212> DNA

<213> Mus musculus

<400> 263

atggaatggc ctttgatctt tctcttcctc ctgtcaggaa ctgcaggtgt ccactcccag 60 gttcagctgc agcagtctgg acctgagctg gtgaagcctg gggcctcagt gaagatttcc 120 tgcaaggctt ctggctatgc attcactaac tcctggatga actgggtgaa gcagaggcct 180 ggaaagggtc ttgagtggat tggacggatt tatcctggag atggagaaac tatctacaat 240 gggaaattca gggtcaaggc cacactgact gcagacaaat cctccagcac agcctacatg 300 gatatcagca gcctgacatc tgaggactct gcggtctact tctgtgcaag aggctatgat 360 gattactcgt ttgcttactg gggccaaggg actctggtca ctgtctctgc aggtggtggt 420 ggttcgggtg gtggtggttc gggtggtggc ggatcggata ttgtgatgac tcaggctgca 480 ccctctatac ctgtcactcc tggagagtca gtatccatct cctgtaggtc tagtaagagt 540

出証特2005-3004069



CtCCtgcata gtaatggcaa coettaetta tatt	
ctcctgcata gtaatggcaa cacttacttg tattggttcc tgcagaggcc aggccagtct	600
cctcaactcc tgatatatcg gatgtccaac cttgcctcag gagtcccaga taggttcagt	660
ggcagtgggt caggaactgc tttcacactg agaatcagta gagtggaggc tgaggatgtg	720
ggtgtttatt actgtatgca acatatagaa tatcctttta cgttcggatc ggggaccaag	780
ctggaaataa aaggaggtgg tggatcgggt ggtggtggtt cgggaggcgg tggatcgcag	840
gttcagctgc agcagtctgg acctgagctg gtgaagcctg gggcctcagt gaagatttcc	900
tgcaaggctt ctggctatgc attcactaac tcctggatga actgggtgaa gcagaggcct	960
ggaaagggtc ttgagtggat tggacggatt tatcctggag atggagaaac tatctacaat	1020
gggaaattca gggtcaaggc cacactgact gcagacaaat cctccagcac agcctacatg	1080
gatatcagca gcctgacatc tgaggactct gcggtctact tctgtgcaag aggctatgat	1140
gattactcgt ttgcttactg gggccaaggg actctggtca ctgtctctgc aggtggtggt	1200
ggttcgggtg gtggtggttc gggtggtggc ggatcggata ttgtgatgac tcaggctgca	1260
ccctctatac ctgtcactcc tggagagtca gtatccatct cctgtaggtc tagtaagagt	1320
ctcctgcata gtaatggcaa cacttacttg tattggttcc tgcagaggcc aggccagtct	1380
cctcaactcc tgatatatcg gatgtccaac cttgcctcag gagtcccaga taggttcagt	1440
ggcagtgggt caggaactgc tttcacactg agaatcagta gagtggaggc tgaggatgtg	1500
ggtgtttatt actgtatgca acatatagaa tatcctttta cgttcggatc ggggaccaag	1560
ctggaaataa aa	1572

<sup>&</sup>lt;210> 264

<400> 264

Met Glu Trp Pro Leu Ile Phe Leu Phe Leu Leu Ser Gly Thr Ala Gly 1 5 10 15

Val His Ser Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro Glu Leu Val Lys 20 25 30

<sup>&</sup>lt;211> 524

<sup>&</sup>lt;212> PRT

<sup>&</sup>lt;213> Mus musculus



- Pro Gly Ala Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Ala Phe 35 40 45
- Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu 50 . 55 60
- Glu Trp Ile Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn 65 70 75 80
- Gly Lys Phe Arg Val Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp Lys Ser Ser Ser Ser 85 , 90 95
- Thr Ala Tyr Met Asp Ile Ser Ser Leu Thr Ser Glu Asp Ser Ala Val 100 105 110
- Tyr Phe Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr Trp Gly
  115 120 125
- Gln Gly Thr Leu Val Thr Val Ser Ala Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly 130 140
- Gly Gly Ser Gly Gly Gly Ser Asp Ile Val Met Thr Gln Ala Ala 145 150 155 160
- Pro Ser Ile Pro Val Thr Pro Gly Glu Ser Val Ser Ile Ser Cys Arg 165 170 175
- Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr Trp 180 185 190
- Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu Ile Tyr Arg Met 195 200 205
- Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser 210 215 220
- Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val 225 230 235 240
- Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His Ile Glu Tyr Pro Phe Thr Phe Gly 245 250 255
- Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly 260 265 270
- Gly Ser Gly Gly Gly Ser Gln Val Gln Leu Gln Gln Ser Gly Pro 275 280 285
- Glu Leu Val Lys Pro Gly Ala Ser Val Lys Ile Ser Cys Lys Ala Ser 290 295 300



Gly Tyr Ala Phe Thr Asn Ser Trp Met Asn Trp Val Lys Gln Arg Pro 305 310 315 320

Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile Gly Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu 325 330 335

Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe Arg Val Lys Ala Thr Leu Thr Ala Asp 340 345 350

Lys Ser Ser Ser Thr Ala Tyr Met Asp Ile Ser Ser Leu Thr Ser Glu 355 360 365

Asp Ser Ala Val Tyr Phe Cys Ala Arg Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe 370 380

Ala Tyr Trp Gly Gln Gly Thr Leu Val Thr Val Ser Ala Gly Gly Gly 385 390 395 400

Gly Ser Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly Ser Asp Ile Val Met 405 410 415

Thr Gln Ala Ala Pro Ser Ile Pro Val Thr Pro Gly Glu Ser Val Ser 420 425 430

Ile Ser Cys Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr 435 440 445

Tyr Leu Tyr Trp Phe Leu Gln Arg Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu 450 455 460

Ile Tyr Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser 465 470 475 480

Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr Leu Arg Ile Ser Arg Val Glu 485 490 495

Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys Met Gln His Ile Glu Tyr Pro 500 505 510

Phe Thr Phe Gly Ser Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys 515 520

<210> 265

<211> 30

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 265

```
Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro Glu Val Lys Lys Pro Gly Ala
 Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe Thr
                                  25
 <210> 266
 <211>
        5
 <212>
        PRT
 <213>
        Homo sapiens
 <400>
        266
 Asn Ser Trp Met Asn
 1
                 5
 <210> 267
 <211>
        14
 <212>
       PRT
 <213> Homo sapiens
 <400> 267
Trp Val Arg Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Val Gly
                                     10
<210> 268
<211> 17
<212> PRT
<213>
       Homo sapiens
<400> 268
Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe Arg
Val
<210>
       269
<211>
       32 .
<212>
      PRT
<213>
      Homo sapiens
<400> 269
Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp Glu Ser Thr Ser Thr Ala Tyr Met Glu
                5
                                    10
                                                         15
```

Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu Asp Thr Ala Val Tyr Tyr Cys Ala Arg 出証特2005-3004069 25

30

```
<210> 270
  <211>
         9
  <212>
        PRT
  <213>
        Homo sapiens
  <400> 270
 Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr
  1
                 5
 <210> 271
 <211> 11
 <212>
        PRT
 <213> Homo sapiens
 <400> 271
 Trp Gly Gln Gly Thr Thr Val Thr Val Ser Ser
                 5
                                     10
 <210> 272
 <211> 23
 <212> PRT
 <213> Homo sapiens
 <400> 272
Asp Ile Val Met Thr Gln Ser Ala Leu Ser Leu Pro Val Thr Pro Gly
                5
                                     10
                                                         15
Glu Pro Ala Ser Ile Ser Cys
            20
<210> 273
<211>
      16
<212>
      PRT
<213> Homo sapiens
<400> 273
Arg Ser Ser Lys Ser Leu Leu His Ser Asn Gly Asn Thr Tyr Leu Tyr
                5
                                                        15
<210> 274
<211>
      15
<212>
      PRT
<213>
     Homo sapiens
```

```
<400> 274
 Trp Tyr Leu Gln Lys Pro Gly Gln Ser Pro Gln Leu Leu Ile Tyr
                 5
                                     10
                                                          15
 <210> 275
 <211>
       7
 <212> PRT
 <213> Homo sapiens
 <400> 275
 Arg Met Ser Asn Leu Ala Ser
<210> 276
<211>
       32
<212> PRT
<213> Homo sapiens
<400> 276
Gly Val Pro Asp Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ala Phe Thr
                5
                                     10
                                                         15
Leu Lys Ile Ser Arg Val Glu Ala Glu Asp Val Gly Val Tyr Tyr Cys
            20
                                 25
                                                     30
<210> 277
<211>
       9
<212> PRT
<213> Homo sapiens
<400>
       277
Met Gln His Ile Glu Tyr Pro Phe Thr
                5
<210> 278
<211>
       10
<212>
      PRT
<213>
      Homo sapiens
<400> 278
Phe Gly Gln Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys
1
                                    10
```

```
<211> 30
<212>
       PRT
<213>
       Homo sapiens
<400> 279
Gln Val Gln Leu Val Gln Ser Gly Pro Glu Val Lys Lys Pro Gly Ala
                5
                                    10
                                                         15
Ser Val Lys Val Ser Cys Lys Ala Ser Gly Tyr Thr Phe Thr
                                25
<210> 280
<211> 5
<212> PRT
<213> Homo sapiens
<400> 280
Asn Ser Trp Met Asn
<210> 281
<211>
      14
<212>
      PRT
<213> Homo sapiens
<400> 281
Trp Ile Arg Gln Arg Pro Gly Lys Gly Leu Glu Trp Ile Gly
                                    10
<210> 282
<211>
      17
<212> PRT
<213> Homo sapiens
<400> 282
Arg Ile Tyr Pro Gly Asp Gly Glu Thr Ile Tyr Asn Gly Lys Phe Arg
                                    10
                                                        15
Val
<210> 283
<211> 32
<212> PRT
<213> Homo sapiens
```

```
<\!\!400\!\!>\ 283 Arg Val Thr Ile Thr Ala Asp Glu Ser Thr Ser Thr Ala Tyr Met Glu 1 5 10 15
```

Leu Ser Ser Leu Arg Ser Glu Asp Thr Ala Val Tyr Tyr Cys Ala Arg 20 25 30

<210> 284 <211> 9

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 284

Gly Tyr Asp Asp Tyr Ser Phe Ala Tyr 5

<210> 285

<211> 11

<212> PRT

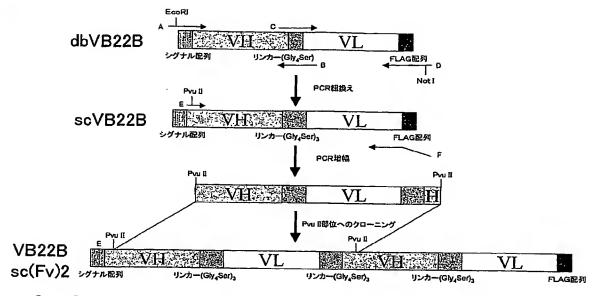
<213> Homo sapiens

<400> 285

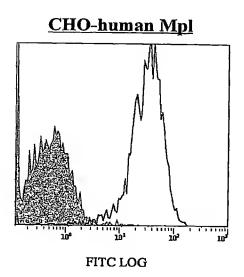
Trp Gly Gln Gly Thr Leu Val Thr Val Ser Ser 1 5 10

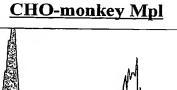


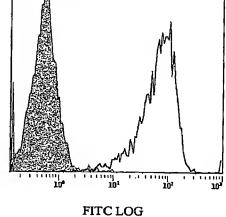
## 【書類名】図面 【図1】



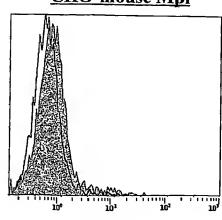
【図2】





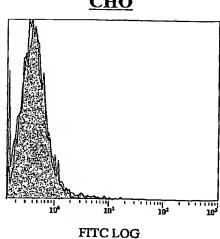


CHO-mouse Mpl

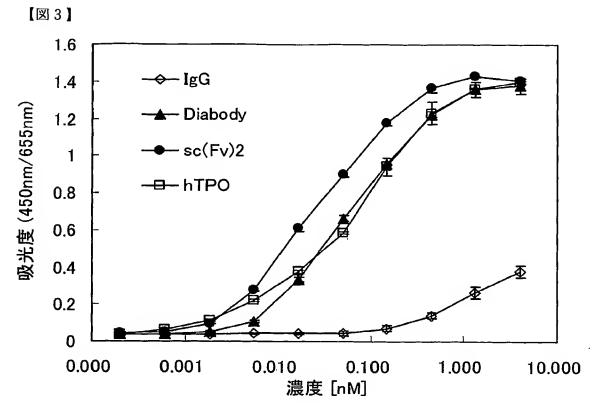


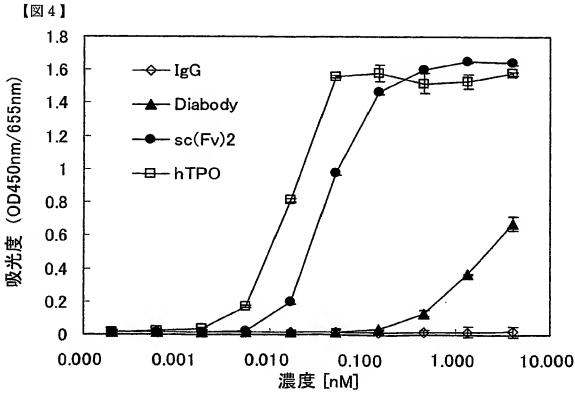
FITC LOG

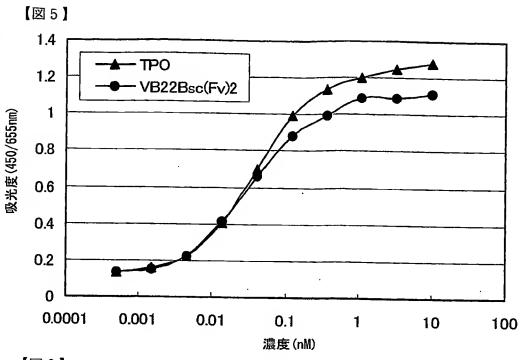
**CHO** 



出証特2005-3004069







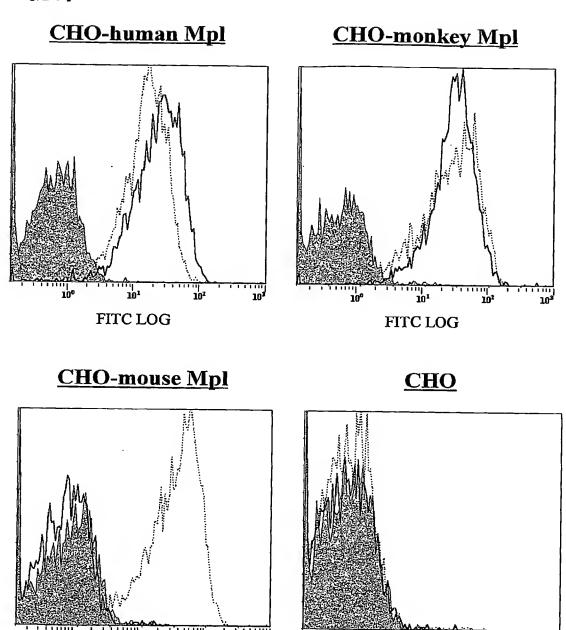
		CDD1			<b>47</b>
		CDR1	_		CDR2
VA7	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYAFS	SSWMN	WVKQRPGKG	LEWIG	RTYPGDGDTNYNGKFKG
VA130	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYAFS	SSWMN	WVKQRPGKG	LEWIG	RIYPGDGDTNYNGKFKG
VA259	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYAFS	SSWMN	WVKQRPGKG	LEWIG	RIYPGDGETNYNGKFKG
VB17B	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYTFS	SSWMN	WVKQRPGKG	LEWIG	RIYPGDGDTNYNGKFKG
VB12B	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYAFS		WVKQRPGKG	LEWIG	RIYPGDGDTNYNGKFKG
VB140	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCRAFGYAFS		WVKQRPGKG	LEWIG	RIYPGDGETNNNGKFKG
VB33	QVQLQQPGAELVKPGASVKLSCKASGYTFT		WVKQRPGRG	LEWIG	RIHPSDSETHCNOKFKR
VB45B	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYAFS	SSWMN	WVKQRPGKGI	LEWIG	RIYPGDGETNNNGKFKG
VB8B	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYAFS	TSWMN	WVKQRPGKGI	EWIG	RIYPGDGEANYNGKFKG
VB115	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYAFS	SSWMN	WVKQRPGKGI	PEWIG	RIYPGDGETNYNGKFKG
VB14B	QVQLQQSGPELLNPGASVKISCKASGYAFS	RSWMN	WVKQRPGKGI	LEWIG	RIYPGDGETNYNGKFKG
VB22B	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYAFT	NSWMN	WVKQRPGKGI	EWIG	RIYPGDGETIYNGKFRV
VB16	QVQLQQPGTELVRPGASVKLSCKASGYTFT	DYWVN	WVKQRPGRGI	EWIG	RIHPYDSETHYNOKFKN
VB157	QVQLQQPGAELVKPGASVKLSCKASGYTFT	DYWMN	WVKQRPGRGI	EWIG	RIHPFDSETHCSQKFKN
VB4B	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYAFT		WVRQRPGKGI	EWIG	RIYPGDGETIYNGKFRV
VB51	QVQLQQSGPELVKPGASVKISCKASGYAFS	NSWMN	WVNQRPGKGI	EWIG	RIYPGDGDTIYNGNFKG
			CDR3		
VA7	KATLTADKSSSTAYMQLSSLTSEDSAVYFC	AR GWIT	LADGGYSFAY	WGOGT	TLVTVSA
VA130	KATLTADKSSSTAYIQLSSLTSEDSAVYFC		DYSEAY	_	LVIVSA
VA259	KATLTADKSSNTAYMQLSSLTSEDSAVYFC		OYSFAY		CLVTVSA
VB17B	KATLTADKSSSTAYMQLSSLTSEDSAVYFCA		OYSFAY		LVTVSA
VB12B	KATLTADKSSSTAYMQLSSLTSEDSAVYFCA		OYSFAY		CLVTVSA
VB140	KATLTADKSSSTAYMQLSSLTSEDSAVYFCA		OYSFAY		LVTVSA
VB33	KATLTVNKSSSTAYIQLHSLTSEDSAVYYCT		FAY		LVTVSA
VB45B	KATLTADKSSTTAYMQLSSLTSEDSAVYFCA		OYSFAY		LVTVSA
VB8B	KATLTADKSSSSAYMQLSSLTSEDSAVYFCA	RGYGE	OYSFAY		LVTVSA
VB115	KATLTADKSSSTVYMQLSSLTSEDSAVYFCA	RIGYGE			LVTVSA
VB14B	KATLTADKSSTTAYMQFSSLTSEDSAVYFCA				LVTVSA
VB22B	KATLTADKSSSTAYMDISSLTSEDSAVYFCA	RIGYDD		_	LVTVSA
VB16	KATLTVDKSSSTAYIQLSSLTSEDSAVYYCA	S GGW-	1		LVTVSA
VB157	KATLTVDKSSNTAYIQFSSLTSEDSAVYYCS	S GGW-			LVTVSA
VB4B	KATLTADKSSSTAYMEISSLTSEDSAVYFCA	RIGYDD			LVTVSA
VB51 '	KATLTADKSSSIAYMQLSSLTSEDSAVYFCT				LVTVSA
			1011		



## 【図7】

		CDR1	1	CDR2
VA7	DIVMTQAAPSIPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VA130	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VA259	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB17B	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB12B	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB140	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB33	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLYSNGNIYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB45B	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB8B	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFMQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB115	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB14B	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB22B	DIVMTQAAPSIPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB16	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLYSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB157	DIVMTQAAPSVSVTPGESVSISC	RSSKSLLYSNGNIYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB4B	DIVMTQAAPSVPVTPGESVSISC	RSSKSLLHNNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
VB51	DIVMTQAAPSLPVTPGESVSISC	RSSKSLLHSNGNTYLY	WFLQRPGQSPQLLIY	RMSNLAS
		CDR3	•	
VA7	GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA	EDVGIYYC MQHLEYPE	T FGTGTKLEIK	
VA130	GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA	EDVGVYYC MOHLEYPY		
VA259	GAPDRFSGSGSGTAFTLRISRVET			
VB17B	GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA	EDVGVYYC MQHLEYPY		
VB12B	GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA	EDVGVYYC MQHLEYPY		
VB140	GVPDRFSGSGSGAAFTLRISRVEA			
VB33	GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA			
VB45B	GVPDRFSGSGSGAAFTLRISRVEA			
VB8B	GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA	EDVGVYYC MOHVEYPY		
VB115	GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA	EDVGVYYC MQHLEYPY	-	
VB14B	<b>GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA</b>	EDVGVYYC MQHLEYPY		
VB22B	GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA	EDVGVYYC MQHIEYPF		
VB16	GVPDRFSGSGSGTAFTLTISSVEA	EDVGVYYC MQHLEYPY		
VB157	GVPDRFSGSGSGTAFTLKISRVEA			
VB4B	GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA	EDVGVYYC MQHIEYPF		
VB51	GVPDRFSGSGSGTAFTLRISRVEA			

【図8】

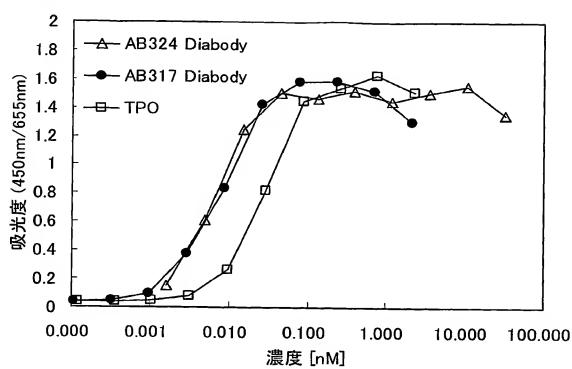


FITC LOG

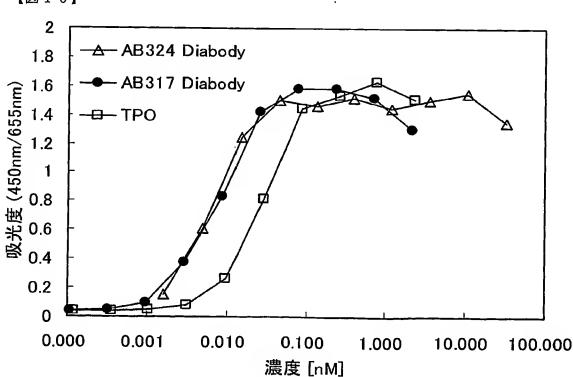
102

FITC LOG

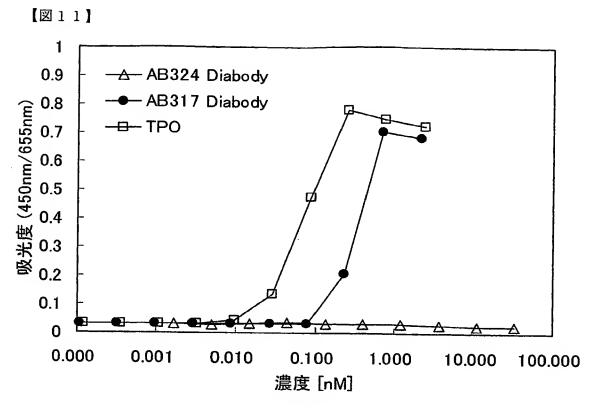


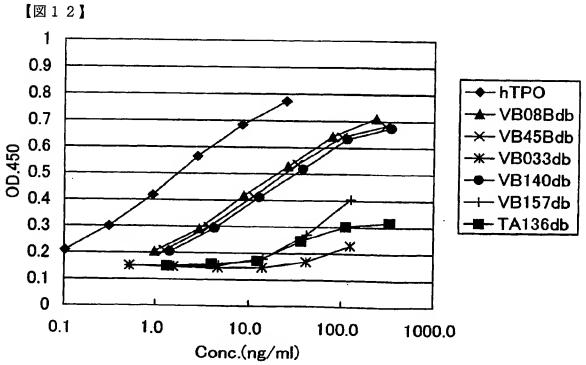




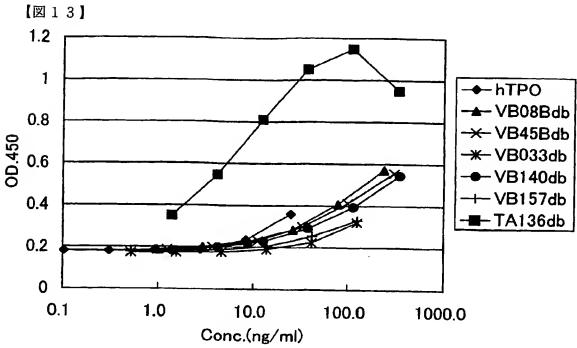


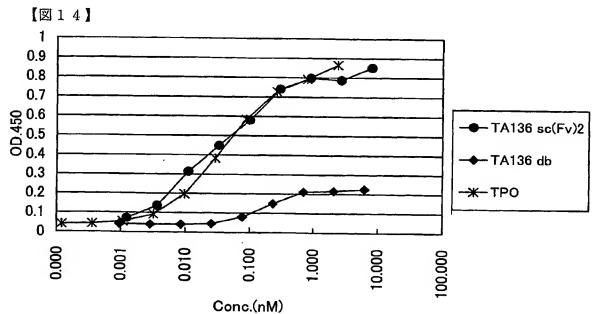


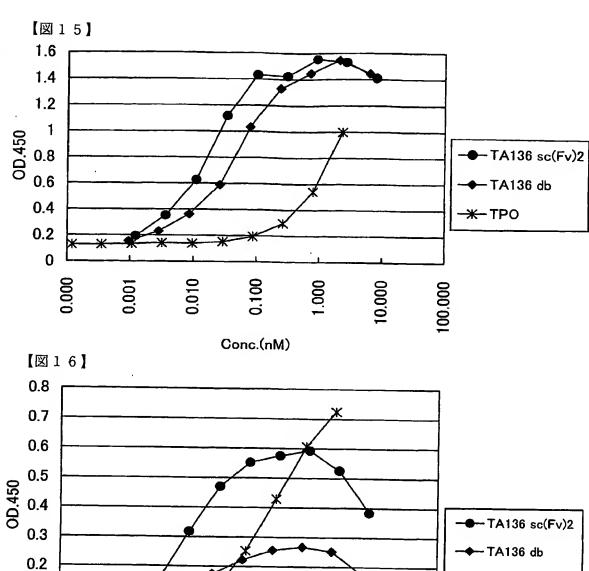












0.1

0

0.010

0.100

Conc.(nM)

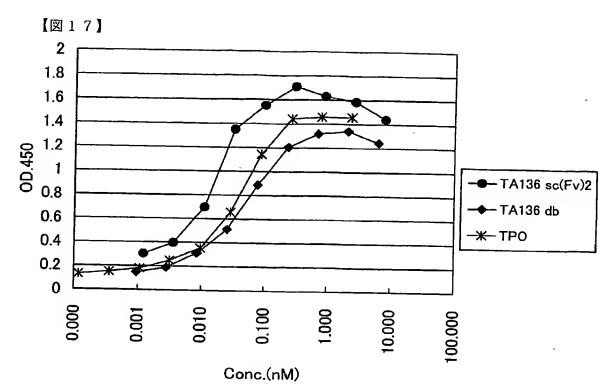
1.000

10.000

100.000

0.001

<del>X</del>-TPO



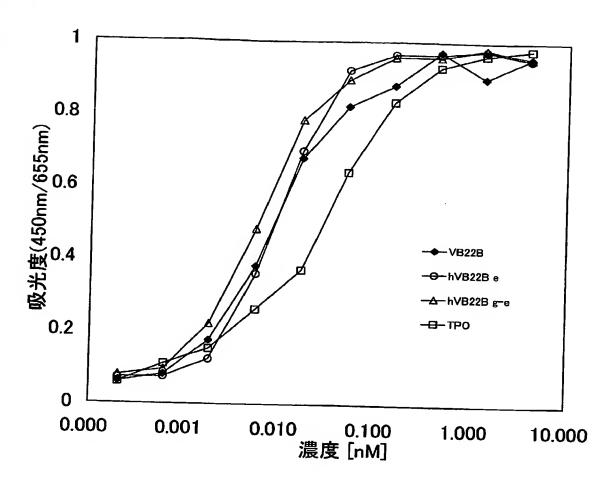
	ļ
•	

【図18】

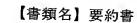
YTFTINSWAMWYRQRPGKGLEWMGRIYPGDGETIYNGKFRYRVTITADESTSTAYWELSSLRSEDTAVYYCARGYDDYSFAYWGQGTTVTVSS CDRI FR2 CDR3 FR4	KLE IK R4
RGYDDYSFAY CDR3	HIEVPFTFGQGTKLE CDR3 FR4
SEDTAVYYCA	VGVYYCMQHII
STAYMELSSLR FR3	<b>ヒト化経鎖</b> DIVMTQSALSLPVTPGEPASISC <mark>RSSKSLLHSNGNTYLYM</mark> FQQKPGQSPQLLIYRMSNLASGVPDRFSGSGSGTAFTLKISRVEAEDVGVYYC <mark>MQHIEYPFTJ</mark> FGQGTKLEIK FR1 CDR1 FR2 CDR2 FR3 CDR3 FR4
RVT I TADESTS	SGSGSGTAFTLK FR3
DGET I YNGKFRY CDR2	MSNLAS]GVPDRF CDR2
HMGR I YPGDG	2SPQLL I YRMS
SWANNWYRQRPGKGLEI CDR1 FR2	<u>(Ly</u> mfqokpgos FR2
YTFTINSWANIW CDR1	(SLLHSNGNT)
evelvesurevknyddsykvsckASGYI FR1	PAS I SCRSSK
GEVKKPGA:	圣鎖 ALSLPVTPGE FR1
A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	ヒト化軽鎖 DIVMTQSALSL







ページ: 1/E



【要約】

【課題】TPOアゴニスト活性を有する新規な抗Mpl抗体を提供することを課題とする。 【解決手段】抗ヒトMpl抗体を取得・精製し、遺伝子工学的手法を用いて抗ヒトMpl Diabo dy および抗ヒトMpl sv(Fv)2を精製した。さらに抗ヒトMpl sc(Fv)2をヒト化することに 成功した。

Diabodyおよびsc(Fv)2のTPO様アゴニスト活性を評価したところ、抗ヒトMpl抗体に対して、Diabodyおよびsc(Fv)2は高いアゴニスト活性を示し、天然リガンドであるAuman TPOと同等以上の活性を示すことが分かった。 【選択図】なし

ページ: 1/E

## 認定・付加情報

特許出願の番号 特願2004-071763

受付番号 50400417156

書類名特許願

担当官 第八担当上席 0097

作成日 平成16年 3月17日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】 000003311

【住所又は居所】 東京都北区浮間5丁目5番1号

【氏名又は名称】 中外製薬株式会社

【代理人】 申請人

【識別番号】 100102978

【住所又は居所】 茨城県土浦市卸町1-1-1 関鉄つくばビル6

階 清水国際特許事務所

【氏名又は名称】 清水 初志

【選任した代理人】

【識別番号】 100108774

【住所又は居所】 茨城県土浦市卸町1-1-1 関鉄つくばビル6

階 清水国際特許事務所

【氏名又は名称】 橋本 一憲



特願2004-071763

## 出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[000003311]

1. 変更年月日 [変更理由]

1990年 9月 5日

更理由] 新規登録 住 所 東京都北

東京都北区浮間5丁目5番1号

氏 名 中外製薬株式会社